Canon

キヤノンカラーイメージスキャナ

CanoScan D1250U2/D1250U2F

キヤノスキャンD1250U2/D1250U2F

スタートガイド

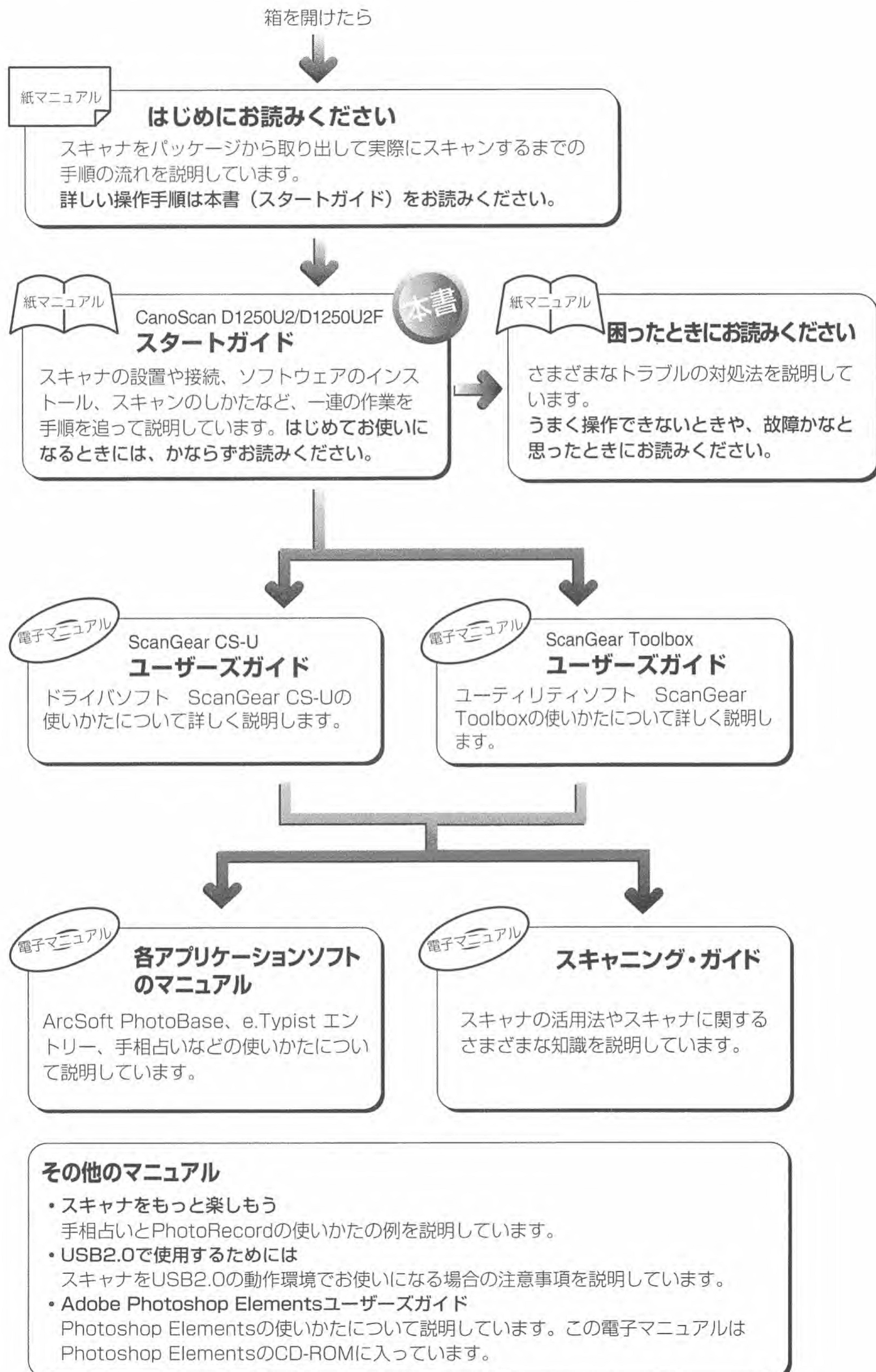




ご使用の際に、かならずこのスタートガイドをお読みください。また、本書は、将来いつでも利用できるように大切に保管してください。

マニュアルの利用のしかた

本スキャナのマニュアルは、目的に応じて、下図のようにご利用ください。



その他のマニュアル

- **スキャナをもっと楽しもう**
  手相占いとPhotoRecordの使いかたの例を説明しています。
- **USB2.0で使用するためには**
  スキャナをUSB2.0の動作環境でお使いになる場合の注意事項を説明しています。
- **Adobe Photoshop Elementsユーザーズガイド**
  Photoshop Elementsの使いかたについて説明しています。この電子マニュアルはPhotoshop ElementsのCD-ROMに入っています。

ごあいさつ

このたびは、キヤノンカラーイメージスキャナ CanoScan D1250U2/D1250U2Fをお買い上げいただき、ありがとうございました。
キヤノンカラーイメージスキャナ CanoScan D1250U2/D1250U2Fは、USB2.0および1.1対応、基本解像度1200dpi、R、G、B各色16bit(65,536階調)処理の高速、高解像度フラットベッド型カラーイメージスキャナです。なお、CanoScan D1250U2Fは、フィルム読み取りユニットを標準装備しています。USB接続のためコンピュータへの接続も簡単です。オフィスやご家庭で高画質な画像の取り込みにご活用ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナおよび複合機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

スキャナを使用する場合には、次の点に十分ご注意ください。

- 紙幣、郵便切手、印紙ならびに国債や株券等の有価証券、免許証や旅券等の証明書等の複製は、偽造罪等により刑事罰の対象となる場合があります。
- 他人の著作物を権利者に無断で複製することは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真等を複製する場合には肖像権が問題となる場合があります。

● 注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 一部はアドビ システムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。

目次

第1章　準備しよう

第2章　使ってみよう

第3章　CanoScan D1250U2Fをご使用の方へ

付録

CanoScan D1250U2/D1250U2Fの特長

本スキャナは、USB2.0および1.1対応、基本解像度1200dpiの高速、高解像度フラットベッド型カラーイメージスキャナです。本スキャナは、次のような特長を持っています。

USB2.0対応の超高速転送

USB2.0に対応し、スキャンしたデータを超高速でコンピュータへ転送することができます。

* 本スキャナをUSB2.0の動作環境で使用するためには、スキャナに接続されているコンピュータがUSB2.0に対応している必要があります。詳しくは別紙「USB2.0で使用するためには」を参照してください。

高解像度、高階調

最高光学解像度は1200 X 2400dpiの高解像度。読み取りはR、G、B各色16bit (65,536階調)の高階調、出力はR、G、B各色8bitです。

常時電源はオン、低消費電力

本スキャナは、常時電源がオンの状態でもスタンバイ時5W、動作時15Wという低消費電力。しかも、すぐにスキャンができるのでとても便利です。

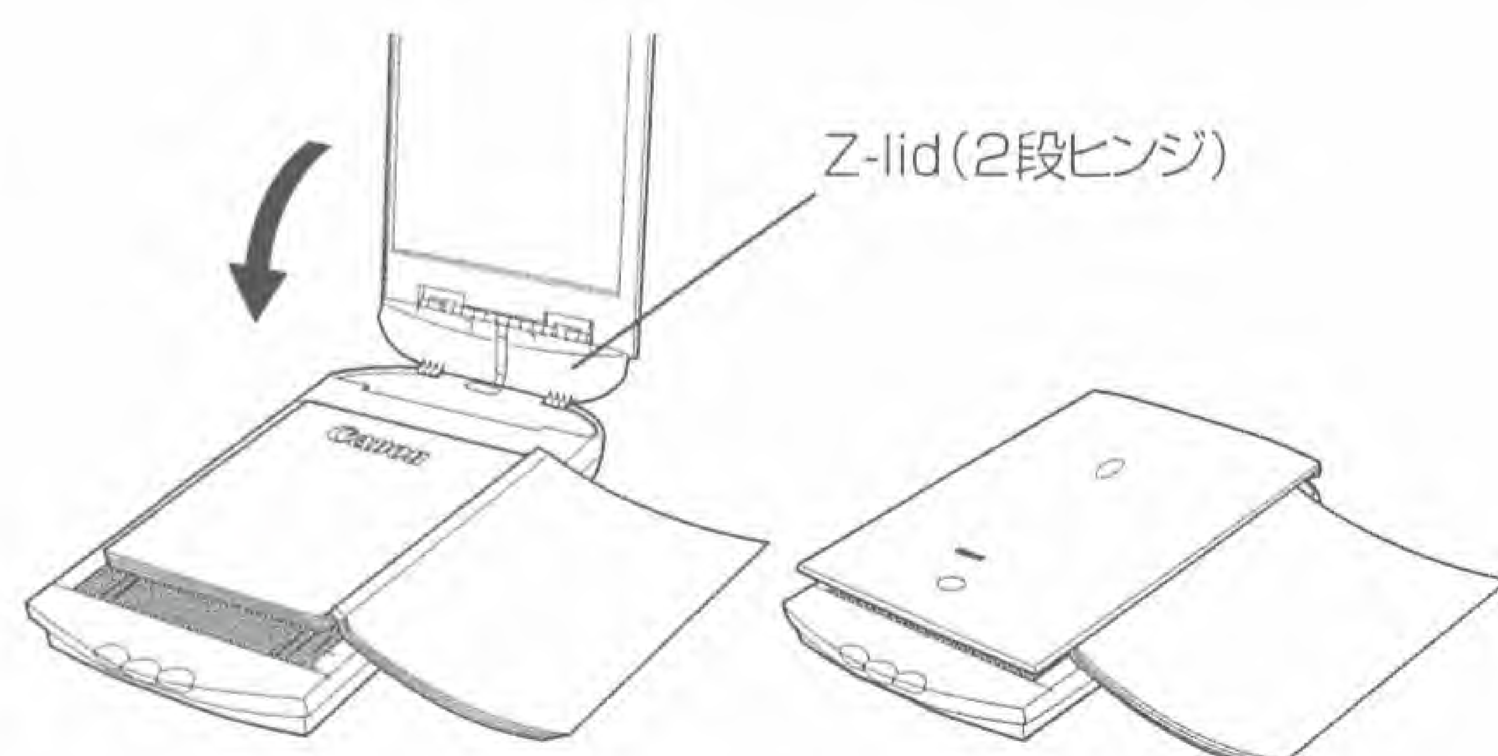
便利なスキャナボタン

スキャナ前面の3つのスキャナボタンを押すだけで原稿をスキャンし、アプリケーションに表示・保存したり、プリンタで印刷したり、Eメールへの添付が簡単にできます。
また、原稿台カバー上のPHOTOボタン(CanoScan D1250U2Fのみ)を押すだけで35mmフィルムや写真をスキャンし、アプリケーションに表示・保存できます。



厚手の原稿もスキャン可能

Z-lid(2段ヒンジ)機構の原稿台カバーが、雑 誌や本など厚みのある原稿をしっかり押さえます。



フィルム読み取りユニットを標準装備(CanoScan D1250U2Fのみ)

CanoScan D1250U2Fは、原稿台カバーに超薄型フィルム読み取りユニットを標準で内蔵しています。35mmフィルム(ネガ/ポジ)をスキャンすることができます。



動作環境について

本スキャナは、以下の環境を持つコンピュータでお使いください。

■USB2.0で接続する場合

コンピュータ	：DOS/V互換機およびNEC PC98-NXシリーズ
OS(*1)	：Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/ Windows Millennium Edition/Windows 2000 Professional
インターフェース	：USB2.0インターフェースを標準装備したもの または、キヤノンが動作保証する拡張USBカード(*2)
CD-ROMドライブ	：必要

(*1) Windows 98には対応していません。

(*2) USB2.0インターフェースを標準装備していないコンピュータをお使いの場合、別途キヤノンが推奨するUSB2.0拡張カードをご購入いただき、コンピュータにセットアップする必要があります。詳しくは別紙「USB2.0で使用するためには」を参照してください。USB2.0を標準装備しているコンピュータをお使いの場合は、キヤノン販売のホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/canoscan/index.html）で案内されている対応方法をかならずご覧ください。

- ■ 自作PC、ショップブランドPCでは動作しない場合があります。
- ■ NEC PC-9800/9821シリーズには対応していません。
- ■ Macintoshには対応していません。
- ■ 一部のパソコン（ノートパソコン）において、スキャナを接続した状態でスタンバイモードから正常に復帰できない場合があります。この場合はシステムを再起動してください。

■USB1.1で接続する場合

コンピュータ	：DOS/V互換機およびNEC PC98-NXシリーズ
OS	：Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/ Windows Millennium Edition/Windows 2000 Professional/Windows 98
インターフェース	：USB1.1を標準装備したもの
CD-ROMドライブ	：必要

- ■ 自作PC、ショップブランドPCでは動作しない場合があります。
- ■ NEC PC-9800/9821シリーズには対応していません。
- ■ 拡張USBカードへは、接続できません。
- ■ Macintoshには対応していません。
- ■ 一部のパソコン（ノートパソコン）において、スキャナを接続した状態でスタンバイモードから正常に復帰できない場合があります。この場合はシステムを再起動してください。

※ 本書では、特にお読みいただきたい説明に、次のマークを使用しています。



操作上の注意事項や、重要な点が記述されています。かならずお読みください。



操作や説明内容についての補足が記述されています。参考までにお読みください。

※ 本書では、Windows XP Professional/Windows XP Home EditionをWindows XP、Windows Millennium EditionをWindows Me、Windows 2000 ProfessionalをWindows 2000と記載しています。
また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Millennium Edition、Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000 ProfessionalをWindowsと記載しています。

※ 本書では、各Windows間で共通の操作を説明する場合、Windows XPの画面例を使って説明しています。ただし、実際に表示される画面とは異なる場合があります。

※ 本書では、特に説明のない限り、CanoScan D1250U2Fのイラストや画面例を使用して説明しています。

⚠ 安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくために、知っておいていただきたい項目をまとめました。ご使用になる前に、お読みください。

「⚠ 警告」と「⚠ 注意」について

⚠ 警告　取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意　取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

設置について

⚠ 警告

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 機械の上に次のような物を置かないでください。これらが機械内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になることがあります。

  ・ネックレスなどの金属物

  ・コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器

  これらが機械内部に入った場合は、直ちにUSBケーブルとACアダプタを抜いてお買い求めの販売店または巻末に記載されている修理サービス窓口にご連絡ください。

⚠ 注意

- 機械を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

  ・湿気や埃の多い場所

  ・直射日光のあたる場所

  ・高温な場所

  ・火気に近い場所
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所や振動の多い場所に設置しないでください。機械が落下するなどして、けがの原因になることがあります。
- 機械の上に重いものを乗せないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因になることがあります。

電源について

⚠ 警 告

- 電源コードやACアダプタを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、電源コードの上に重いものを乗せたり、ひっぱったり、無理に曲げたりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- タコ足配線は行なわないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードのプラグやACアダプタのプラグは、奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込まないと、火災や感電の原因になります。
- 同梱されているACアダプタ以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 原則的に延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、5m以内のものを使用してください。また、使用時は束ねをほどき、電源コードと延長コードの接続が確実になるように、ACアダプタのプラグを奥まで差し込んでください。延長コードの多重配線はしないでください。
- 延長コードは通路のような誤って足で踏み付けたりひっかけてコードを傷つけるような場所では使用しないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

⚠ 注 意

- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタの本体を持って抜いてください。電源コードを引っぱると、電源コードの芯線の露出、断線など電源コードが傷つき、その部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- いつでもACアダプタが抜けるように、ACアダプタの周りには物を置かないでください。非常時にACアダプタが抜けなくなります。
- ACアダプタは年1回以上コンセントから抜いて、ACアダプタの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると火災の原因になることがあります。

取り扱いについて

⚠ 警告

- 機械を分解したり、改造したりしないでください。内部には高い電圧のかかっている部分があり、火災や感電の原因になります。
- 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、変なにおいがした場合は、直ちにUSBケーブルとACアダプタを抜き、お買い求めの販売店または巻末に記載されている修理サービス窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 機械の近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが機械内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 機械内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。また、水、液体や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）をこぼさないでください。これらが機械内部の電気部分に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。これらが機械内部に入った場合は、直ちにUSBケーブルとACアダプタを抜いて、お買い求めの販売店または巻末に記載されている修理サービス窓口にご連絡ください。
- 清掃のときは、かならずUSBケーブルとACアダプタを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 清掃のときは、水を含ませて固く絞った布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 原稿台カバーは手を挟まないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。
- 原稿台カバーや原稿台ガラスを上から強く押さないでください。原稿台ガラスが破損してけがの原因になることがあります。
- 原稿台ガラスに辞書などの重いものを落とさないように十分注意してください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
- 連休等で長時間ご使用にならない場合は、安全のためACアダプタを抜いておいてください。
- 機械を持ち運ぶときは、十分注意して持ってください。機械を落として、けがの原因になることがあります。
- 防塵カバーなどは、ACアダプタを抜いたあと、十分に本体が冷えてからかけてください。火災の原因になることがあります。
- CD-ROMを一般オーディオ用CDプレーヤーで使用しないでください。大音量により、耳を痛めるおそれがあります。

設置・使用条件について

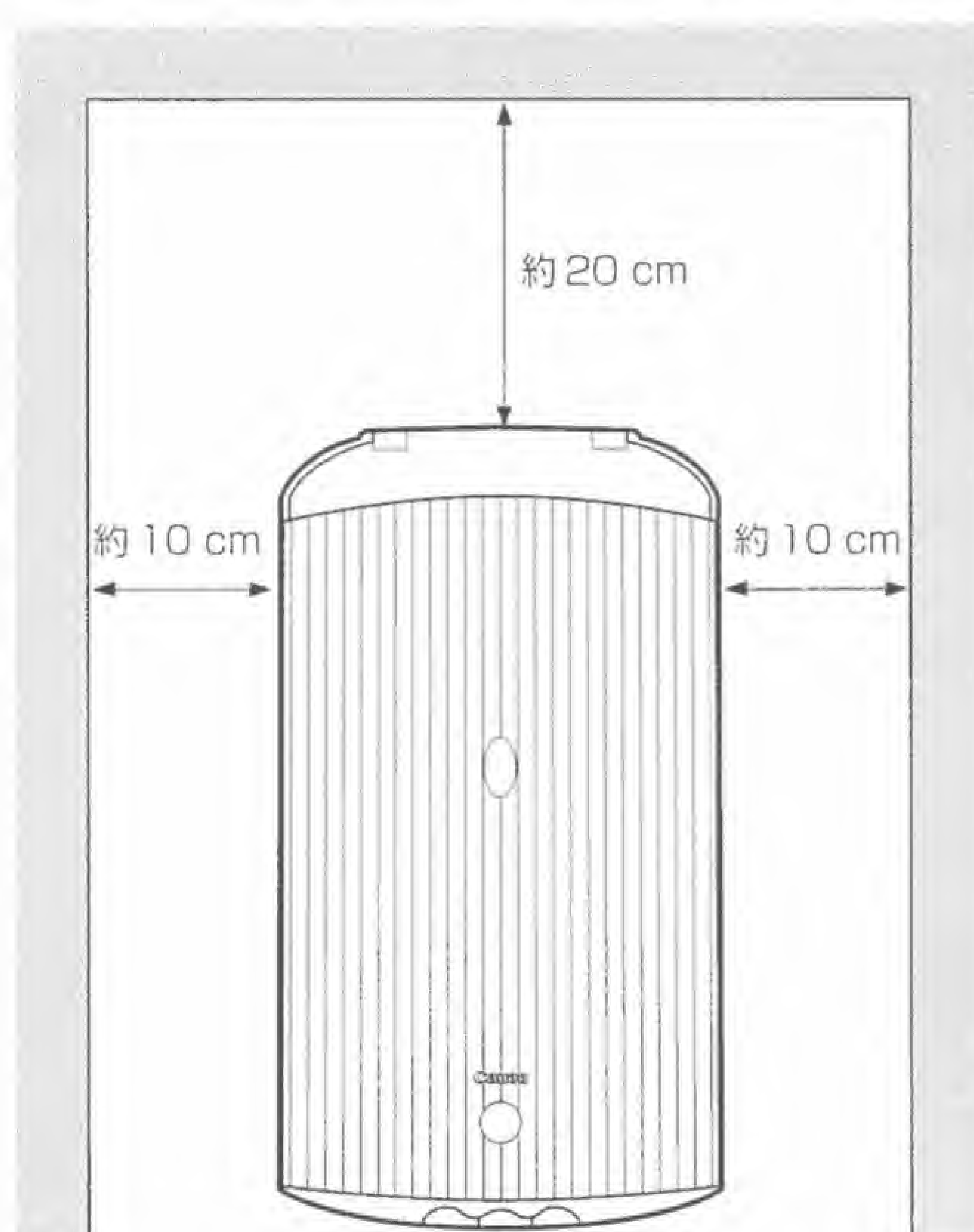
本スキャナを安全にご使用いただくために、以下の項目についての注意事項をかならずお守りください。

- 以下の周囲温度と湿度範囲内の場所で使用してください。
  周囲温度範囲：　10℃～35℃
  周囲湿度範囲：　10%～90%ＲＨ、フィルムスキャン時は20%～80%RH(ただし結露のないこと)

- 机の上など、広くて平らな場所に設置してください。

- 周囲に十分なスペース(必要なスペース)をあけて設置してください。

  (下図はスキャナを真上から見た図です)。



＊付属のケーブルが届く範囲にスキャナを設置してください。

- 急激な温度変化がある場所には設置しないでください。
  温度の低い場所から高い場所へ移動すると、結露が生じ、画像不良の原因になることがあります。この場合は、しばらく放置し環境に十分慣らしてからご使用ください。

- 直射日光や強い光があたる場所では使用しないでください。スキャナが故障したり、スキャン画像に影響をあたえることがあります。やむを得ず、日光のあたる場所で使用する場合、厚手のカーテンなどで光をさえぎってください。

第1章

準備しよう

本スキャナをパッケージから取り出しても、すぐにコンピュータには接続しないでください。
まず、梱包品を確認し、輸送時の破損を防止するためのロックを解除します。

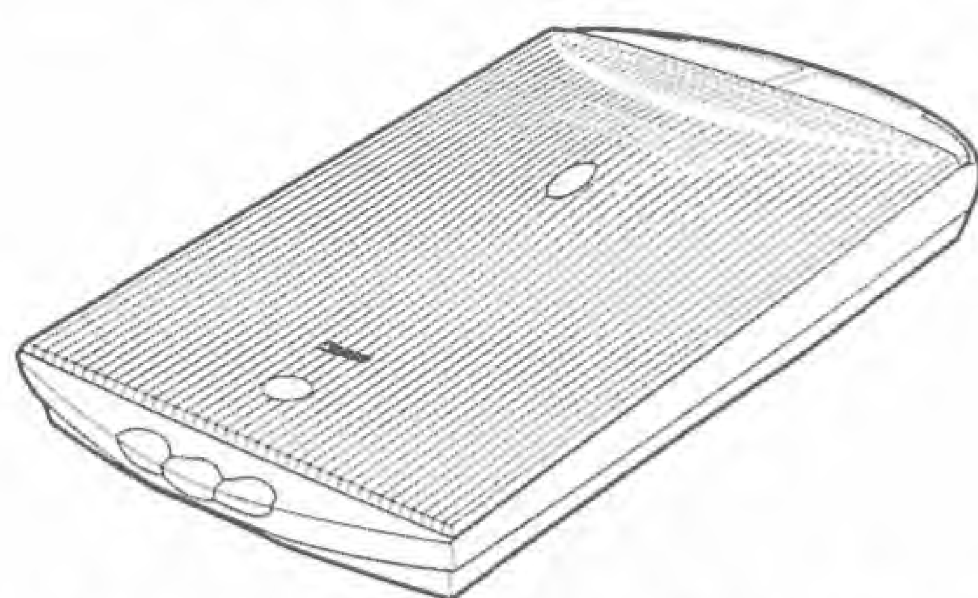
ロックを解除せずに電源を入れると、スキャナの故障やトラブルの原因となることがあります。

その後、スキャナをコンピュータに接続し、付属のソフトウェアをインストールします。

1. 梱包品の確認

箱を開けたら、パッケージの中身を確認してください。

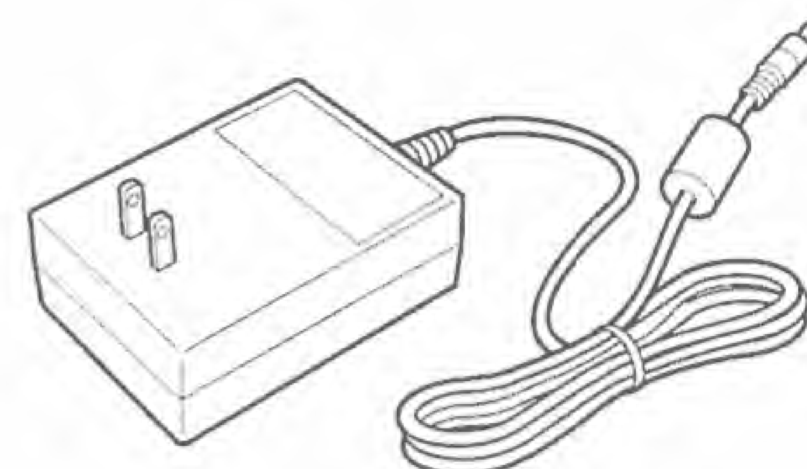
本体および接続用の部品



CanoScan D1250U2F本体



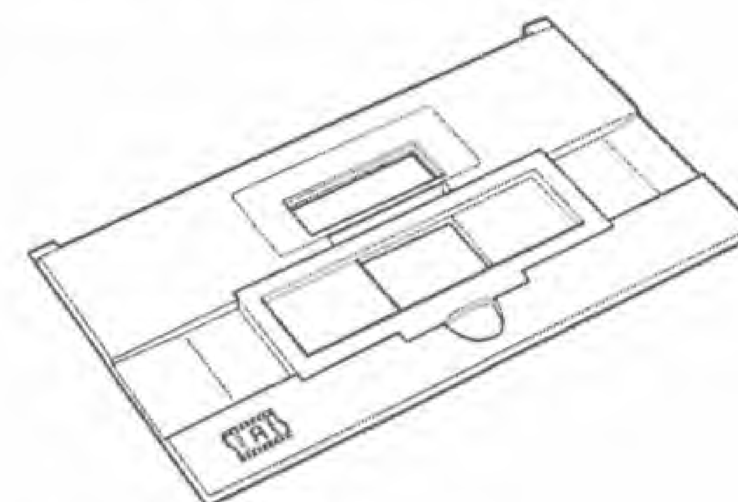
USBケーブル(USB2.0対応)
本スキャナとコンピュータを接続するためのケーブルです



ACアダプタ



CanoScan D1250U2本体



フィルムガイド
(CanoScan D1250U2Fのみ)

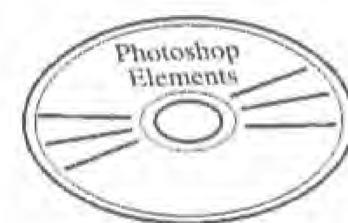
CD-ROM



キヤノスキャンセットアップCD-ROM

スキャナを使えるようにするためのスキャナドライバと、アプリケーションソフトをインストールするプログラムや電子マニュアル*が入っています。再配布できないソフトウェアや重要な情報が入っていますので、なくさないように大切に保管しておいてください。

* 電子マニュアルの種類についてはP.62をご覧ください。



Adobe Photoshop Elements CD-ROM

フォトレタッチソフト Photoshop Elementsと電子マニュアルが入っています。

CD-ROMケースにはインストールに必要なシリアル番号シールが貼り付けられています。なくさないよう気をつけてください。

説明書、その他

- はじめにお読みください
- スタートガイド(本書です)
- 困ったときにお読みください
- スキャナをもっと楽しもう
- USB2.0で使用するためには
- 各種ご案内
- 保証書(外箱に貼付)





万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

2. 各部の名称

原稿台カバー
セットした原稿を押さえます

保護シート(CanoScan D1250U2Fのみ)
フィルム読み取りユニットの光源部を保護するためのシートです。フィルムをスキャンしないときはかならず保護シートを付けておいてください。

フィルム読み取りユニット光源部
(CanoScan D1250U2Fのみ)
フィルムをスキャンするときの光源です。

原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です

原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます

原稿台ガラス
スキャンする原稿を置きます

スキャナボタン

SCAN(スキャン)ボタン
このボタンを押すだけで原稿がスキャンされ、アルバムソフトPhotoBaseに画像が表示されます

COPY(コピー)ボタン
このボタンを押すだけで原稿がスキャンされ、プリンタで印刷されます

E-MAIL(メール)ボタン
このボタンを押すだけで原稿がスキャンされ、新規メールメッセージの添付ファイルとなります

PHOTOボタン(CanoScan D1250U2Fのみ)
このボタンを押すだけで35mmフィルム(ポジ/ネガ)や写真をスキャンできます

ロックスイッチ
原稿読み取りユニットをロック、または解除します

USBコネクタ
付属のUSBケーブルを接続するコネクタです

電源コネクタ
付属のACアダプタを接続します


重要

本スキャナには、電源スイッチや電源ランプはありません。
ACアダプタをコンセントに差し込んだ時点で電源が入ります。

3. ロックを解除する

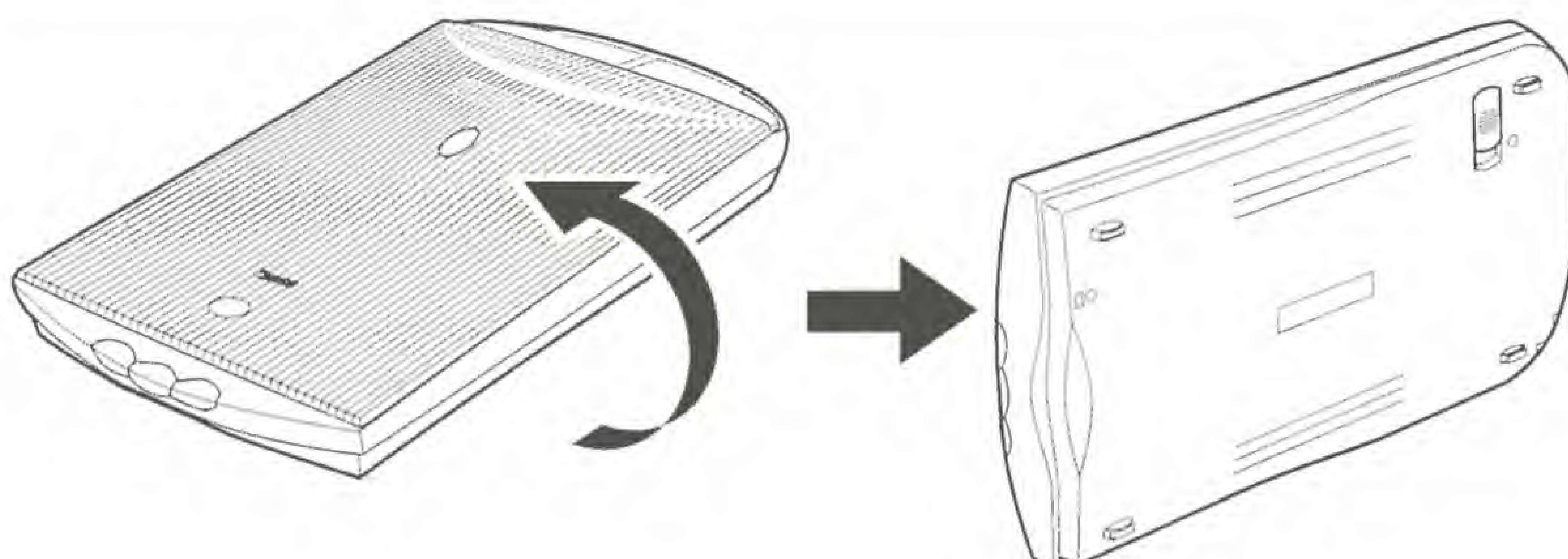
はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック(原稿読み取りユニットを固定するロック)を解除します。


本スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

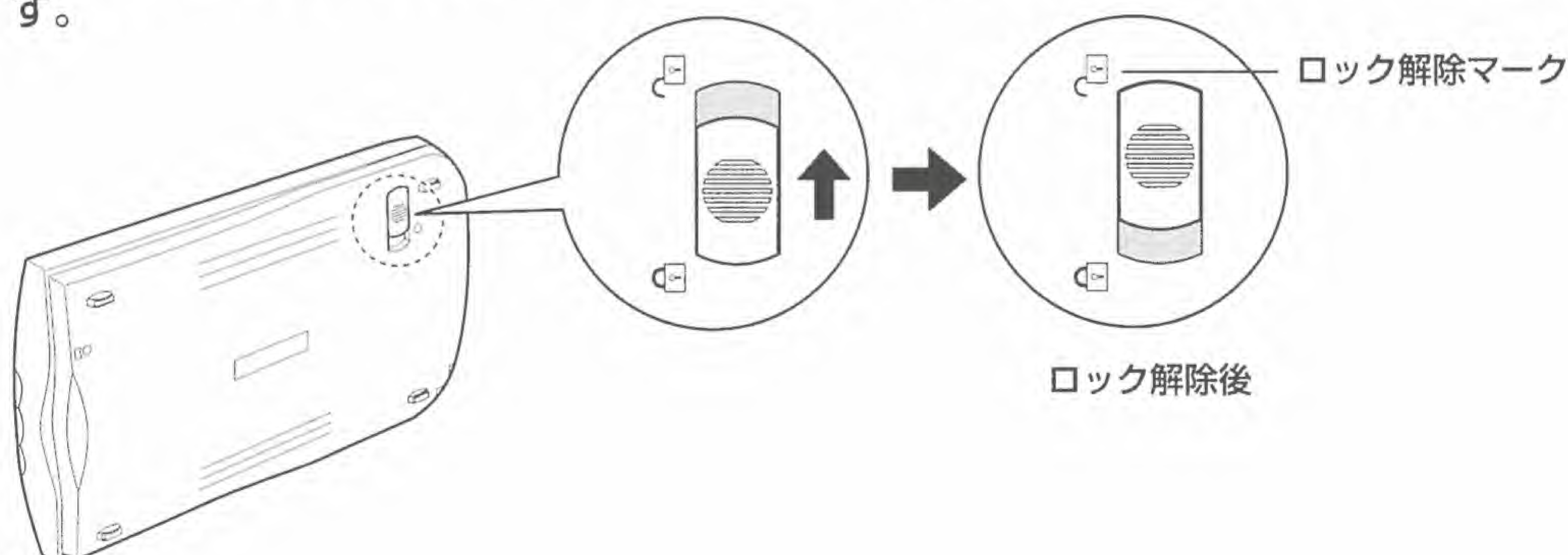
1. スキャナのシールをはがします。

2. スキャナを下図のように傾けます。


ロックを解除するとき、スキャナを90度以上傾けないでください。



3. ロックスイッチを、ロック解除マーク( )の方向に動かして、ロックを解除します。

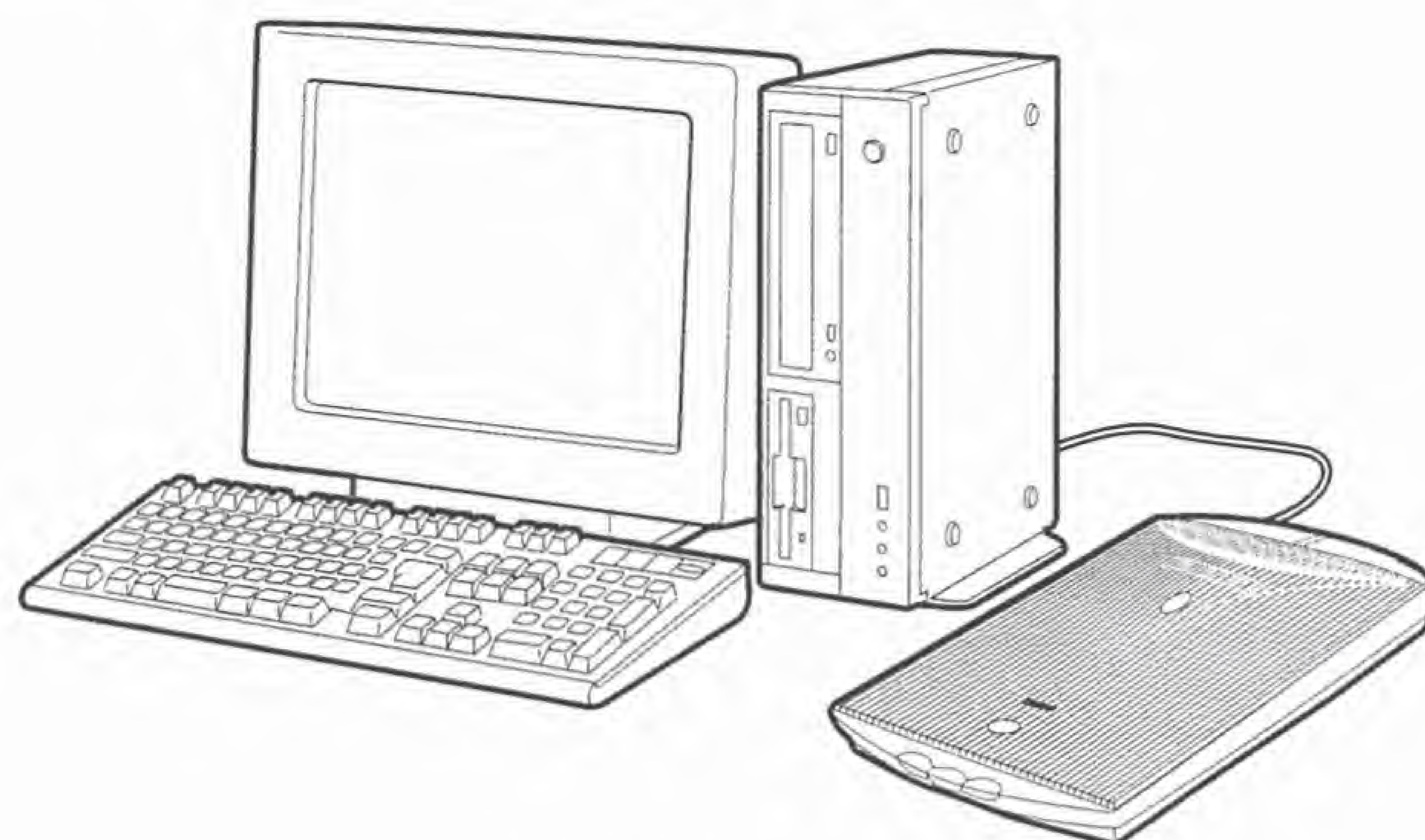


4. スキャナを元のように置きます。


本スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、かならずロックしてください。(→P. 66)

4. スキャナの接続

まず最初にコンピュータと接続します。スキャナは、「設置・使用条件について」(→P. 8)をご覧の上、安全で安定した場所に設置してください。



1. コンピュータの電源をオフにします。

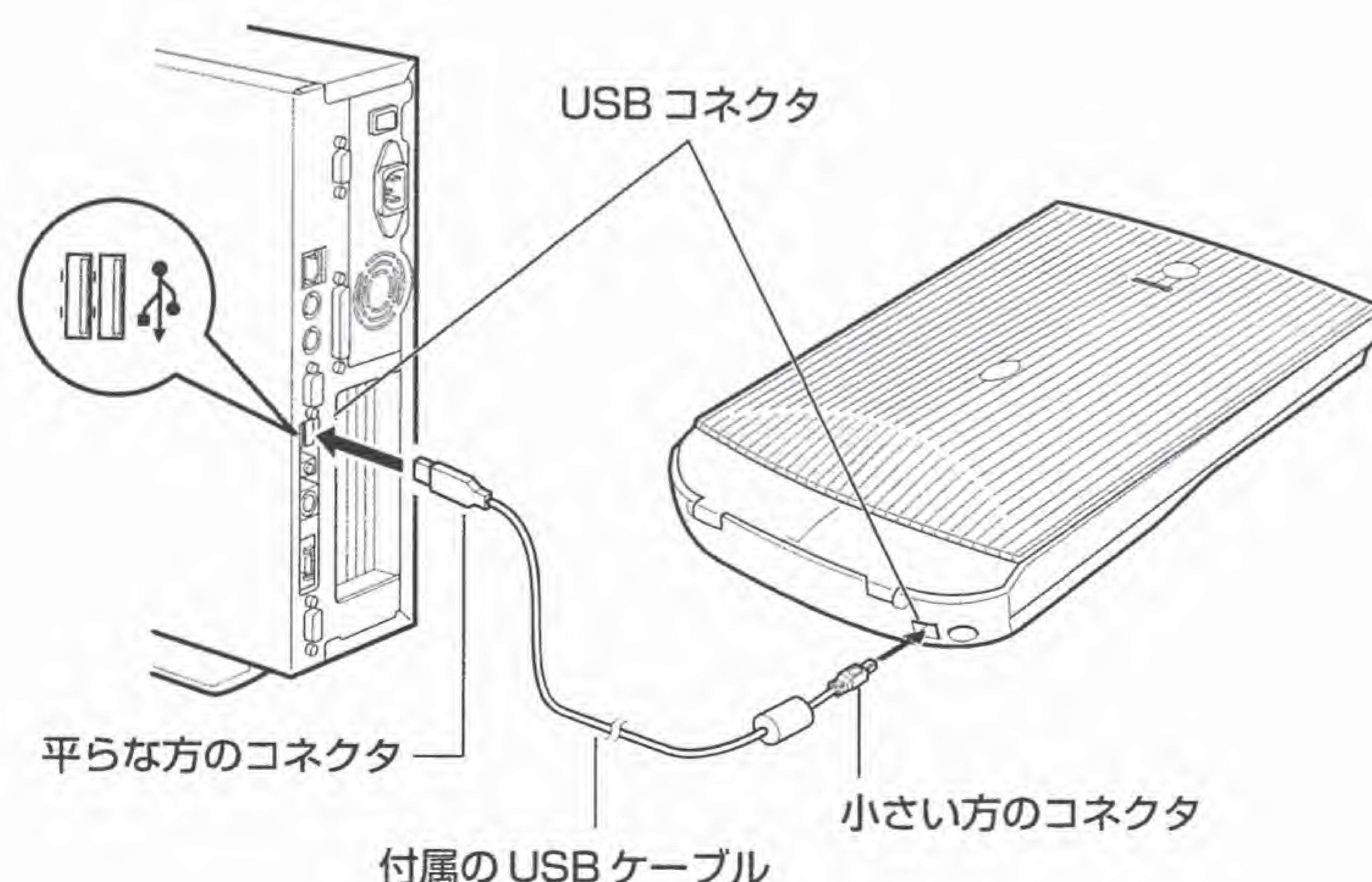
2. スキャナのロックが解除されていることを確認します。


重要

本スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。(→P. 12)

3. 付属のUSBケーブルでコンピュータとスキャナを接続します。

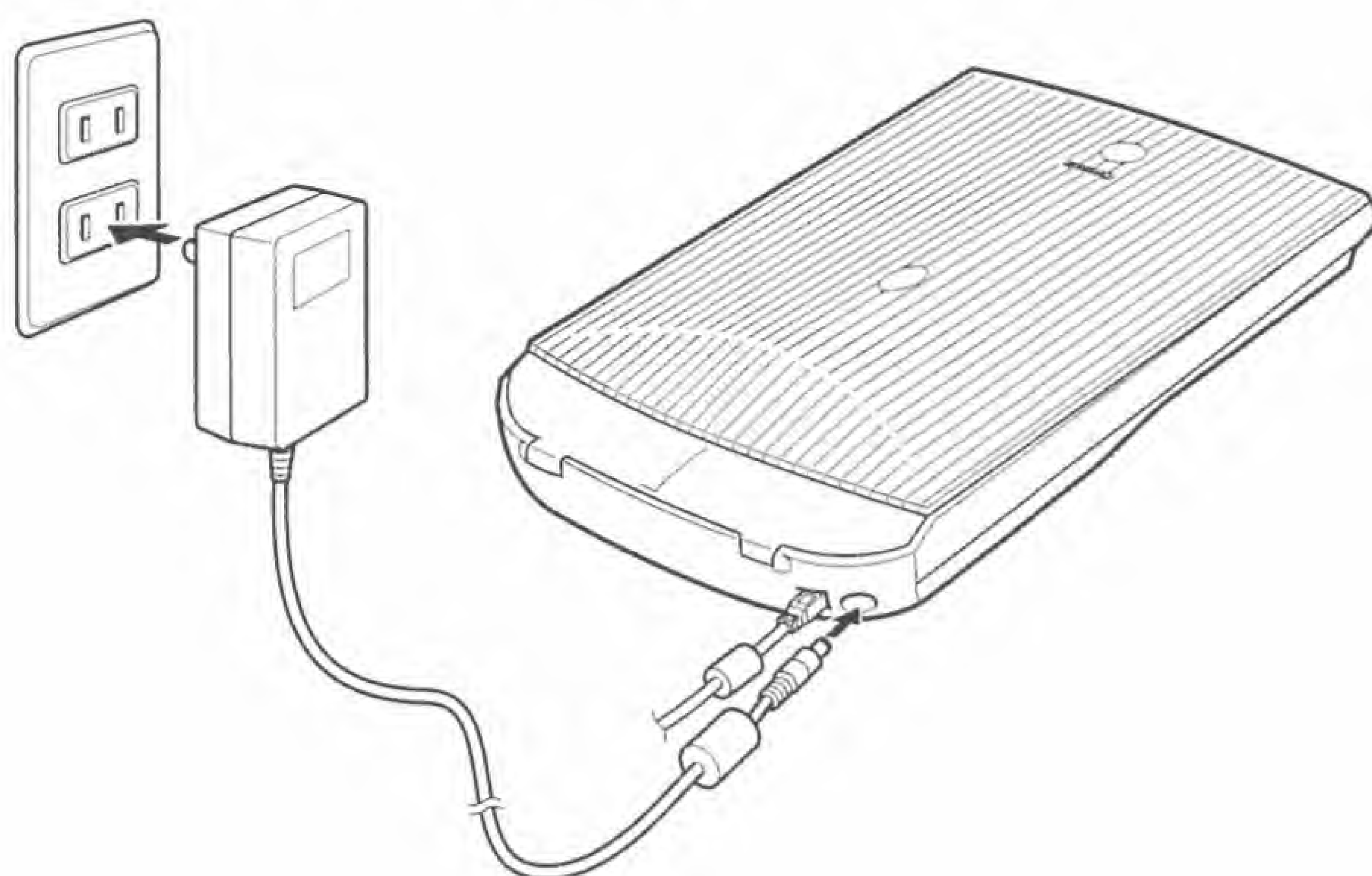
- USBケーブルのコネクタは、コンピュータ側が大きく平らな方、スキャナ側が小さく四角い方です。




重要

USBケーブルは、かならず付属のものをご使用ください。

4. ACアダプタをスキャナに接続します。




重要

- ACアダプタはかならず付属のものをご使用ください。他のACアダプタをご使用になると、故障の原因となります。
- 本スキャナには電源スイッチや電源ランプはありません。
  ACアダプタをコンセントに差し込んだ時点で電源が入ります。

これで、接続作業は完了です。
しかし、まだコンピュータの電源はオンにしないでください。
コンピュータの電源は、次の「5.ソフトウェアのインストール」の手順にしたがってオンにしてください。→次ページ

5. ソフトウェアのインストール

スキャナの接続が終わったら、スキャナを使うために必要なスキャナドライバやアプリケーションソフトをインストールします。次のソフトウェアをコンピュータにインストールします。(右側の数字「約○○MB」は、インストールに必要なハードディスクの空き容量です。)

スキャナドライバ　ScanGear CS-U (スキャンギア CS-U)　約10MB

スキャナを使うために必要なドライバです。ScanGear CS-UのようにTWAINに対応しているドライバを、TWAINドライバと呼ぶこともあります。このソフトウェアをインストールしないと画像の読み込みができません。かならずインストールしてください。

ユーティリティソフト　ScanGear Toolbox (スキャンギア ツールボックス)　約10MB

スキャンした画像のアプリケーションソフトへの取り込み、印刷、Eメール添付、保存などが簡単にできるソフトウェアです。

フォトレタッチソフト　Adobe Photoshop Elements (アドビ・フォトショップ・エレメンツ)　約120MB

スキャナやデジタルカメラから画像を取り込み、画像にいろいろな処理を加えたり、合成をしたり、ファイルの種類を変換することができる画像処理ソフトウェアです。(以降、Adobe Photoshop Elements は Photoshop Elements と表記します。)

* Photoshop Elements は「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」とは別の CD-ROM からインストールします。

アルバムソフト　ArcSoft PhotoBase (フォトベース)　約60MB

画像だけでなく、サウンドやビデオファイル、文書ファイルも扱うことができる、マルチメディア・マネージメント・ソフトウェアです。スライドショーの作成や実行、ウェブアルバムの作成などができます。(以降、ArcSoft PhotoBaseはPhotoBaseと表記します。)

フォトプリントソフト　Canon PhotoRecord (フォトレコード)　約60MB

複数の画像ファイルをアルバムに自由に配置して、飾り付けなどを施して印刷できるユーティリティソフトです。最新のキヤノンBJプリンタを使用して、フチなしプリントが簡単にできます。(以降、Canon PhotoRecord は PhotoRecord と表記します)

日英活字 OCR ソフト　e.Typist エントリー(イー・タイピスト・エントリー)　約30MB

画像として読み込んだ雑誌や新聞などの活字を、ワープロなどで編集可能なテキスト(文字)データに変換するソフトウェアです。

占いソフト　浅野八郎のコンピュータ手相占い　約15MB

原稿台に置いた手のひらをスキャンして手相を読み取り、運勢を調べることができます。

Adobe Acrobat Reader　(アドビ・アクロバット・リーダー)　約24MB

電子マニュアル(PDFファイル)を読むためのソフトウェアです。各ソフトウェアの説明書およびスキャナの活用法を紹介したスキャニング・ガイドは、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」の中に電子マニュアルとして収められています。

すべてインストールしたとき　約329MB

スキャナドライバ(ScanGear CS-U)のインストール

スキャナの接続が終わったら、次の手順でスキャナドライバ(ScanGear CS-U)をインストールします。ScanGear CS-Uは、スキャナを使うために必要なスキャナドライバです。ScanGear CS-UのようにTWAINに対応しているドライバをTWAINドライバと呼ぶこともあります。このソフトウェアをインストールしないとコンピュータがスキャナを正しく認識できず、画像の読み込みができません。以下の手順でかならずインストールしてください。



スキャナドライバのインストールは、本スキャナを初めて接続したときに1回だけ行う作業です。もし、この操作を途中でキャンセルしたり、本書の説明と違った操作を行うと、スキャナが使えなくなるばかりでなく、スキャナドライバの再インストールができなくなります。かならずここに記載されている手順通りに作業をおこなってください。
もし、インストールがうまくできなかったときは、別冊の「困ったときにお読みください」をご覧いただいて適切な対処を行った後、インストールし直してください。

Windows XPの場合

すでにScanGear CS-UとScanGear Toolboxがインストールされている Windows 98、Windows 2000、Windows MeをWindows XPにアップグレードするときは、ScanGear CS-UとScanGear Toolboxをかならず先にアンインストール(削除)し、その後Windows XPにアップグレードしてください。アンインストールせずにWindows XPにアップグレードすると、正常にスキャンできない場合があります。
アンインストールするときは「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面から「ソフトウェアの削除」を選択して、画面のメッセージにしたがって、ScanGear CS-UとScanGear Toolboxをアンインストールしてください。



アンインストールせずにWindows XPにアップグレードし、スキャナが使えなくなったときは、別冊の「困ったときにお読みください」をご覧ください。



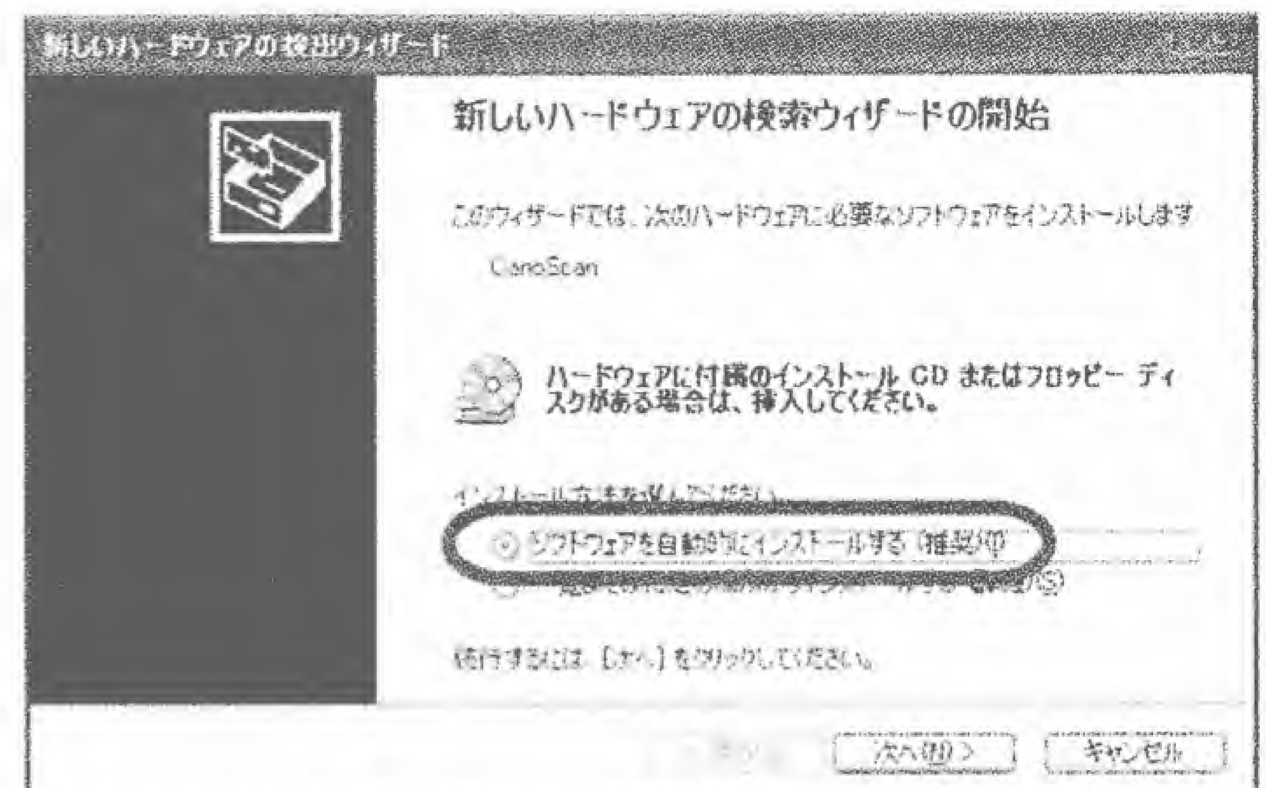
Windows XPでのソフトウェアのインストールやアンインストールの操作は、かならず「コンピュータの管理者」の設定をされたユーザーでログオンしておこなってください。

- スキャナが正しく接続されていることを確認します。
- 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を用意します。

1. コンピュータの電源をオンにします。

▼ Windows XPが起動し、しばらくすると「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

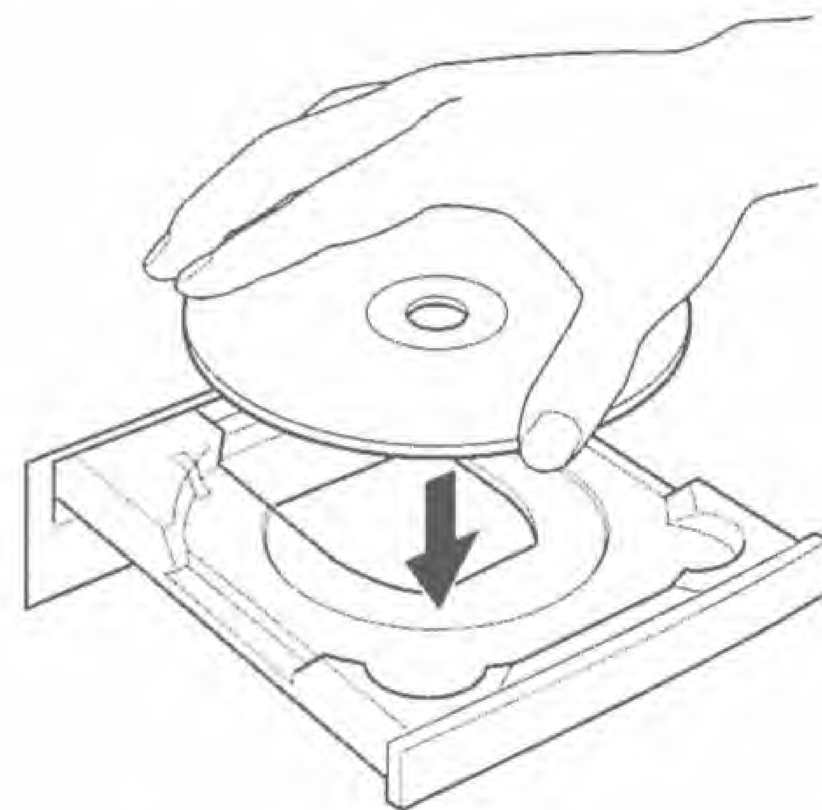
- 「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」が選択されていることを確認します。




重要

「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてしまったときは、［戻る］ボタンをクリックしてください。

2. 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。

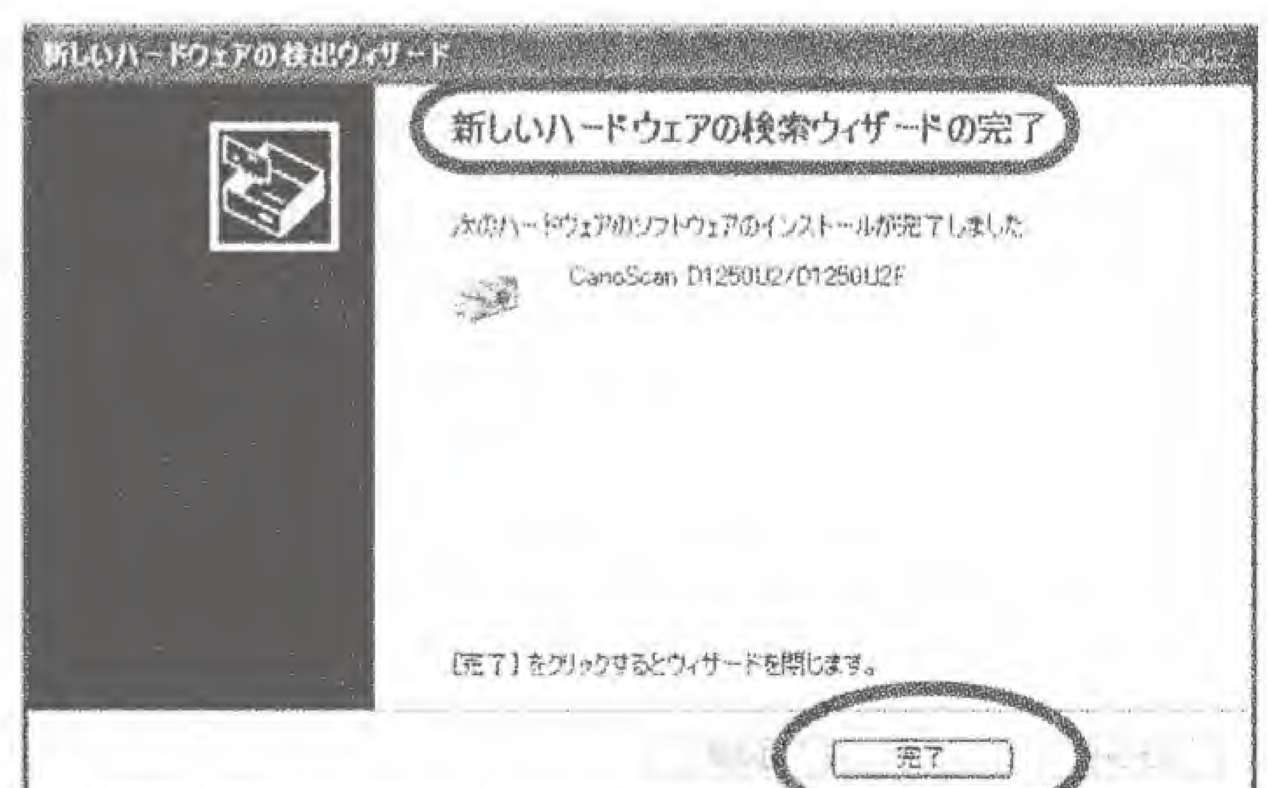


▼ CD-ROMが読み込まれ、自動的にスキャナドライバのインストールがはじまります。


重要

「このデバイス用のソフトウェアが見つかりませんでした。」とメッセージが表示されたときは、［戻る］ボタンをクリックし、CD-ROMをセットし直してください。

3. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」とメッセージが表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。



4. CD-ROMドライブから「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を取り出します。

ここまでの手順で、スキャナドライバ「ScanGear CS-U」のインストールが完了しました。続いて、Photoshop Elementsをインストールします。 P.23

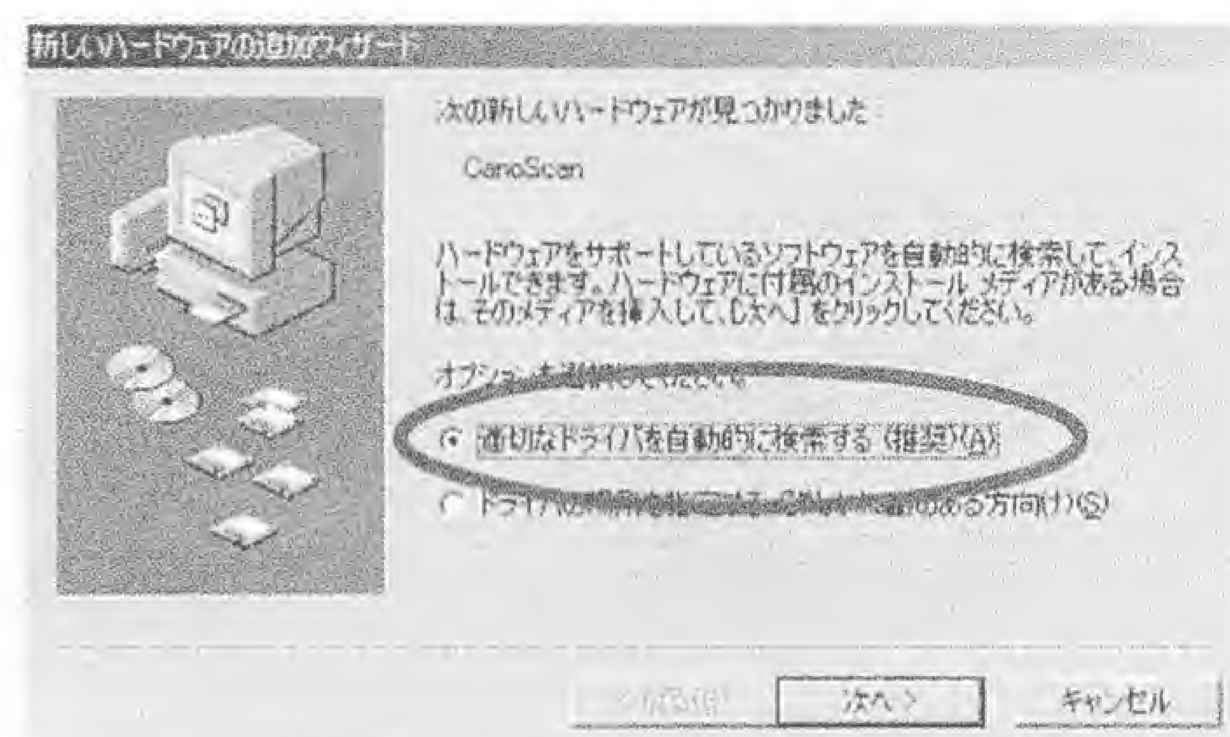
Windows Meの場合

- スキャナが正しく接続されていることを確認します。
- 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を用意します。

1. コンピュータの電源をオンにします。

▼ Windows Meが起動し、しばらくすると「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。

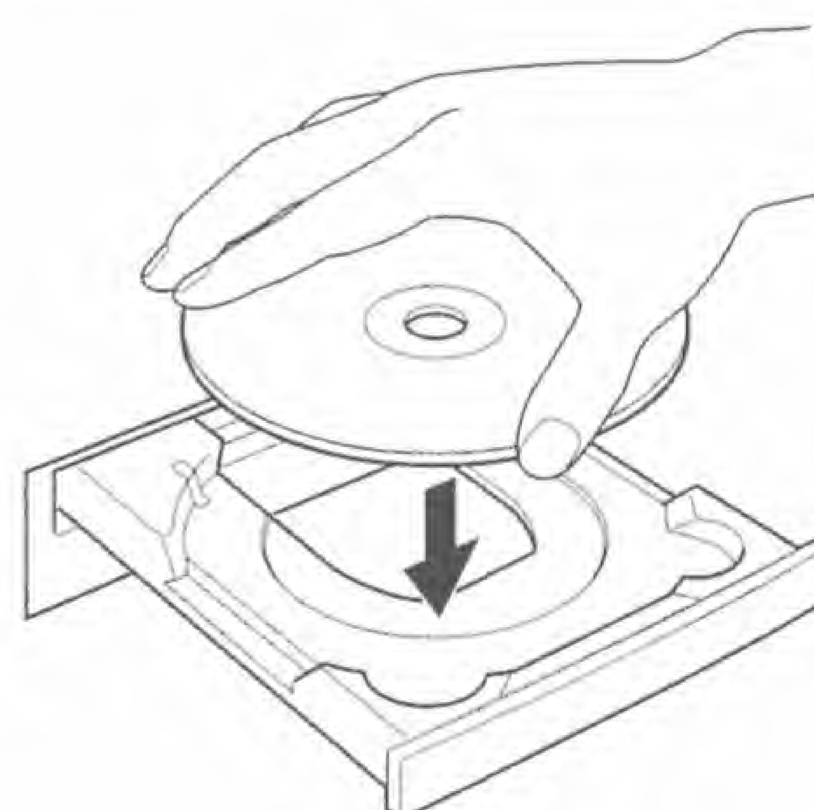
•「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」が選択されていることを確認します。




重 要

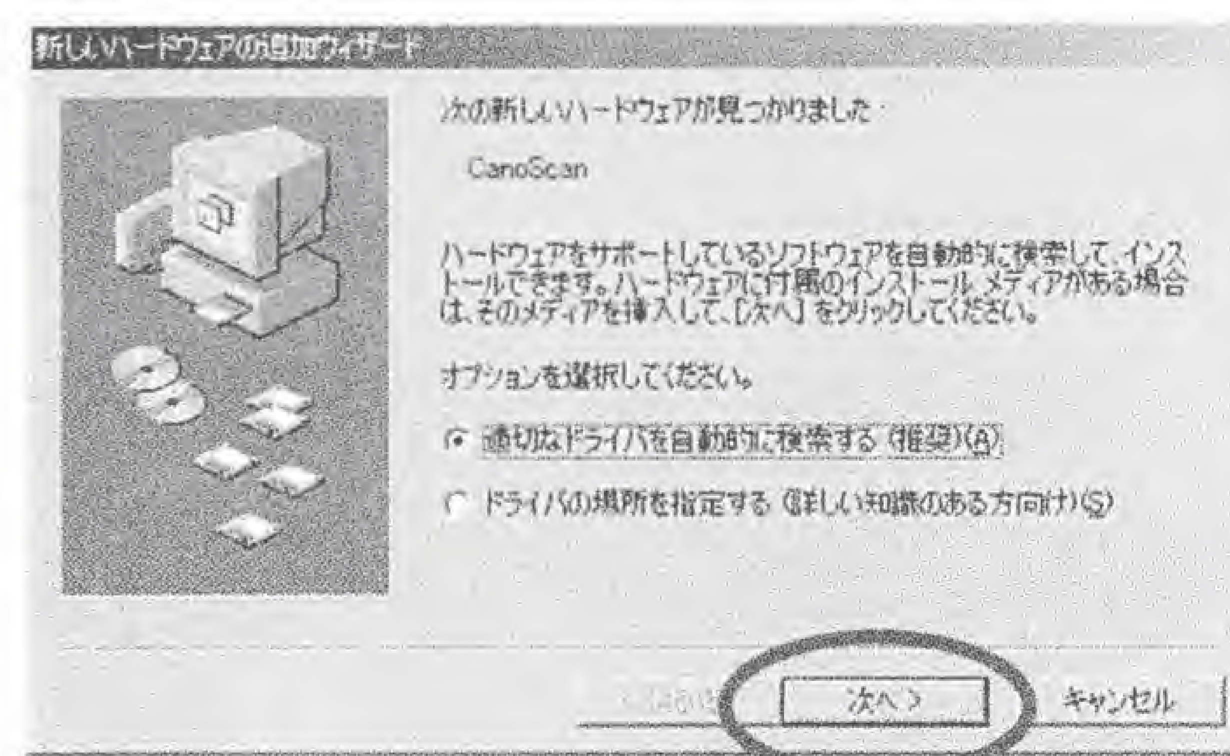
「ドライバの場所を指定する」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてしまったときは、［戻る］ボタンをクリックしてください。

2. 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。



3. CD-ROMが読み込まれるまで10秒ほど待ってから［次へ］ボタンをクリックします。

▼ スキャナドライバのインストールが始まります。




重 要

［次へ］ボタンをクリックしたときに、「このデバイス用のソフトウェアが見つかりませんでした。」とメッセージが表示されたときは、［戻る］ボタンをクリックし、この手順からの操作をし直してください。

4. 「新しいハードウェアのインストールが完了しました」とメッセージが表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



5. CD-ROMドライブから「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を取り出します。

ここまでの手順で、スキャナドライバ「ScanGear CS-U」のインストールが完了しました。続いて、Photoshop Elementsをインストールします。▶ P.23

Windows 98/Windows 2000の場合

インストールの手順は、Windows 98の画面で説明しています。Windows 2000の場合、画面やメッセージが異なりますが、操作手順は同じです。



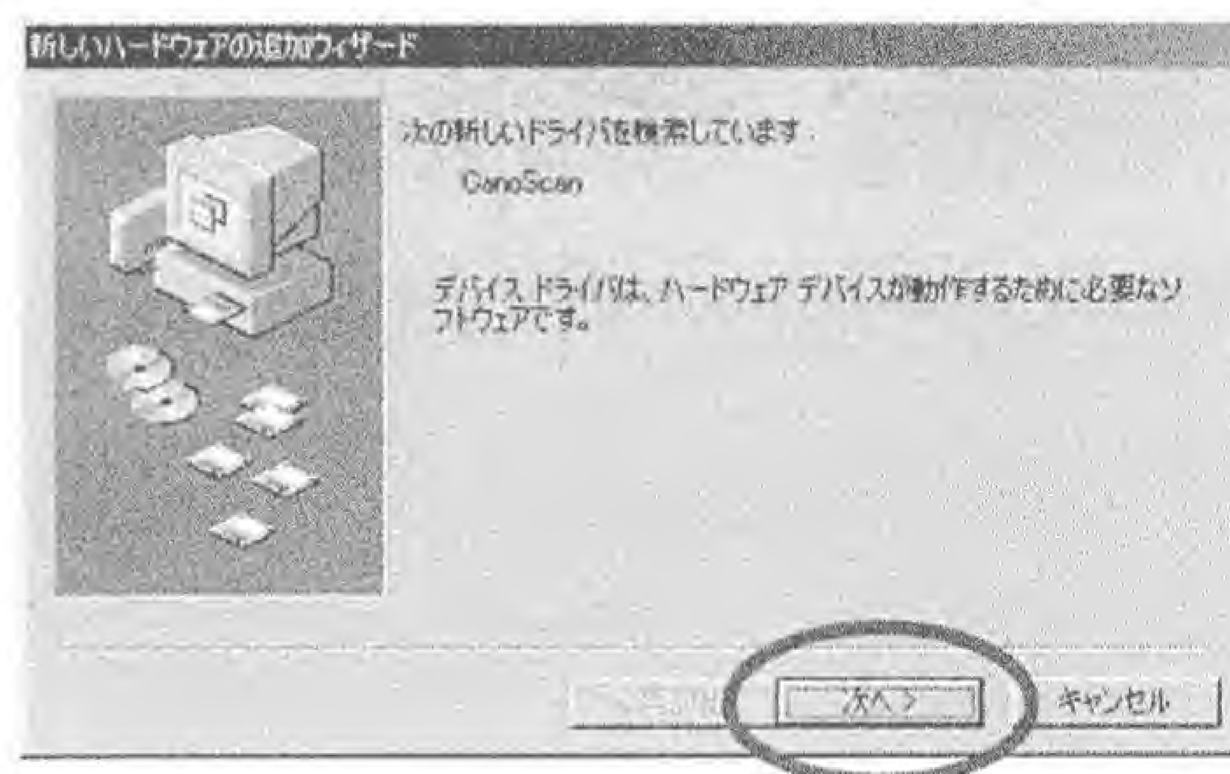
Windows 2000でのソフトウェアのインストールやアンインストールの操作は、かならずAdministratorの権限でログオンしておこなってください。

- スキャナが正しく接続されていることを確認します。
- 「キャノスキャンセットアップCD-ROM」を用意します。

1. コンピュータの電源をオンにします。

▼ しばらくすると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されます。

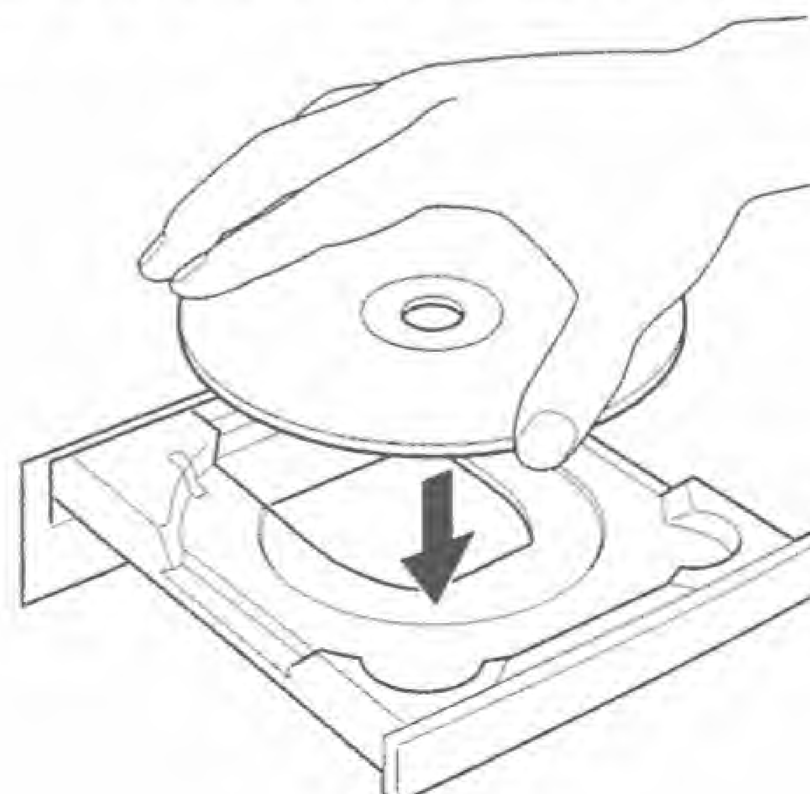
2. [次へ]ボタンをクリックします。



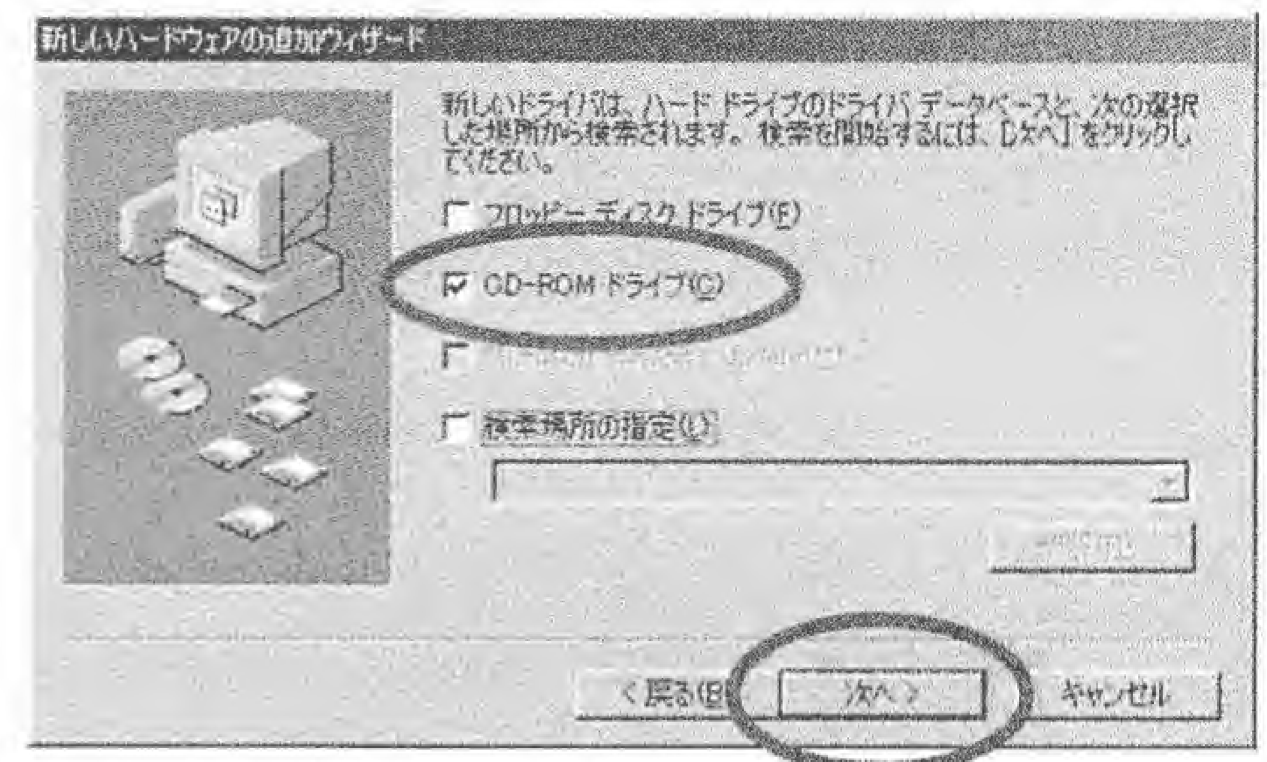
3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」が選択されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



4. 「キャノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。



5. 「CD-ROMドライブ」が選択されていることを確認し、10秒ほど待ってから、[次へ]ボタンをクリックします。

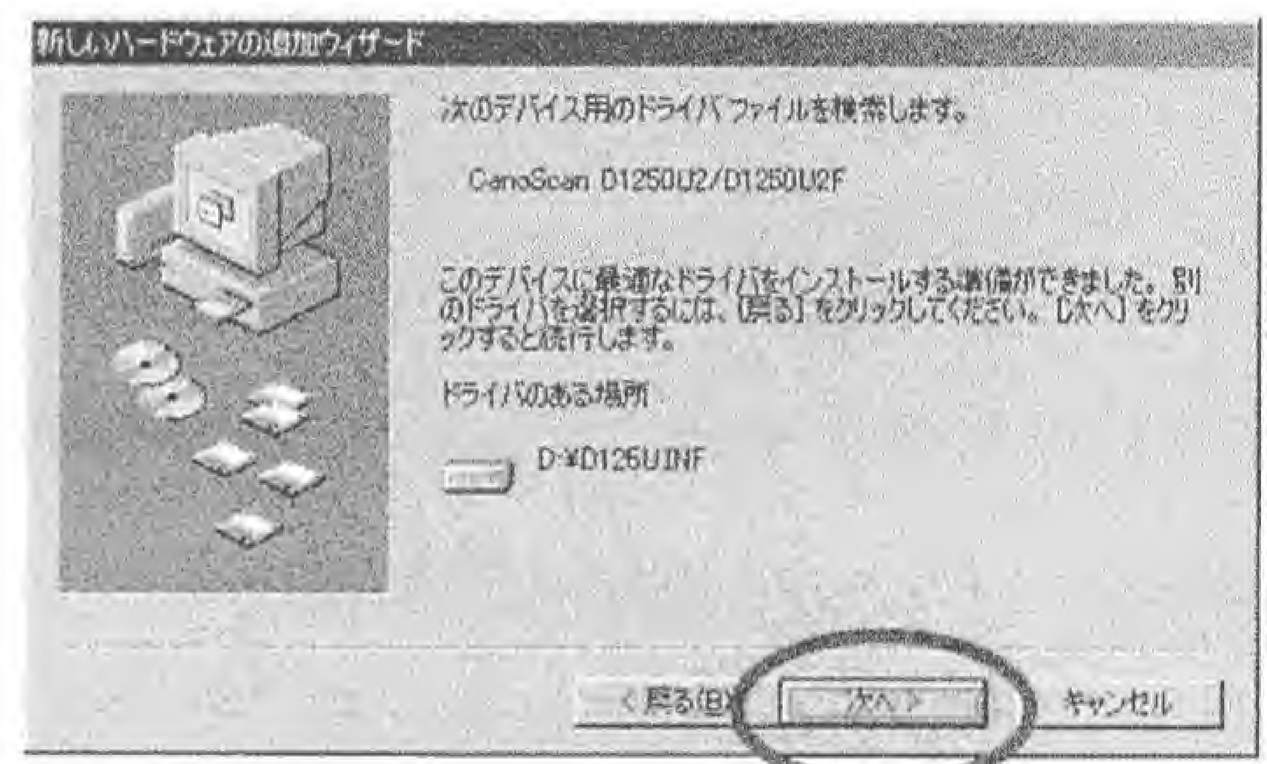



重要

コンピュータがCD-ROMを認識しないうちに「次へ」をクリックすると、「ドライバが見つかりませんでした」という画面が表示されます。この場合は、「戻る」ボタンをクリックし、もう1度この手順をおこなってください。

6. 「CanoScan D1250U2/CanoScan D1250U2F」と表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

▼ 必要なファイルのコピーがはじまります。

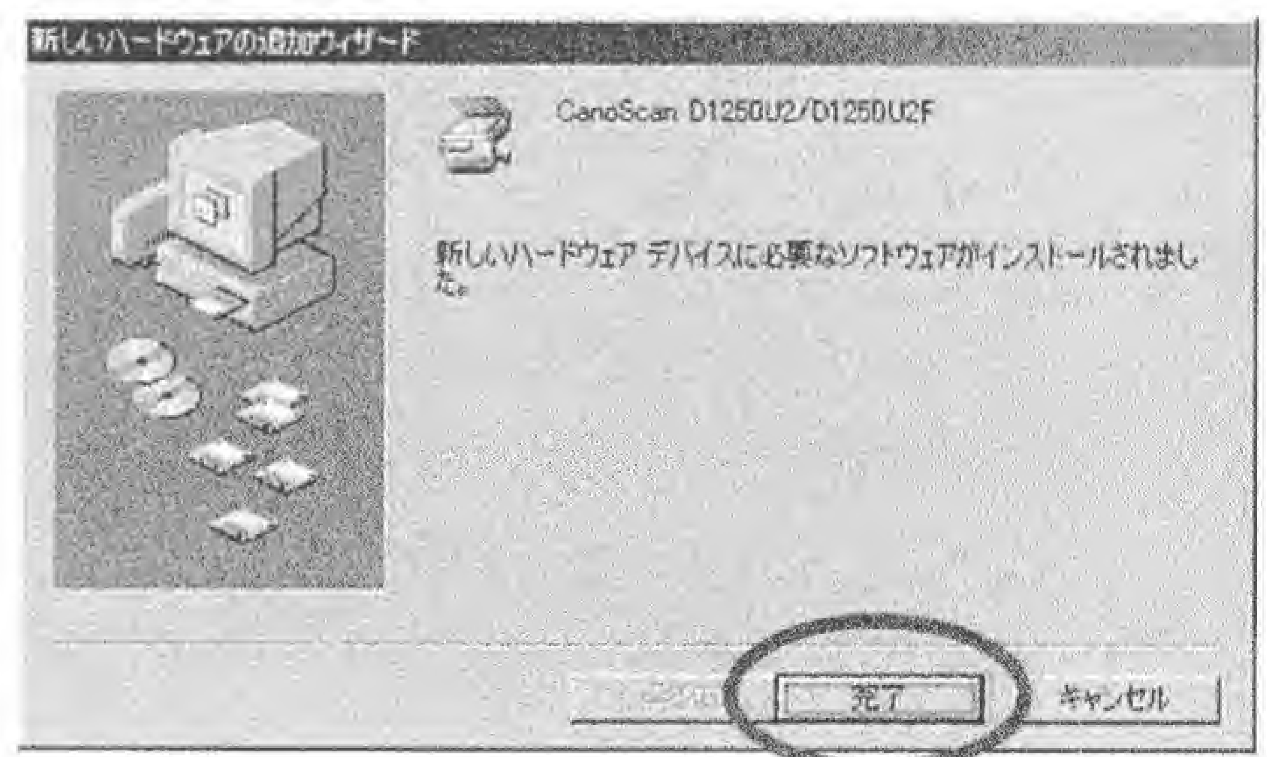



重要

コピーの途中でWindows 98 CD-ROMのセットを求めるメッセージが表示された場合、22ページの手順をおこなってください。

7. 次のような画面が表示されたら[完了]ボタンをクリックします。

▼ Windowsが起動します。



8. CD-ROMドライブから「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を取り出します。

ここまでの手順で、スキャナドライバ「ScanGear CS-U」のインストールが完了しました。続いて、Photoshop Elementsをインストールします。 P.23

第1章 準備しよう

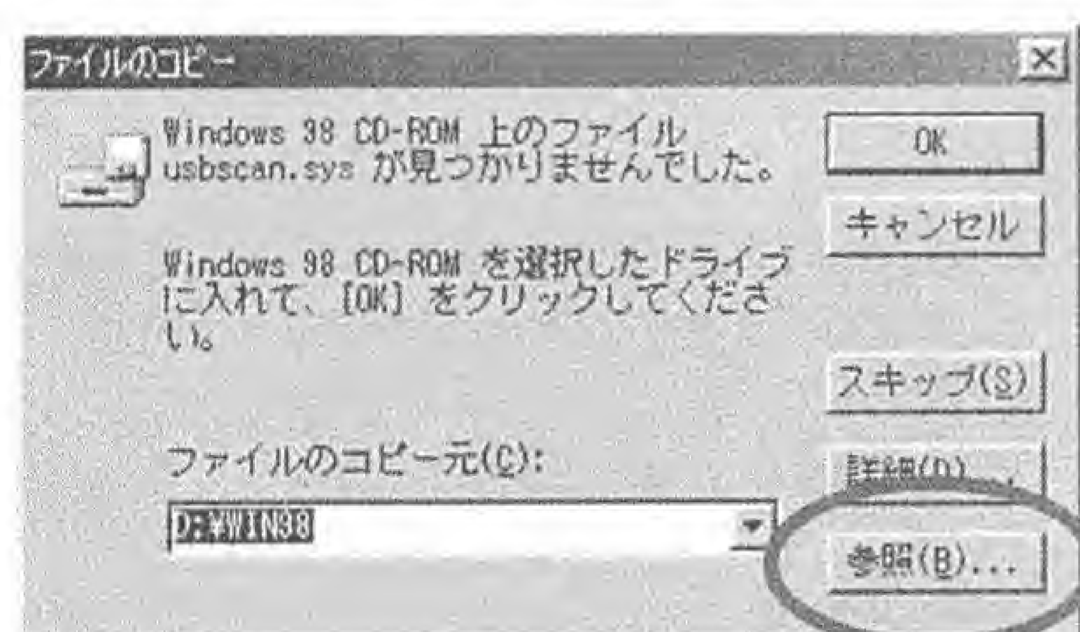
Windows 98 CD-ROM挿入のメッセージが表示された場合

次の手順でキヤノスキャンセットアップCD-ROMから必要なファイルをコピーしてください。Windows 98のCD-ROMは必要ありません。手順の途中で「キャンセル」ボタンを、絶対にクリックしないでください。

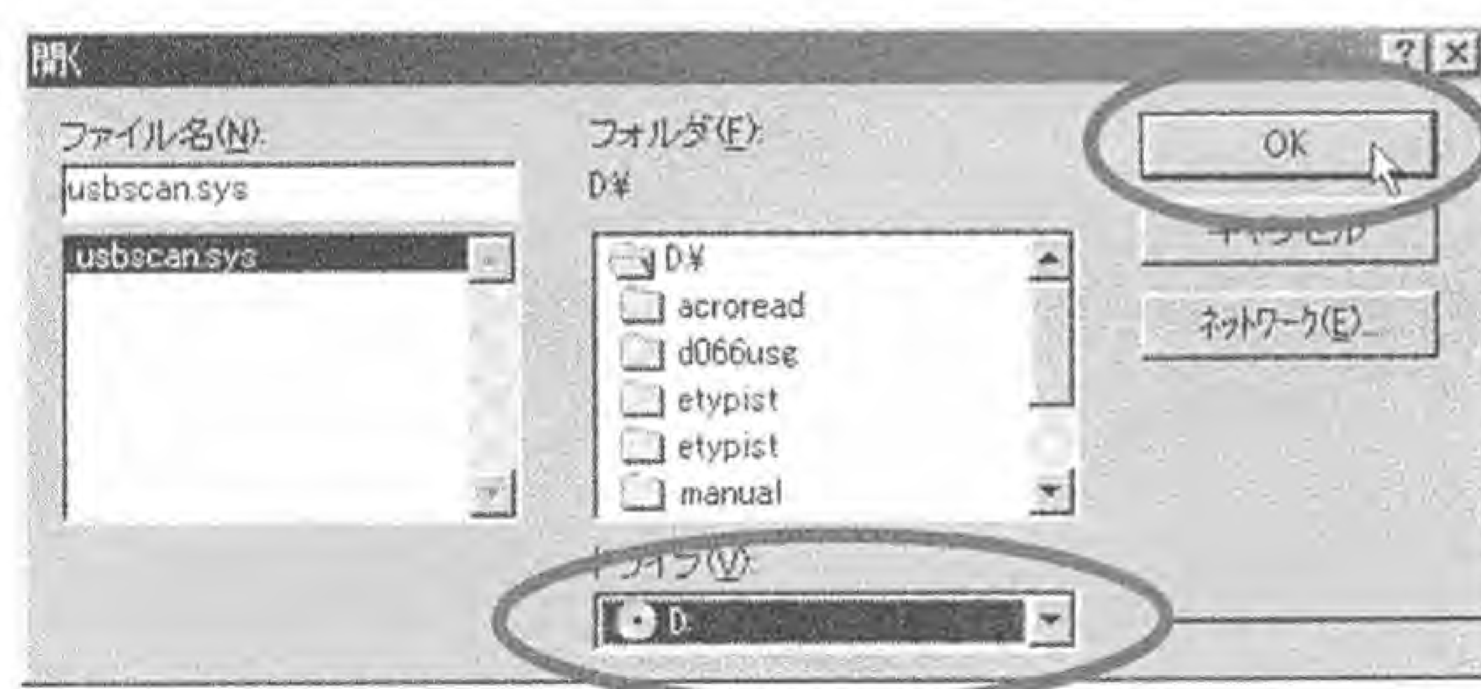
1. [OK]ボタンをクリックし、メッセージを消します。



2. [参照]ボタンをクリックします。



3. ドライブにCD-ROMを選択し、[OK]ボタンをクリックします。



ここをクリックしてドライブをCD-ROMに変更

4. [OK]ボタンをクリックします。

5. 前ページの手順7の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。スキャナドライバ「ScanGear CS-U」のインストールは完了です。



Photoshop Elementsのインストール

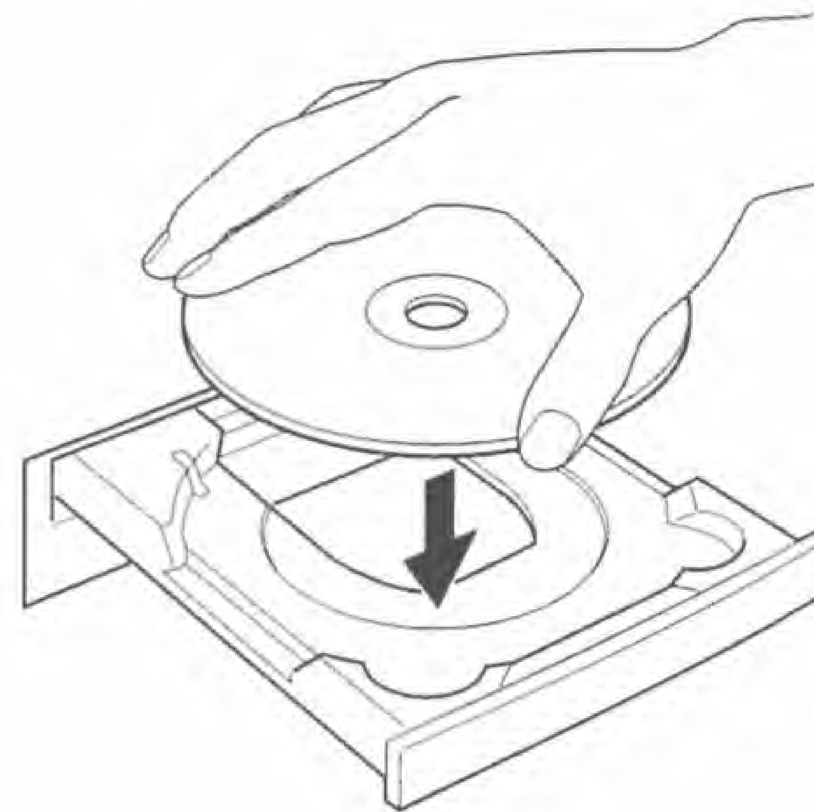
スキャナドライバ(ScanGear CS-U)のインストールが終わったら、次の手順でPhotoshop Elementsをインストールします。



Photoshop Elementsは「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」とは別のCD-ROMに収録されています。スキャナドライバ(ScanGear CS-U)のインストールが終わったら、一旦「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を取り出します。

第1章 準備しよう

1. Adobe Photoshop ElementsのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

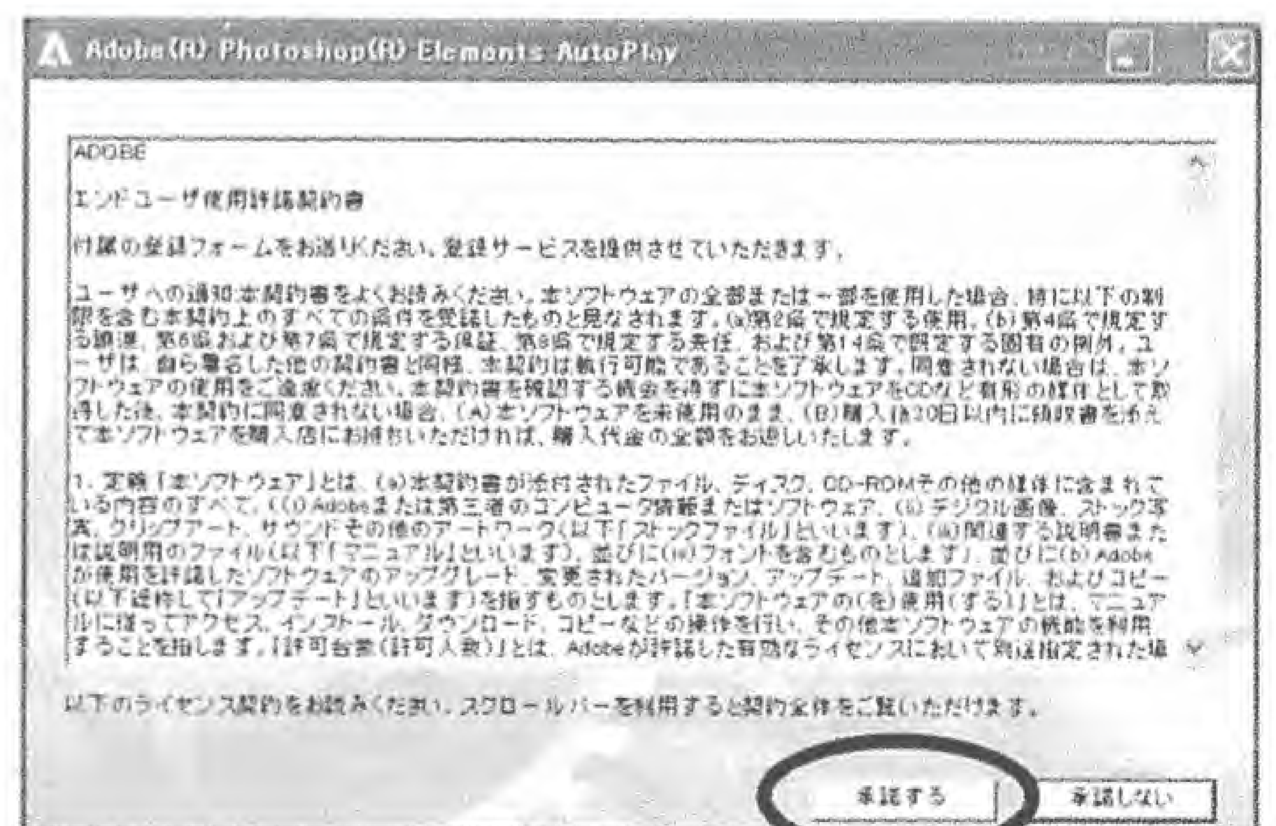


2. 「ようこそ！」の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

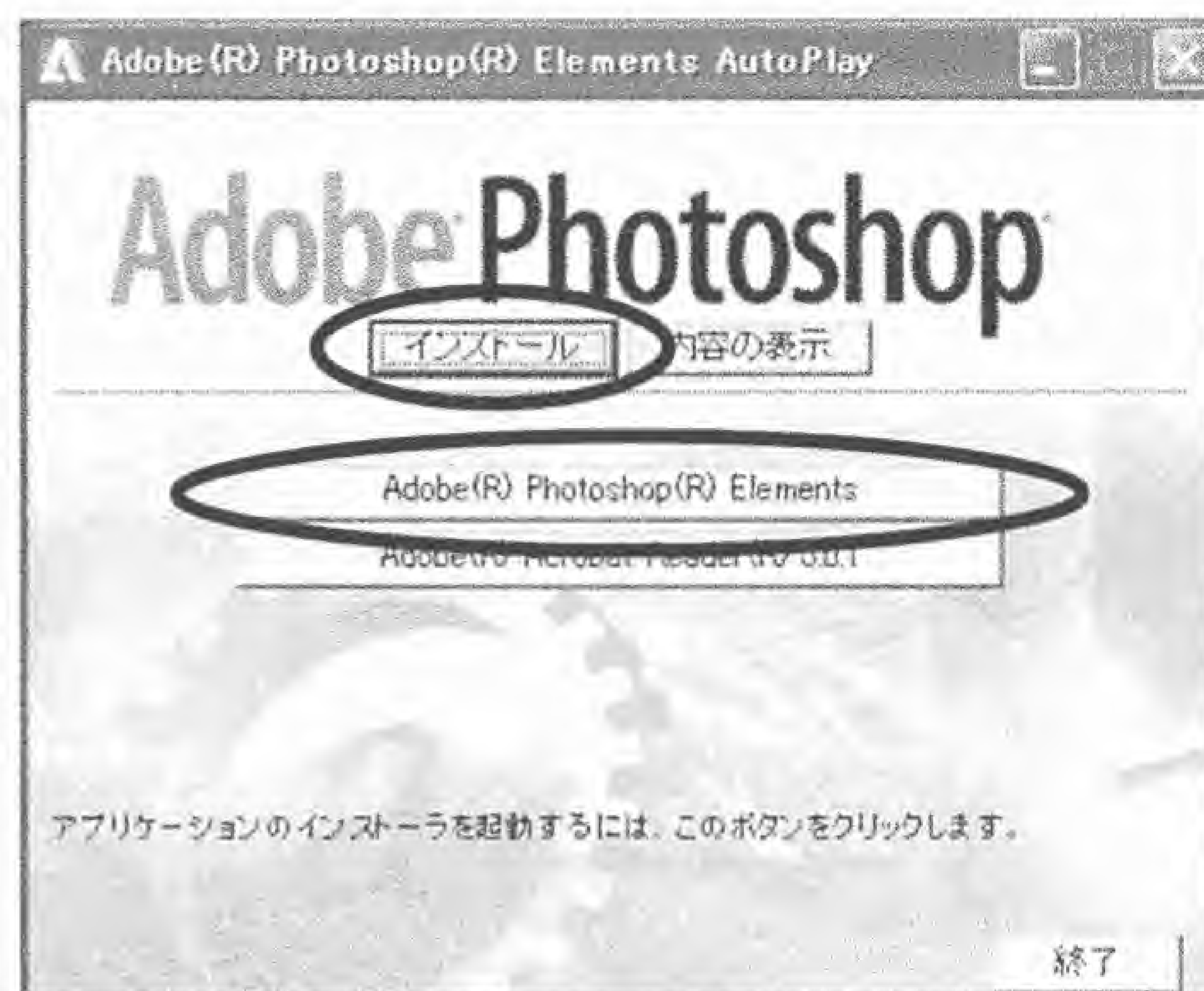
▼「ようこそ！」の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]－[Elements]のAutoplay.exeアイコンをダブルクリックします。



3. 「エンドユーザ使用許諾契約書」が表示されます。内容をよく読み、[承諾する]をクリックします。

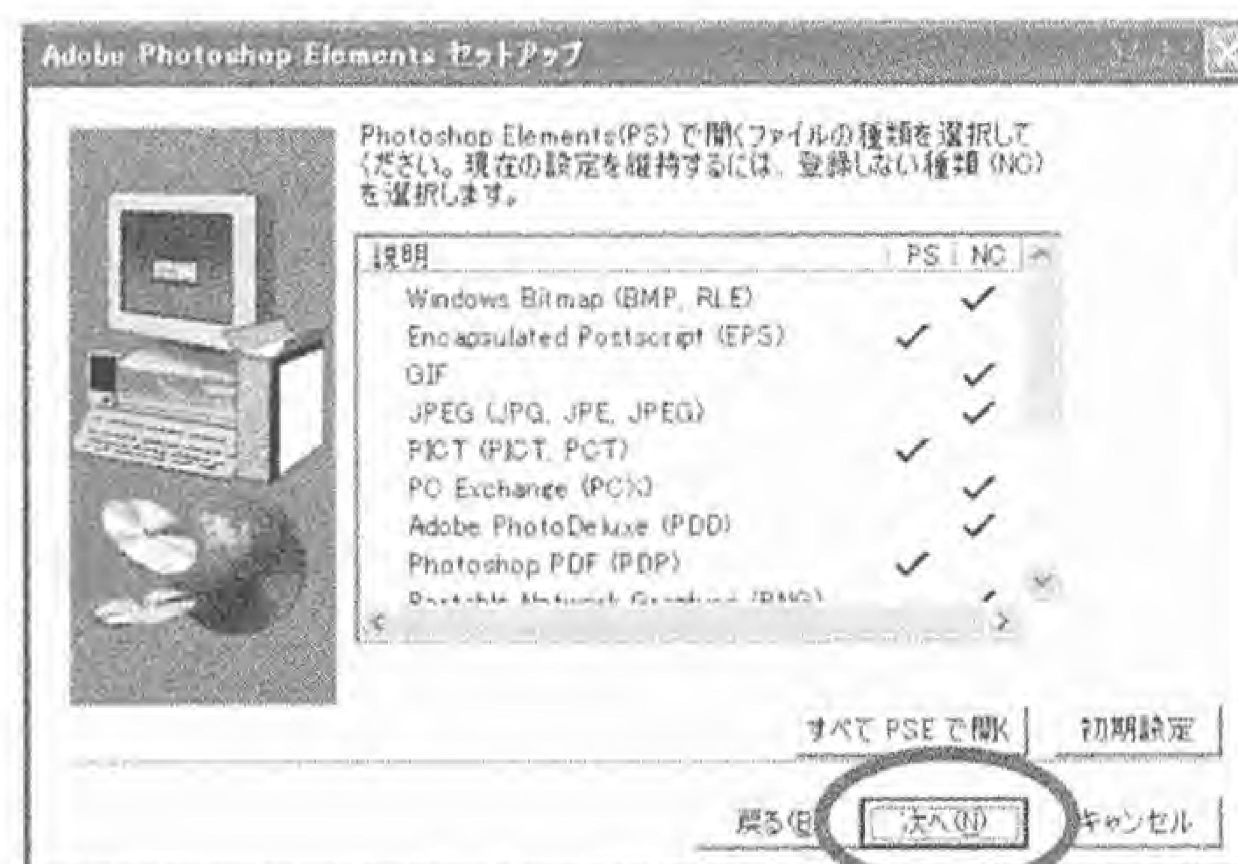


4. [インストール]が選択されているのを確認して、[Adobe Photoshop Elements]のボタンをクリックします。

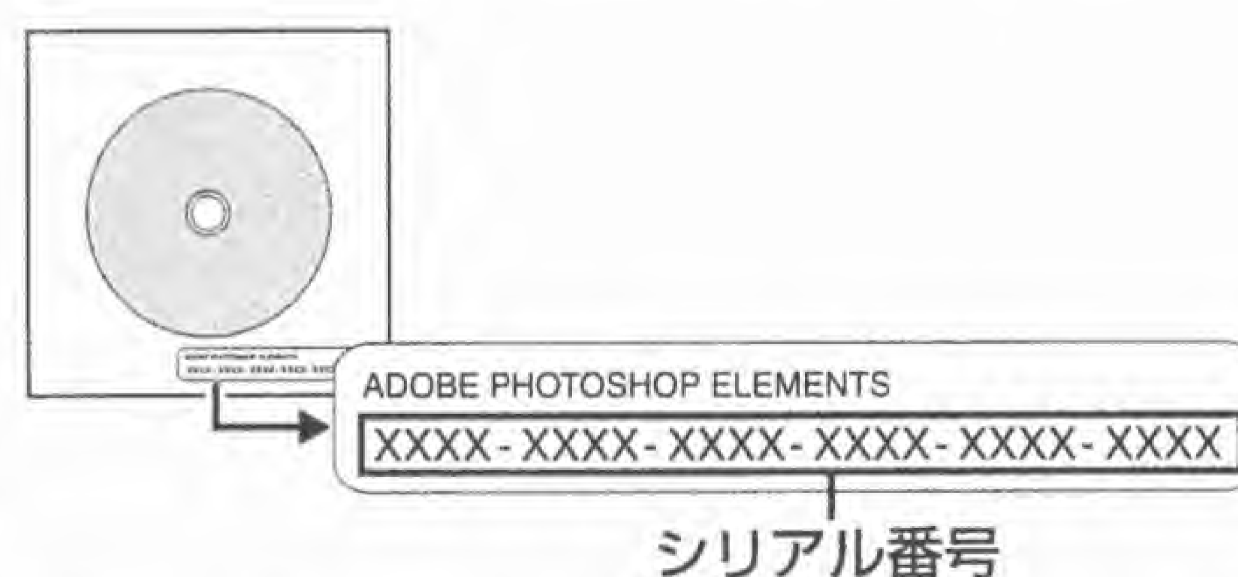


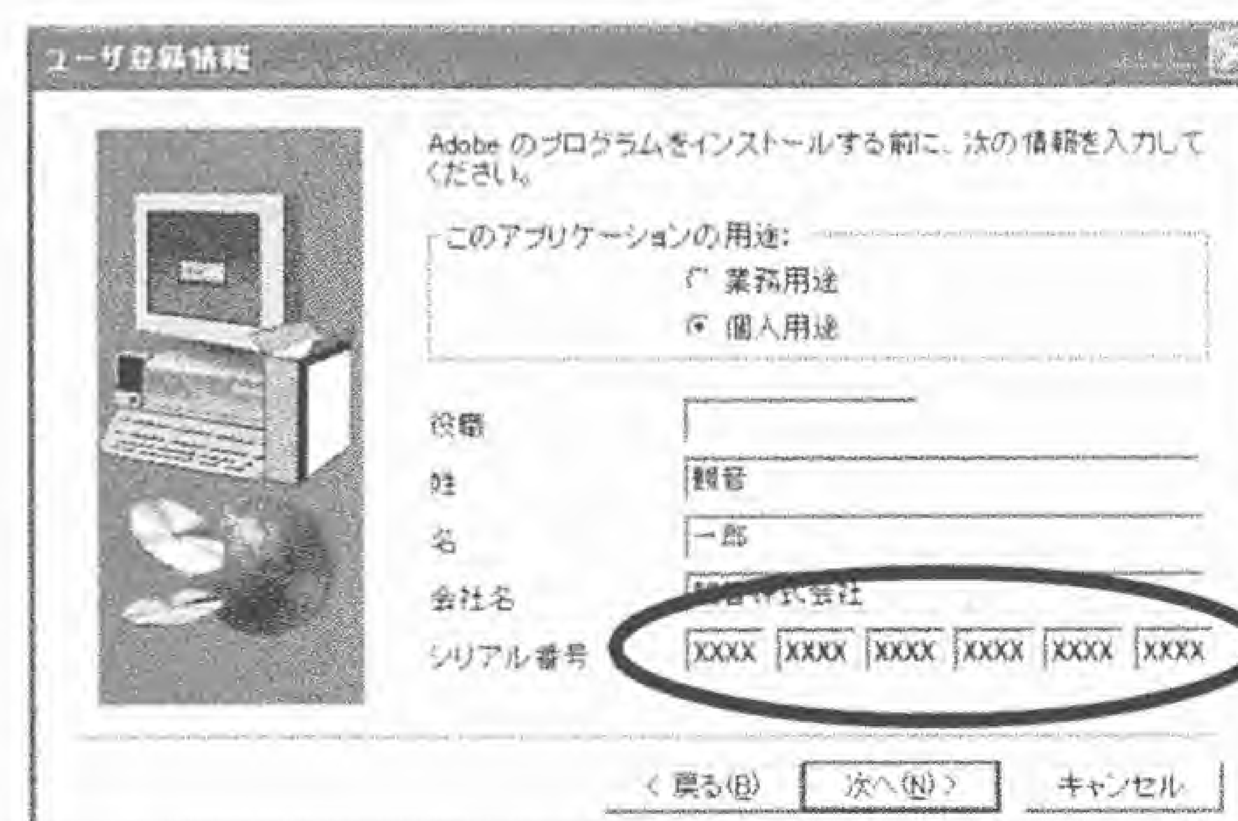
5. 表示される画面のメッセージにしたがって、[次へ]や[はい]をクリックしていきます。

- 途中で表示される、ファイル形式との関連付けの設定画面(ファイルをダブルクリックしたときに、そのファイルをPhotoshop Elementsで開くかどうか)では、変更せずに[次へ]をクリックします。



- [ユーザ情報]の画面では、[シリアル番号]をかならず入力してください。
  Photoshop Elementsの紙ケースに貼り付けられているシールに、シリアル番号が記載されています。6組の4桁数字を、ハイフンは省略して入力します。かならず英数半角で入力してください。





シリアル番号は再発行されません。
シールが貼り付けられた紙ケースをなくさないよう気をつけてください。
念のため、システム・インフォメーション(P.72)にシリアル番号の控えをとっておくことをおすすめします。

6. 続いて、Adobe SVGビューアのインストールをおこなうことができます。インストールするときは[インストール]、インストールしないときは[スキップ]をクリックします。



Adobe SVGビューアとは、主にWebデザインで使われるScalable Vector Graphics(SVG)フォーマットのデータをWebブラウザ上で表示するためのプラグインです。必要ないと思われるときは[スキップ]をクリックしてかまいません。

7. 「設定を終了しました。」というメッセージが表示されたら、[完了]をクリックします。

▼ [お読みください]が表示されたら、内容をよく読み、最後に画面右上の☒をクリックしてください。



8. インストールが完了したら、CD-ROMドライブからPhotoshop ElementsのCD-ROMを取り出します。

取り出したCD-ROMは、紙ケースに入れて大切にしまっておいてください。

ここまでの手順で、Photoshop Elementsのインストールが完了しました。続いて、その他のアプリケーションソフトをインストールします。 ▶ P.26

第1章 準備しよう

その他のアプリケーションソフトのインストール

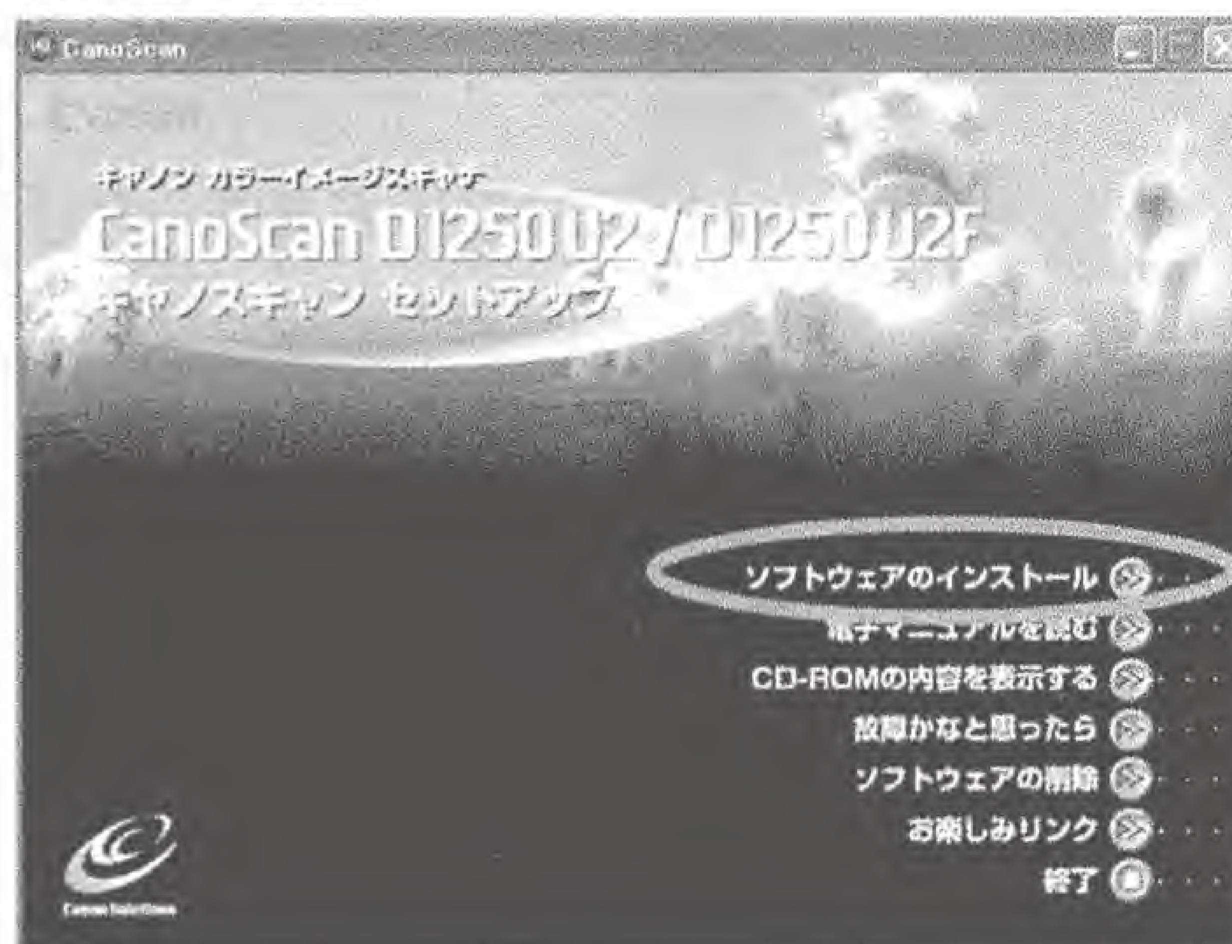
Photoshop Elementsのインストールが終わったら、次の手順でその他のアプリケーションソフトをインストールします。

1. 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。

▼ しばらくすると「キヤノスキャンセットアップ」が起動し、次のようなメニュー画面が自動的に表示されます。

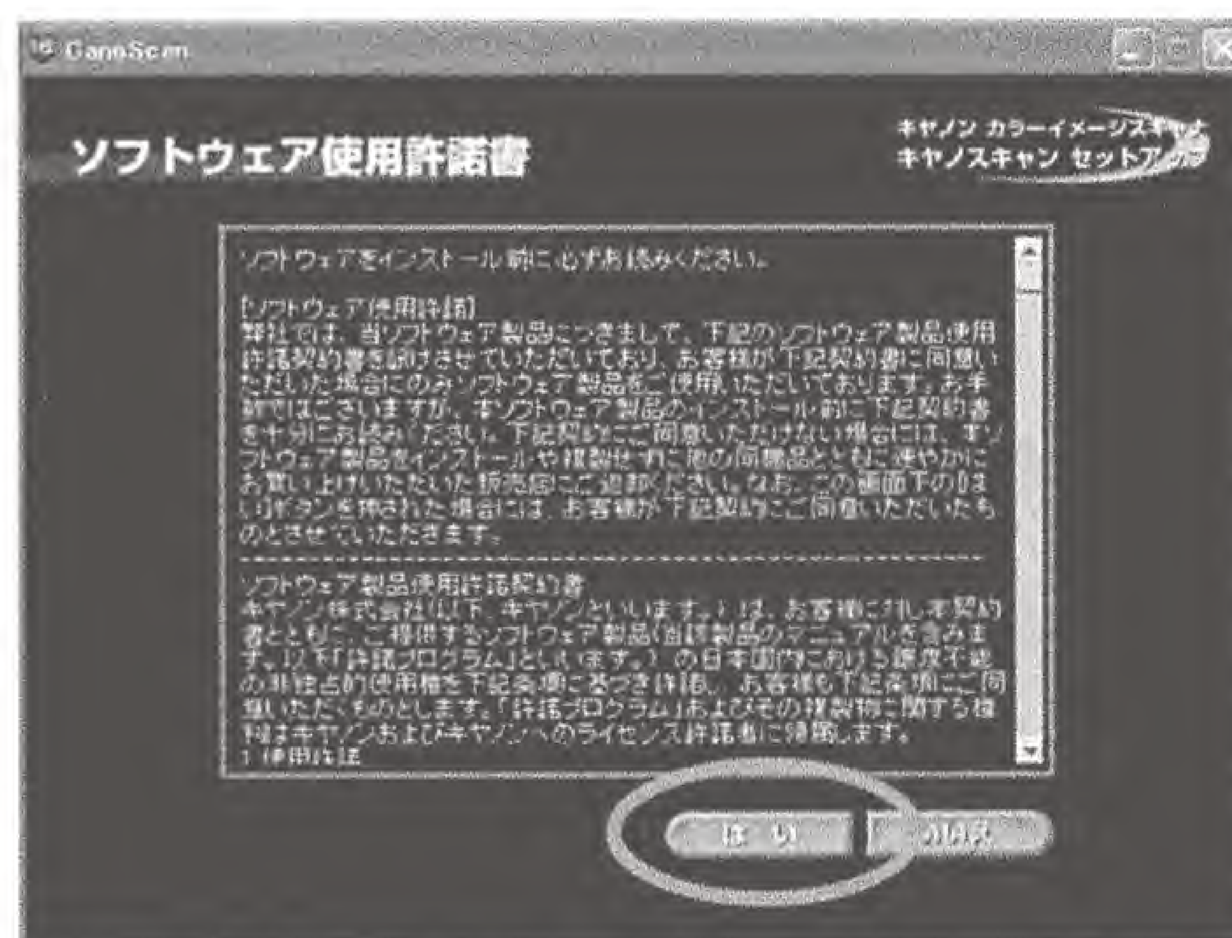
- メニュー画面が表示されない場合は、別冊の「困ったときにお読みください」をご覧ください。

メニュー画面



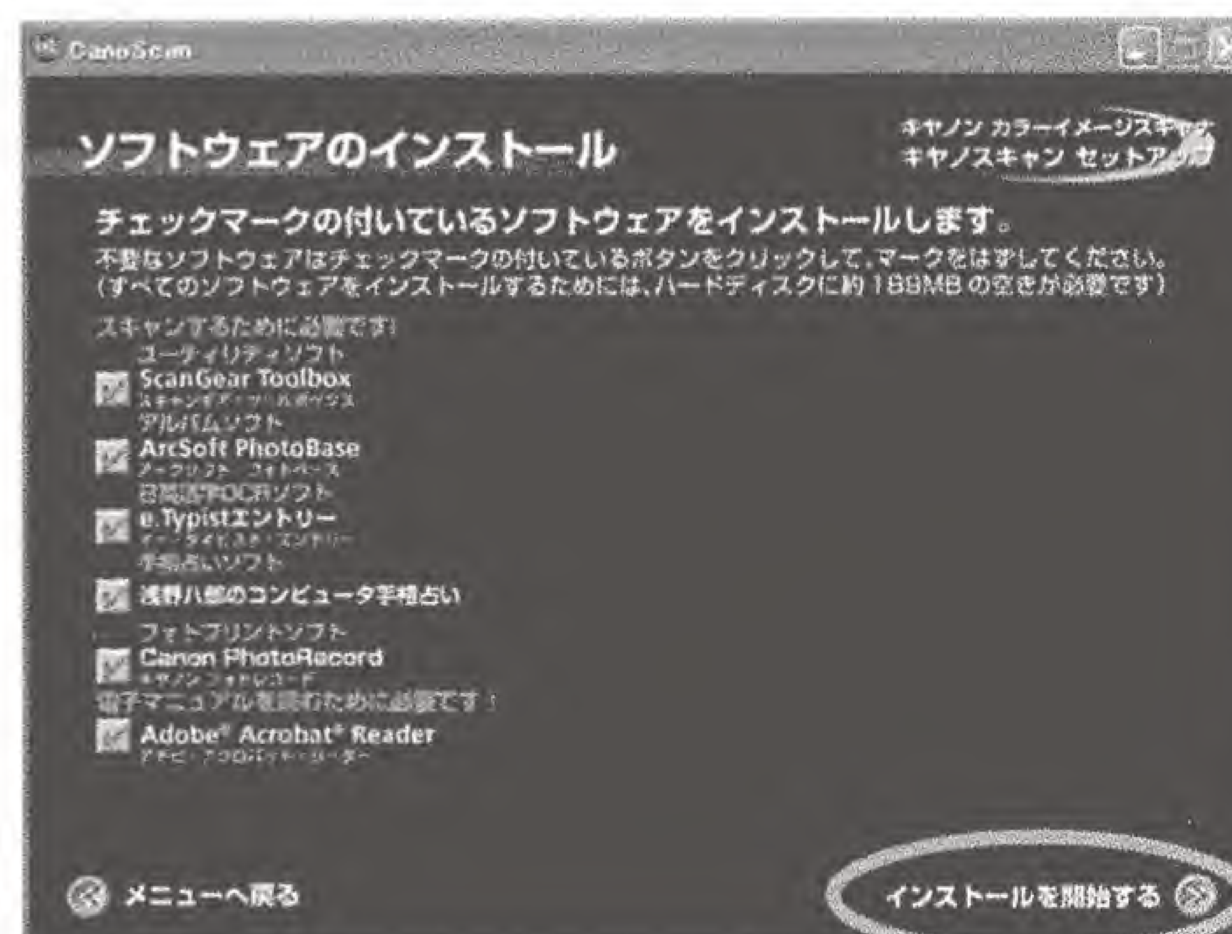
2. 「ソフトウェアのインストール」のボタンをクリックします。

3. ソフトウェア使用許諾書の画面が表示されます。よくお読みになって「はい」をクリックします。



4. 画面右下の「インストールを開始する」ボタンをクリックします。

- ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの内容が表示されます。
- ここでは、ソフトウェアをすべてインストールします。



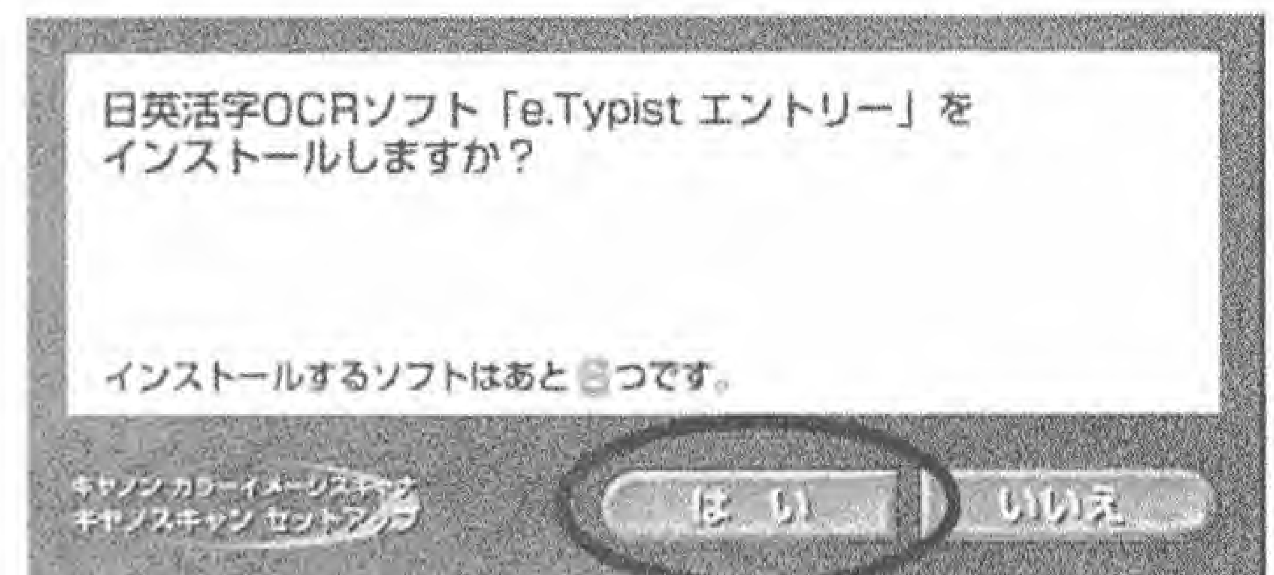


- ソフトウェアをインストールしている最中は、「キヤノスキャンセットアップ」からのメッセージの指示がない限り、再起動をしたり、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出したりしないでください。インストールできなくなります。
- インストール作業中、他の作業はできません。
- 指示されたボタンや指示された場所以外では、クリックしないようにしてください。

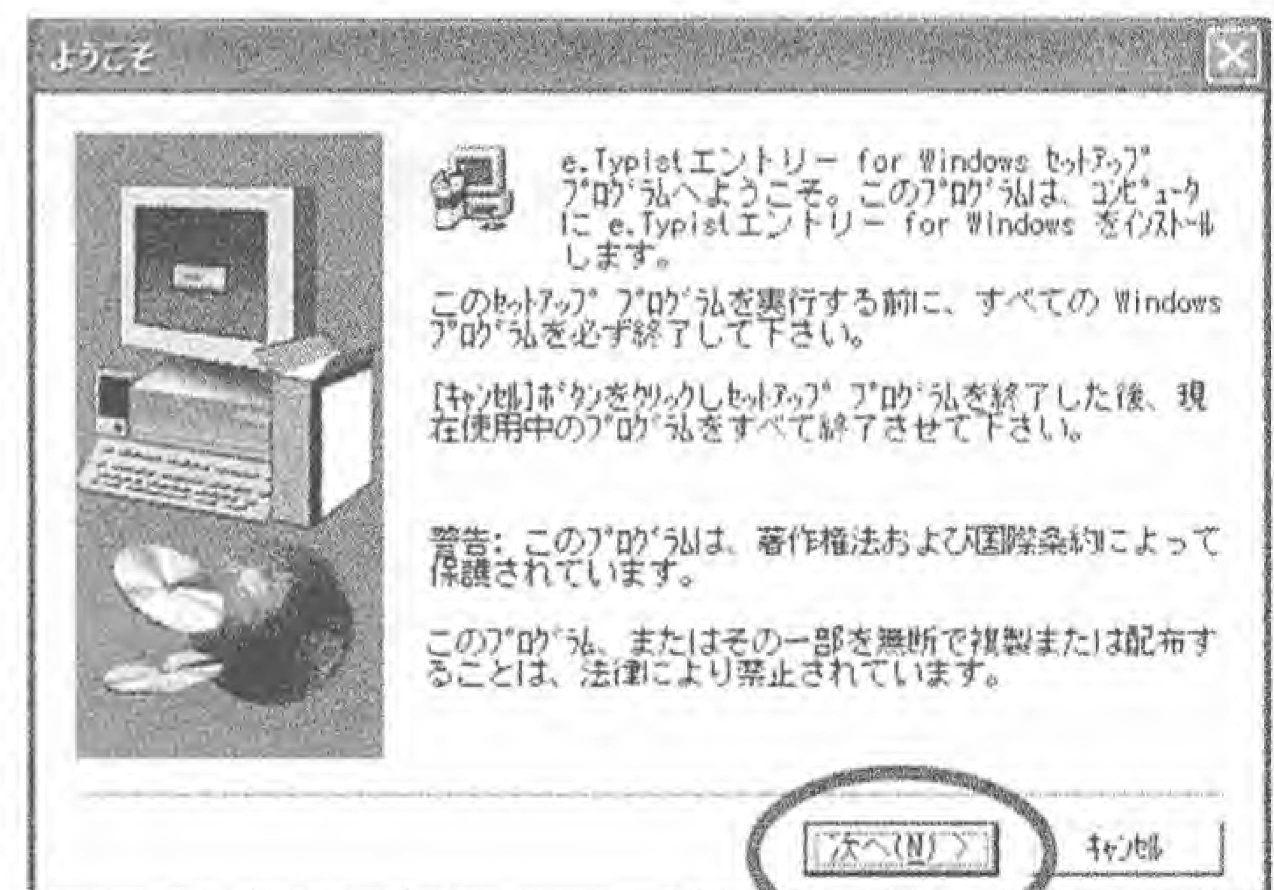
5. インストールが始まります。

e.Typist エントリーのインストール

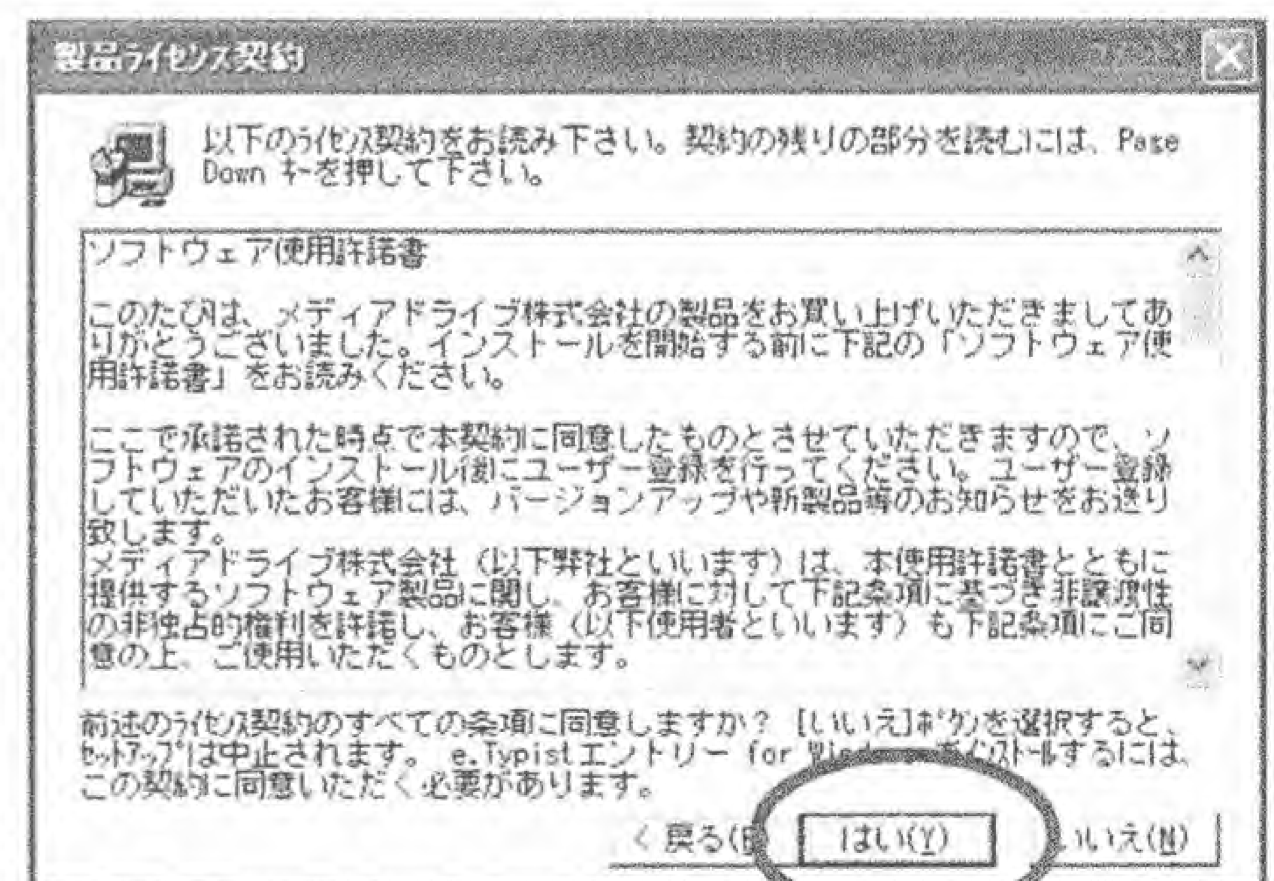
① 「日英活字OCRソフト「e.Typistエントリー」をインストールしますか?」のメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。



② 「ようこそ」の画面が表示されます。よくお読みになり、「次へ」をクリックします。



③ 「製品ライセンス契約」の画面が表示されます。よくお読みになり、「はい」をクリックします。



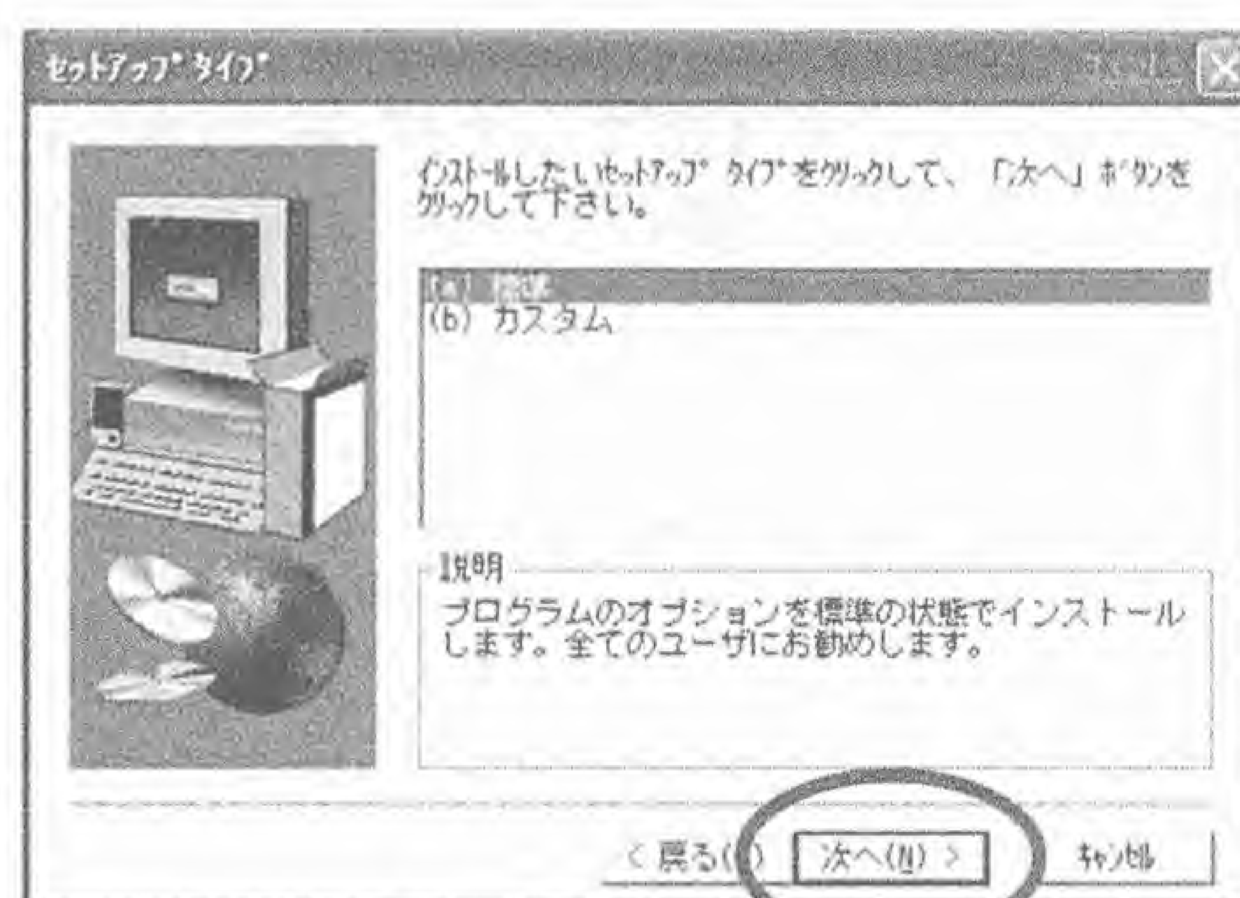
④「情報一覧」の画面が表示されます。よくお読みになり、「次へ」をクリックします。



⑤ インストールされるフォルダを確認し、「次へ」をクリックします。



⑥「セットアップタイプ」の画面が表示されます。「標準」が反転していることを確認して、「次へ」をクリックします。

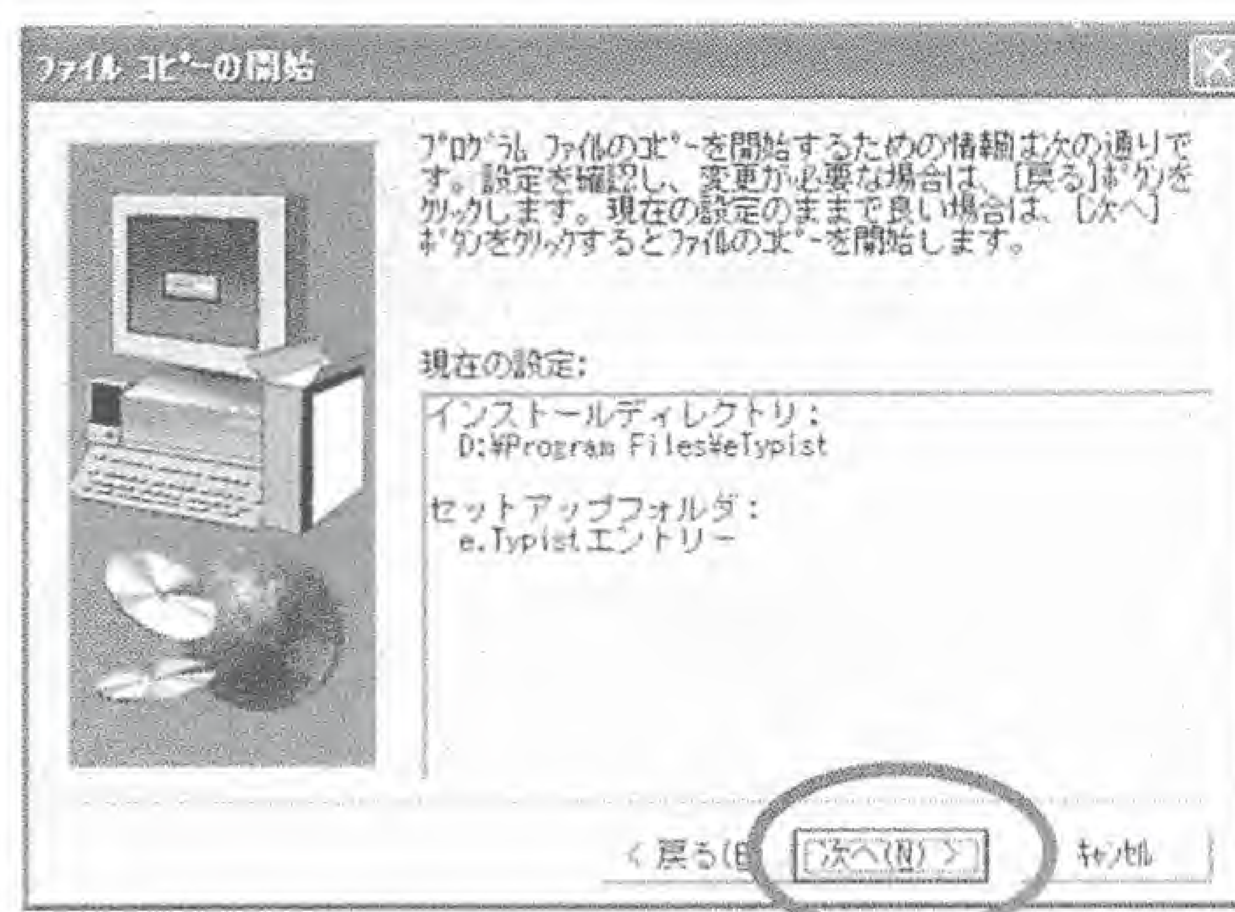


⑦「プログラムフォルダの選択」の画面で「次へ」をクリックします。

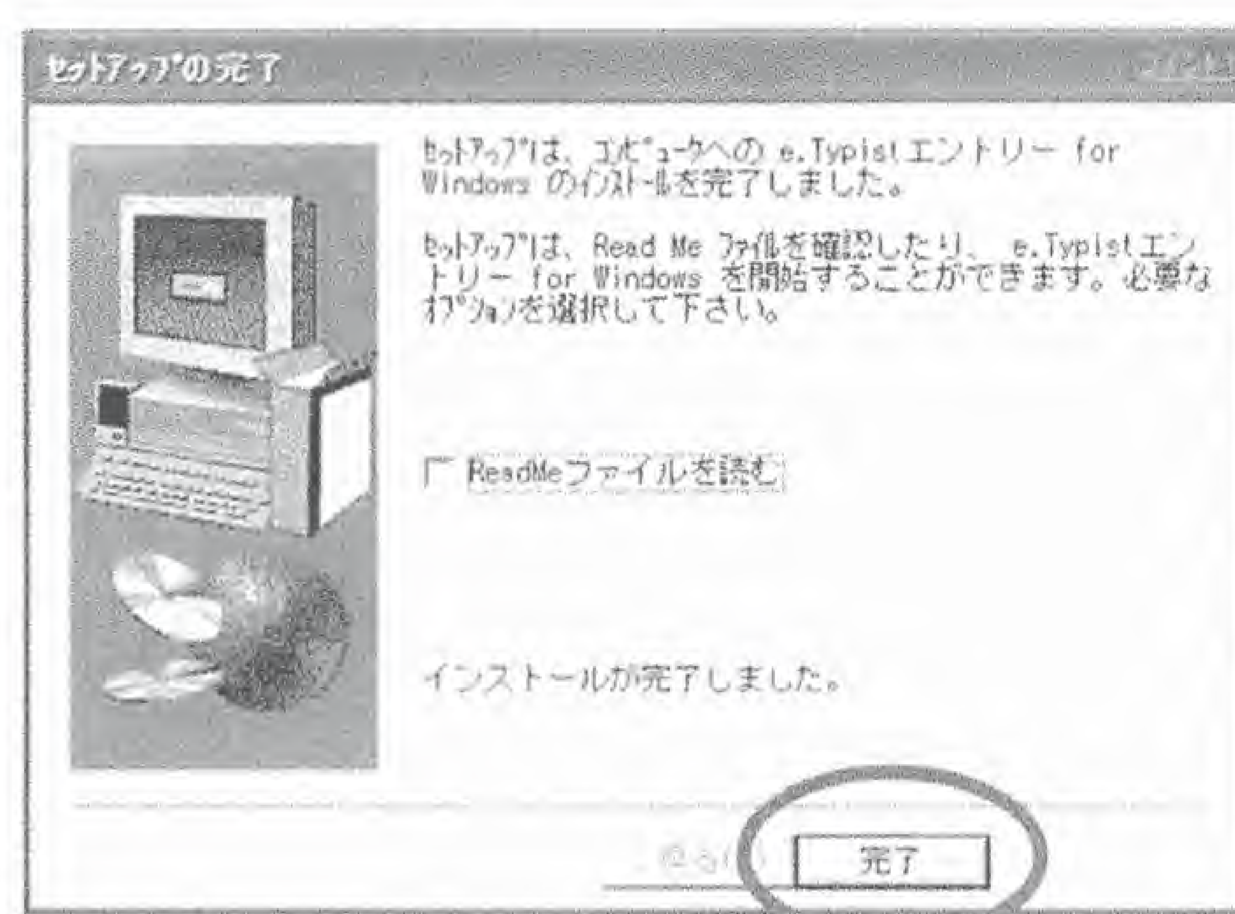


⑧ 「ファイルコピーの開始」の画面で「次へ」をクリックします。

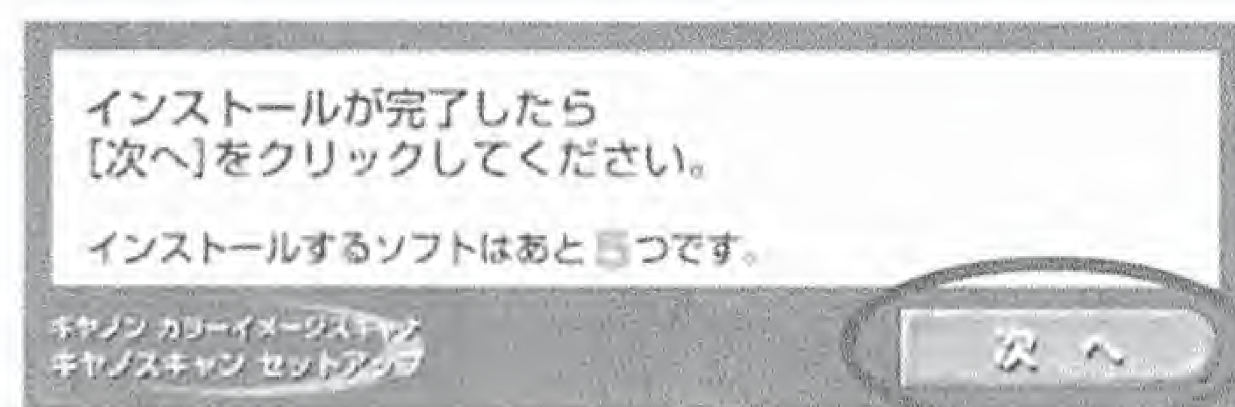
▼ e.Typistエントリーのインストールが始まります。



⑨ 「セットアップの完了」の画面で「完了」をクリックします。

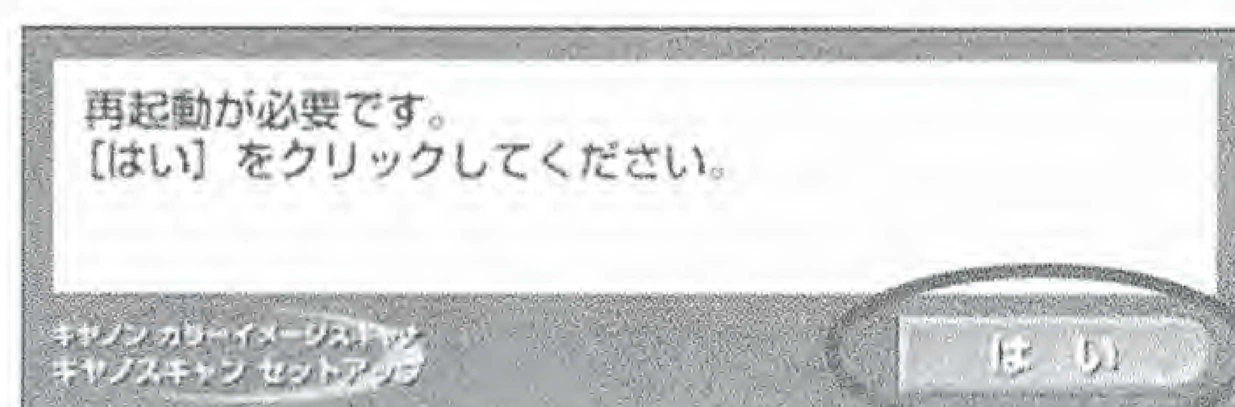


⑩ インストール完了のメッセージが表示されたら「次へ」をクリックします。



続いて、PhotoBase、PhotoRecord、ScanGear Toolbox、コンピュータ手相占い、Adobe Acrobat Readerのインストールが順番に行われます。
インストールの手順はe.Typistエントリーとほぼ同じです。画面のメッセージにしたがってインストール作業を進めてください。

6. ソフトウェアのインストールがすべて完了すると、「再起動が必要です。」と表示されます。「はい」をクリックして、コンピュータを再起動します。



7. 再起動が完了したら、CD-ROMドライブから「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を取り出します。

> 取り出したCD-ROMは、紙ケースに入れて大切にしまっておいてください。


重 要

ここで記載されている通りに操作をしても、うまくインストールができなかった場合は、別冊の「困ったときにお読みください」をご覧ください。


参 考

- インストールしたソフトウェアが不必要になったら「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の「ソフトウェアの削除」で、アンインストール（削除）することもできます。
- スキャナドライバ（ScanGear CS-U）のアンインストールの方法については、別冊の「困ったときにお読みください」（P.15）をご覧ください。

それでは続けて、スキャナの接続やソフトウェアのインストールが正しく行われたことを、スキャナを実際に使って確認してみましょう。 ▶ P. 32

第2章

使ってみよう

実際にスキャンして、正しく動作するか確認してみましょう。
その後、付属のさまざまなソフトウェアを使って、スキャンにチャレンジしてみましょう。

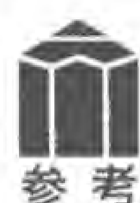
1. スキャンする(動作の確認)

スキャナの接続、ソフトウェアのインストールが終わったら、実際に原稿を読み取る「スキャン」の操作で、動作を確認しましょう。使うソフトウェアは、アプリケーションソフト「Photoshop Elements」とスキャナドライバ「ScanGear CS-U」です。

1. スキャンする原稿を用意し、図のようにスキャナに置きます。

- 原稿台カバーを開き、原稿の読み取る面をガラス面側(下向き)、原稿の上部を奥側にし、原稿位置合わせマークを基準にして置きます。
- 原稿を置いたら、置いた原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。

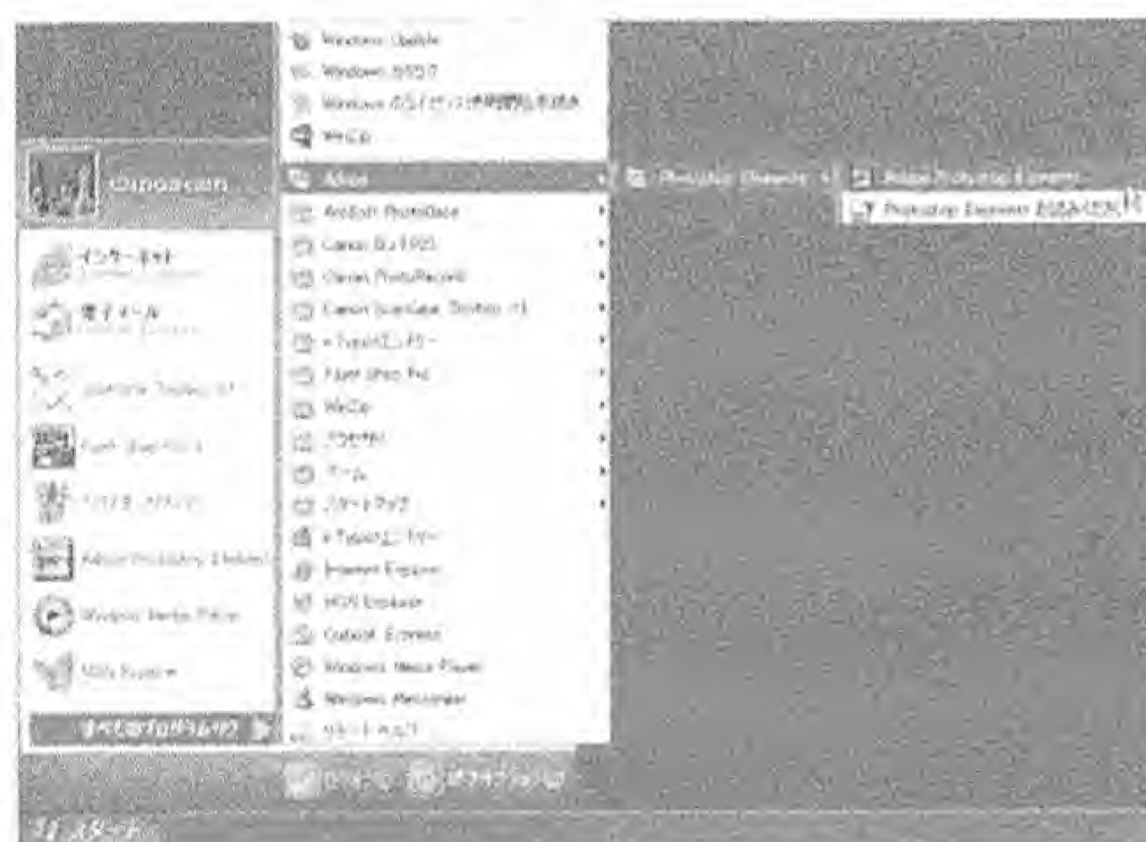




原稿の端いっぱいまで読み取る場合は、原稿を縁から約3mm内側に置いてください。

2. [スタート]メニューの[すべてのプログラム]から、[Adobe]-[Photoshop Elements]-[Adobe Photoshop Elements]を選択します。

- Windows Me/98/2000の場合は、[スタート]メニューの[プログラム]から、[Adobe]-[Photoshop Elements]-[Adobe Photoshop Elements]を選択します。



Windows XPの場合



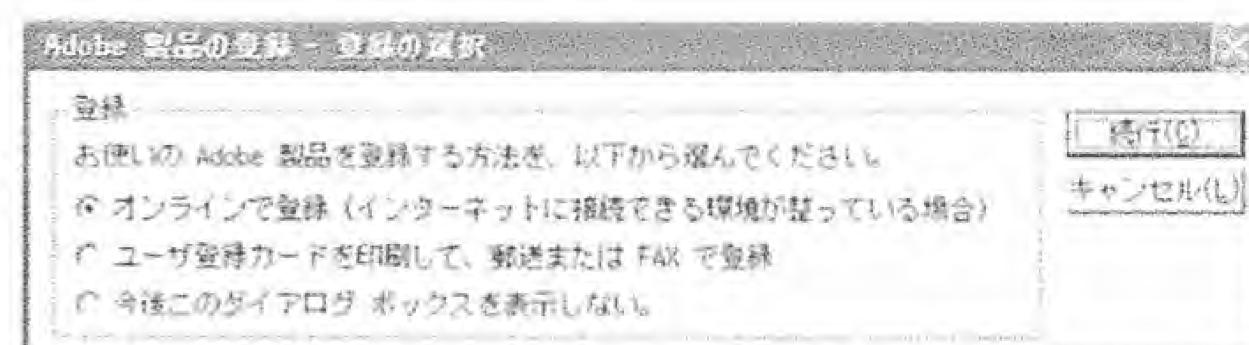
Windows Meの場合



クイックスタート画面

▼ Adobe Photoshop Elementsが起動します。

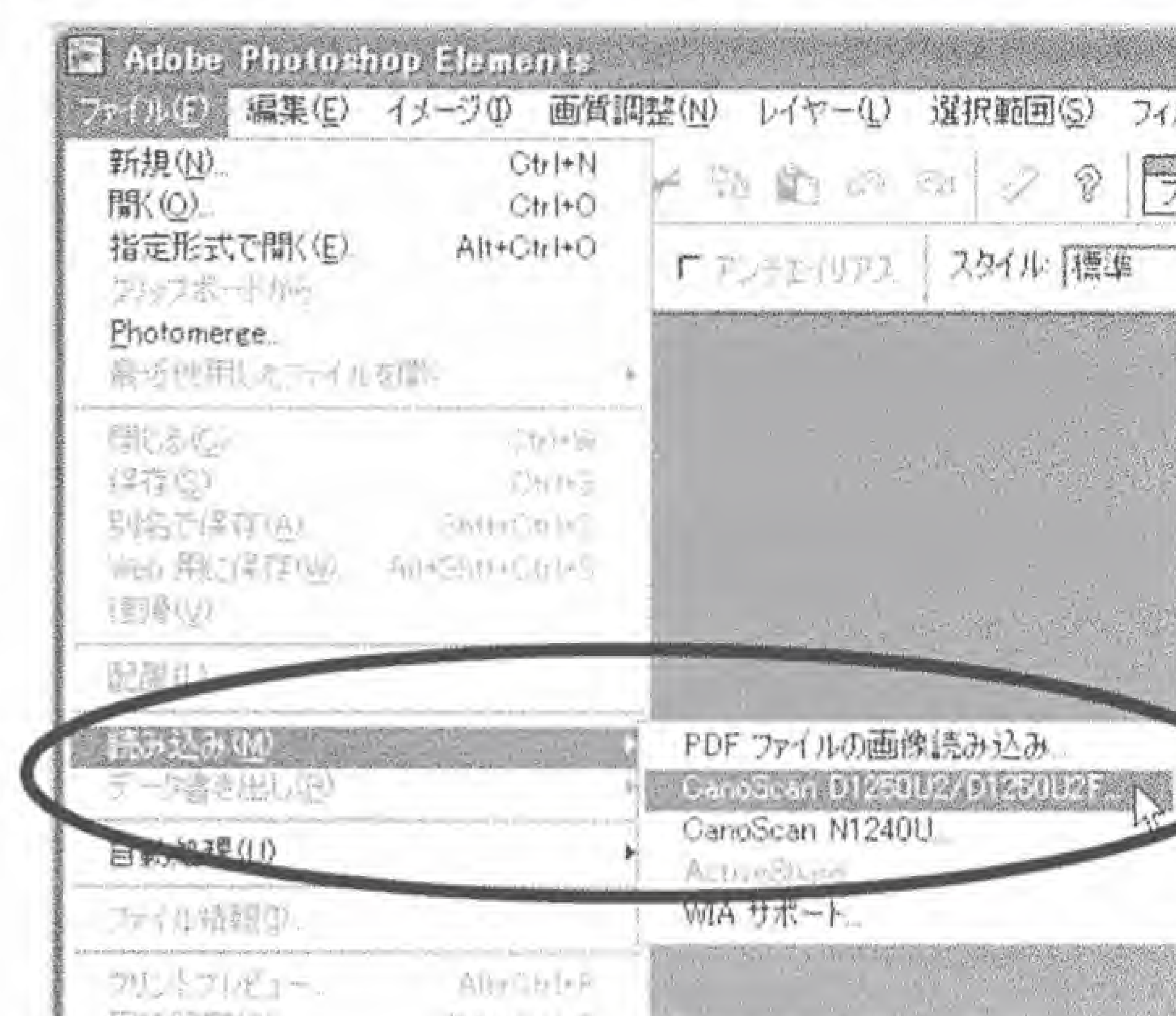
- 「Adobe製品の登録」画面が表示されたときは、登録方法を選択し[続行]をクリックします。お使いのコンピュータがインターネットやプリンタに接続されていないときは、付属のユーザー登録カードで登録することもできます。



3 [ファイル]メニューの[読み込み]から[CanoScan D1250U2/D1250U2F...]を選択します。

- クイックスタート画面の[読み込み]をクリックして呼び出すこともできます。

▼ ScanGear CS-Uのメインウインドウが表示されます。



4. プレビュー(P) ボタンをクリックします。

▼ プレビューが開始され、スキャンされた画像が少しずつ表示されます。





プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、いわば「試し」のスキャンです。原稿をセットしたらまずはプレビューをし、画像を確認します。そして、必要があれば原稿の位置やスキャンの条件、色合いなどを調整します。

5. 以下の手順で、スキャンする範囲を指定します。

① スキャンしたい範囲のいずれかの角にマウスポインタ(+)を合わせ、マウスの左ボタンを押します。

② マウスをドラッグし、マウスポインタをスキャンしたい範囲の対角位置まで移動します。
（マウスボタンを押したまま動かす動作をドラッグと呼びます。）
▼ マウスを動かすと画面にスキャンする範囲を表す点線の枠（クロップ枠）が表示されます。

③ マウスのボタンから指をはなします。

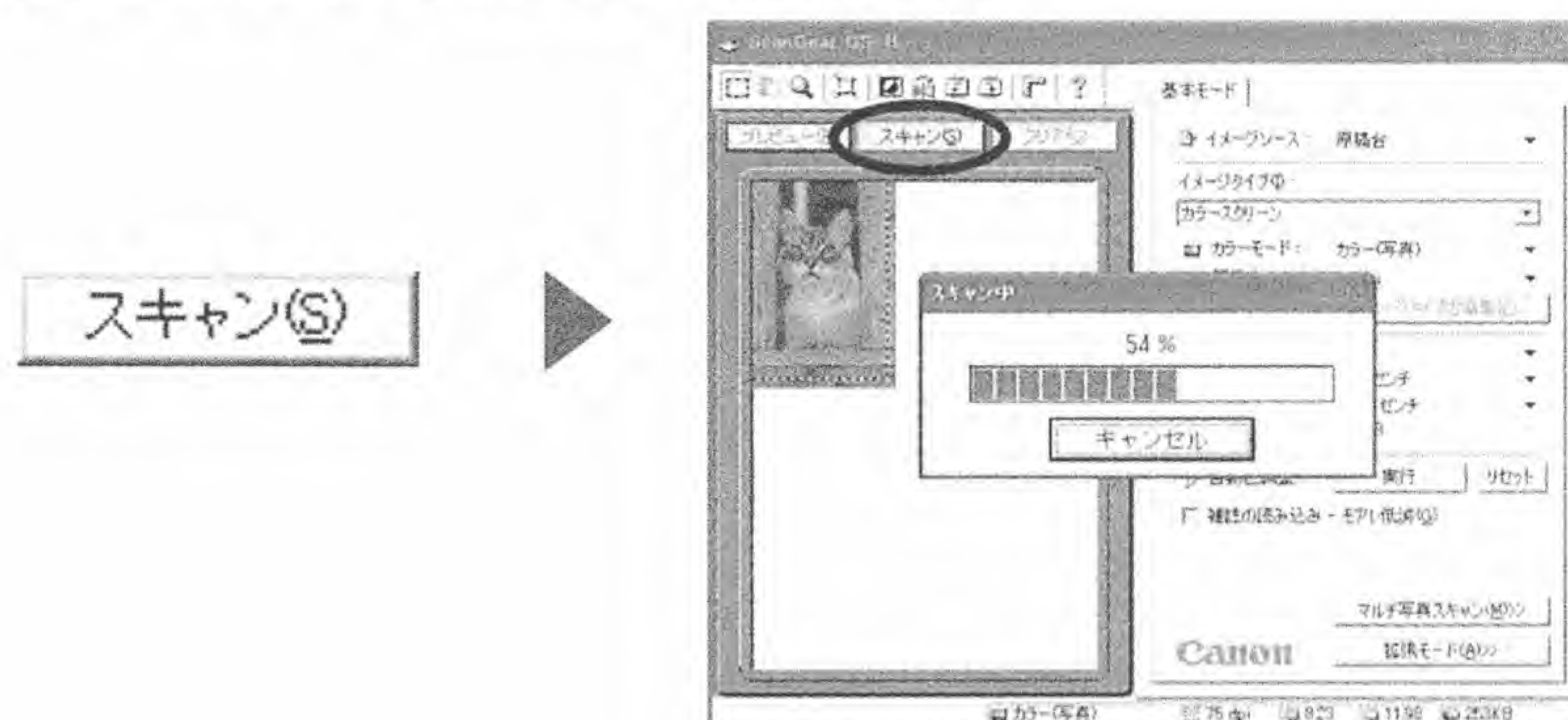




- クロップ枠上の黒い点をドラッグするとスキャンする範囲を変更できます。
- クロップ枠内をドラッグすると枠の位置を移動できます。
- クロップ枠の外をクリックするとクロップ枠を消去します。
- 画像の左上の隅まで範囲を指定したい場合は、右下から左上に向かってマウスをドラッグし、画像の外側でマウスボタンをはなすと、簡単に指定できます。

6. スキャン(S) ボタンをクリックします。

▼ スキャンを開始します。
スキャン中は進行状況を表示するプログレスバーが表示されます。プログレスバーが100%の位置まで届くとスキャンは完了です。





スキャン中は、絶対に原稿台カバーを開けないようにしてください。

重要

7. スキャンが終わったら、☒(クローズボックス)をクリックします。

▼ ScanGear CS-Uの画面が閉じ、スキャンした画像はPhotoshop Elementsに表示されます。





参考

「スキャナドライバ(ScanGear CS-U)」の詳細な説明については、「2.スキャナドライバ(ScanGear CS-U)の使いかた」(P.37)または、CD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear CS-Uユーザーズガイド」をご覧ください。

第2章 使ってみよう

8. スキャンした画像を保存します。

- Photoshop Elementsの画像編集画面に表示されている画像は、まだ保存されていません。スキャンした画像はかならず保存先を指定して保存します。

① 「ファイル」メニューから「別名で保存」を選択します。



② 「保存する場所」、「ファイル名」、「ファイル形式」などを指定し、「保存」をクリックします。

- **保存する場所**：スキャンする画像を保存するフォルダを指定します。ここでは「マイ ピクチャ」フォルダに保存します。
- **ファイル名**：スキャン画像に名前をつけます。
- **ファイル形式**：スキャン画像のデータ形式を指定します。ここではPhotoshop形式（PSDファイル）を選択しています。





ファイル形式によっては、他のアプリケーションソフトから開けない独自のフォーマットを使用している場合があります（PSDファイルなど）。比較的互換性の高いファイル形式にはBMP、JPEG、TIFFなどがあります。

9. 画面右上の ☒ をクリックしてPhotoshop Elementsの画面を閉じます。

- Photoshop Elementsが終了します。



画像の編集など、Photoshop Elementsの詳しい使いかたは、Photoshop ElementsのCD-ROMに入っている電子マニュアルをご覧ください。

いかがでしたか？
スキャンの手順は理解していただけたでしょうか？
ここで紹介した手順は、基本的なスキャンの手順です。操作に慣れたら、いろいろな原稿のスキャンにチャレンジしてみてください。

2. スキャナドライバ(ScanGear CS-U)の使いかた

ScanGear CS-Uは、スキャンするときに必要なスキャナドライバです。付属のアプリケーションソフトや画像取り込みができる他のアプリケーションソフトから呼び出して使うことができます。
ScanGear CS-Uでスキャンの設定や範囲などを決めてスキャンし、画像をアプリケーションソフトにわたします。



ScanGear CS-Uの詳細な使いかたについては、キヤノスキャンセットアップCD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear CS-Uユーザーズガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの読みかた→P.62）

ScanGear CS-Uの呼び出しかた

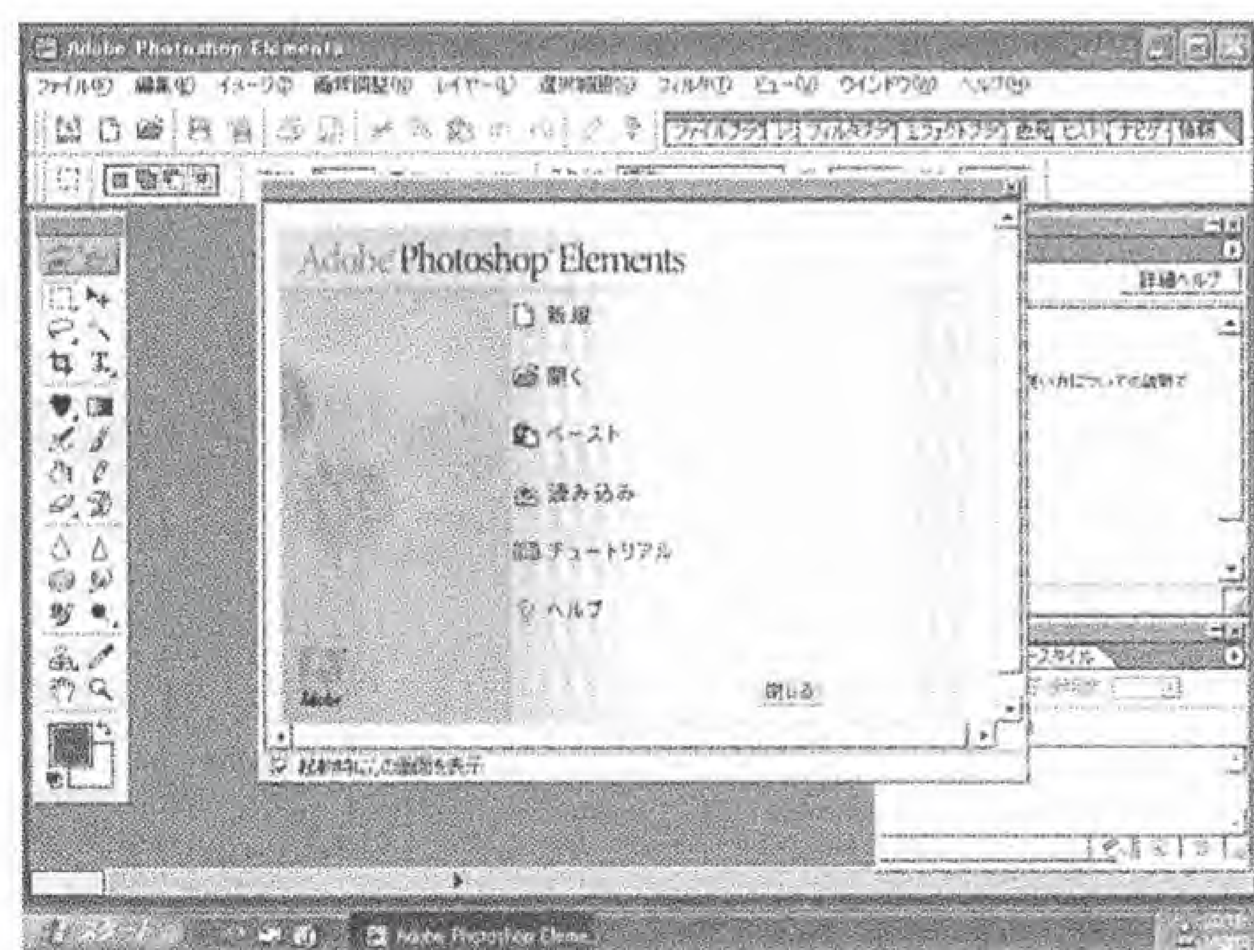
ScanGear CS-Uは単体では使用できません。かならず付属のアプリケーションソフトを起動し、そのアプリケーションソフトから呼び出して使います。

Photoshop Elementsから呼び出す

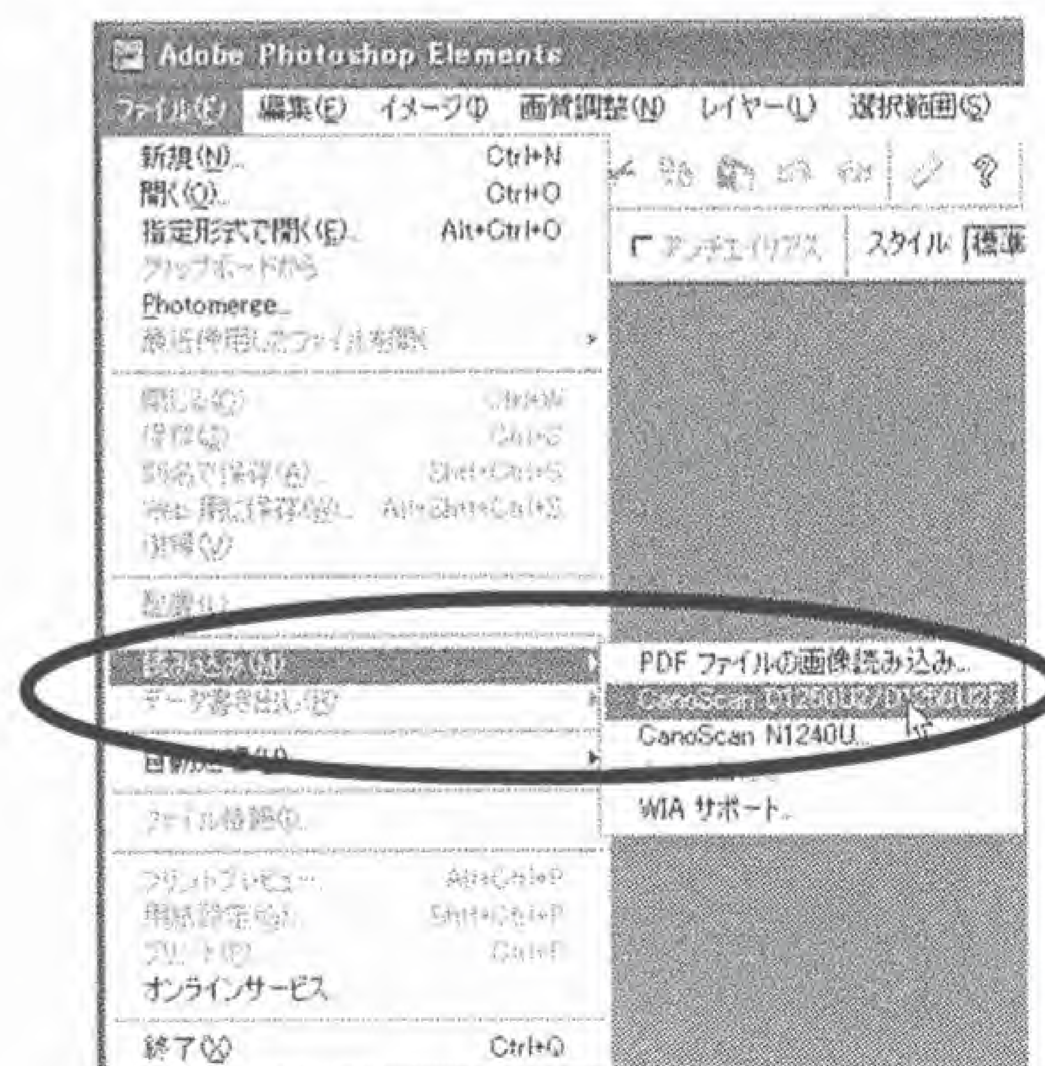
① [スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[Adobe]-[Photoshop Elements]-[Adobe Photoshop Elements]を選択します。
Photoshop Elementsが起動します。

② クイックスタート画面が表示されている場合は[読み込み]を選択し、次に表示されるダイアログ画面で[CanoScan D1250U2/D1250U2F]を選択します。クイックスタート画面が表示されていない場合は、[ファイル]のプルダウンメニューで[読み込み(M)]を選択し、「CanoScan D1250U2/D1250U2F」を選択します。

クイックスタート画面が表示されている場合



クイックスタート画面が表示されていない場合





ScanGear CS-Uのメインウィンドウが表示されます。

第2章 使ってみよう

PhotoBaseから呼び出す

① [スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[ArcSoft PhotoBase]の「PhotoBase」を選択します。
PhotoBaseが起動します。

② [編集(E)]のプルダウンメニューで[イメージの取得(Q)]を選択し、ソースの選択画面で「CanoScan D1250U2/D1250U2F」を選択します。
ScanGear CS-Uのメインウィンドウが表示されます。

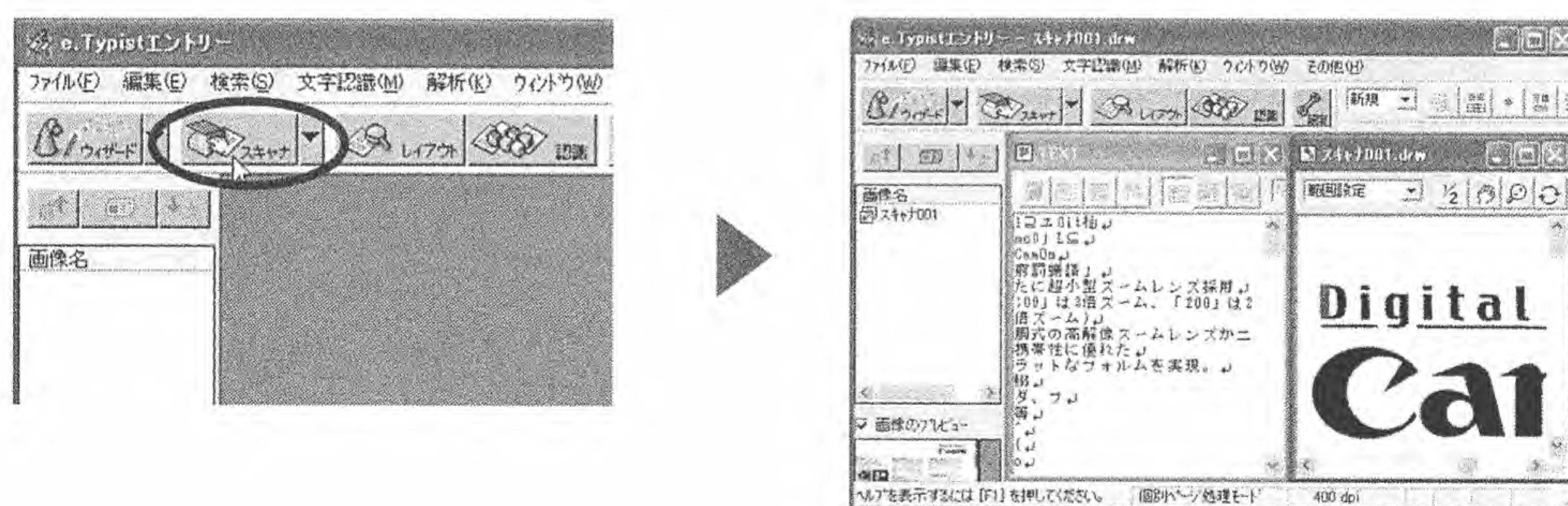


e.Typistエントリーから呼び出す

① [スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[e.Typistエントリー]の「e.Typistエントリー」を選択します。
e.Typistエントリーが起動します。

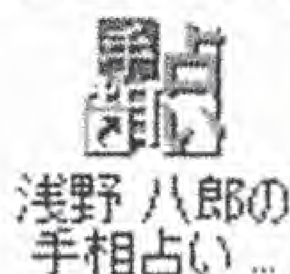
② 他のスキャナドライバがインストールされている場合、[その他(H)]のプルダウンメニューで[スキャナ設定(S)]を選択し、「CanoScan D1250U2/D1250U2F」を選択します。

③ ツールバーの[スキャナ]ボタンをクリックします。
e.Typistエントリーのスキャン画面が表示されます。
(ScanGear CS-Uのメインウィンドウとは異なります。)



手相占いから呼び出す

① デスクトップのアイコンのダブルクリック、または[スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[浅野 八郎の手相占い CanoScan専用版]の[浅野 八郎のコンピュータ手相占い]を選択します。



「浅野 八郎のコンピュータ手相占い」が起動します。

② [手相占い]を選択して、表示される画面で[次へ]をクリックします。

③ 表示される「手相占い」の画面で、[スキャナ読み込み]をクリックします。
他のスキャナドライバがインストールされている場合、ソースの選択画面で「CanoScan D1250U2/D1250U2F」を選択します。
ScanGear CS-Uのメインウィンドウが表示されます。

ScanGear Toolboxから呼び出す

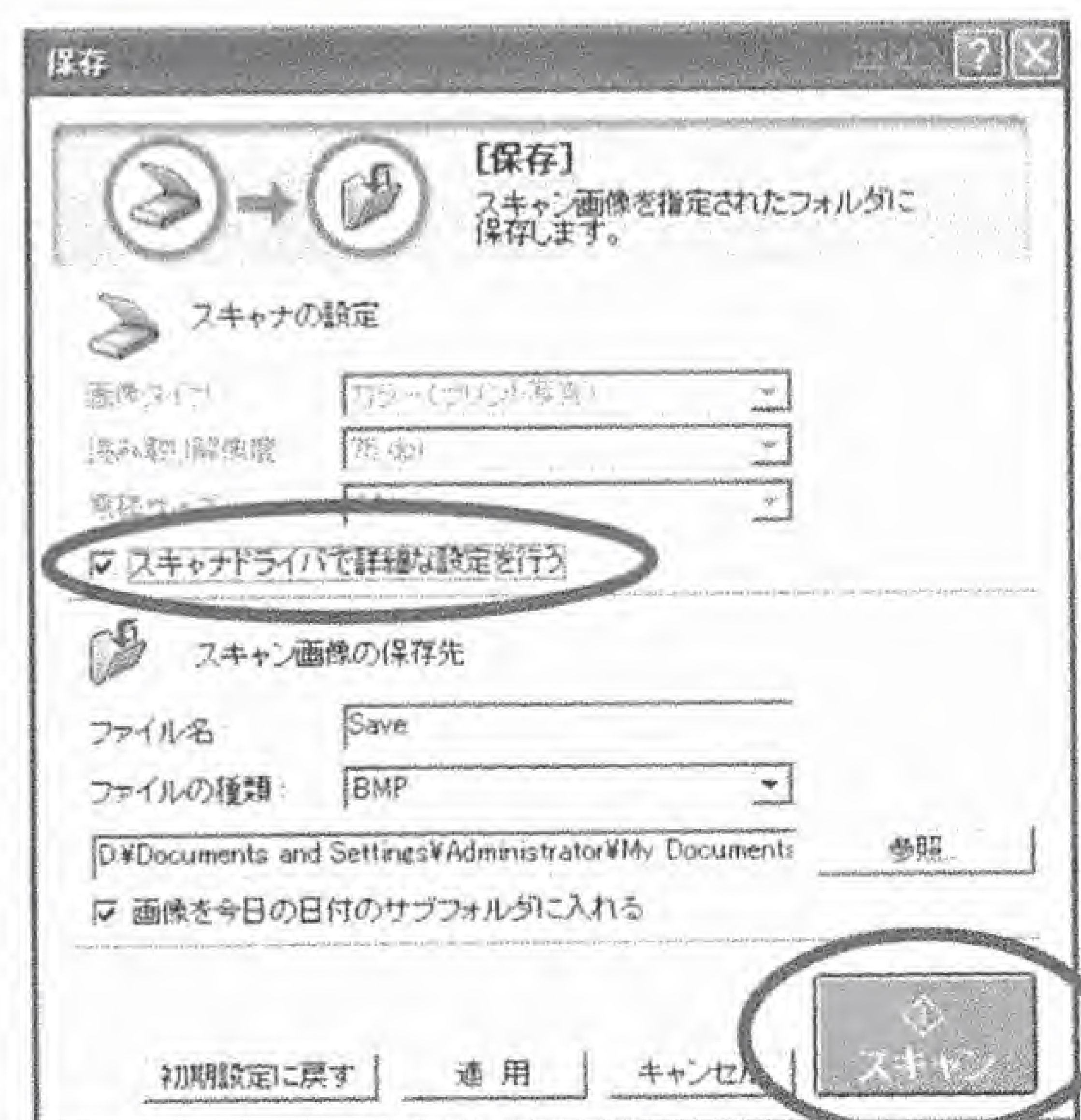
ScanGear Toolboxは、簡単な設定でスキャンできるソフトウェアです。
色調調整など詳細な設定でスキャンしたいときには、スキャナドライバを次の手順で呼び出します。

① [スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[Canon ScanGear Toolbox 3.1]の[ScanGear Toolbox 3.1]を選択します。
ScanGear Toolboxが起動します。

② ツールバーのボタン(コピー、メール、OCR、保存、スキャン-1～2、フォトのいずれか)をクリックします。
設定ダイアログが表示されます。



③ 「スキャナドライバで詳細な設定を行う」にチェックを付け、[スキャン]ボタンをクリックします。
ScanGear CS-Uのメインウィンドウが表示されます。



各アプリケーションソフトの詳細な使いかたについては、CD-ROM内の各電子マニュアルをご覧ください。

ScanGear CS-Uのメインウィンドウ

アプリケーションソフトからScanGear CS-Uを呼び出すと、次のようなメインウィンドウが表示されます。

- メインウィンドウは「基本モード」と「拡張モード」の2種類があり、ボタンで切り換えて使うことができます。
- 「基本モード」は、簡単な操作でスキャンができる初心者向けのモードです。インストール直後にScanGear CS-Uを呼び出したときはこのモードになっています。
- 「拡張モード」は、解像度や倍率、明るさや色合いなどを自分で調整してスキャンできる、ある程度スキャンや画像補正の知識をお持ちの方用のモードです。

はじめての方は、電子マニュアル「ScanGear CS-Uユーザーズガイド」をよくお読みの上お使いください。**(電子マニュアルの読みかた→P.62)**

基本モードのメインウィンドウ



拡張モードのメインウィンドウ



- ScanGear CS-Uを終了するときは、クローズボックスをクリックします。かならずScanGear CS-Uを先に終了してから、使用しているアプリケーションソフトを終了してください。

■ 基本モードの使いかた

ScanGear CS-Uの基本モードは、次のように使います。

① 原稿をスキャナにセットします。(→P.32)

② ScanGear CS-Uを呼び出します。(→P.37〜39)

③「イメージタイプ」を決めます。

④ [プレビュー]ボタンをクリックしてプレビューします。

⑤ 必要があればツールバーのボタンで画像を調整します。(→P.43)

⑥ スキャンする範囲を決めます。(→P.34)

⑦ [スキャン]ボタンをクリックしてスキャンします。

⑥ プレビューエリア内をマウスドラッグしてスキャンする範囲を決めます。

[▼]をクリックしてイメージタイプをプルダウンメニューから選択します。

●イメージタイプの決めかた

使用目的に合わせ、「イメージタイプ」を、次のように選択します。(上の図の③)

使用目的(カラー)	選択するイメージタイプ
ホームページに載せる/メールに添付する	カラースクリーン(75dpi)
パソコンに保存する(アルバムソフトで見る)	カラースクリーン(75dpi)
パソコンに保存する(いろいろな目的で使う)	カラー写真(150dpi)
カラープリンタで印刷する	BJプリンタ(360dpi)
大きく拡大して使う	カラー写真ファイン(300dpi)
絵はがきを作る	BJプリンタ(360dpi)

使用目的(モノクロ)	選択するイメージタイプ
モノクロ印刷の学校新聞や社内報に写真を載せる	白黒写真(150dpi)
カラー写真をモノクロでパソコンに保存する	白黒写真(150dpi)
写真を大きく拡大して使う	白黒写真ファイン(300dpi)
文字や線画だけの原稿を保存する/印刷する	線画(300dpi)
モノクロのレーザープリンタで印刷する	レーザープリンタ(600dpi)
FAXで送信する	FAX(200dpi)
OCRソフトで文字を読み取る	OCR(300dpi)

カラーモードや解像度を自分で設定してスキャンする……カスタム

拡張モードの使いかた

ScanGear CS-Uの拡張モードは、次のように使います。

① 原稿をスキャナにセットします。(→P.32)

② ScanGear CS-Uを呼び出します。(→P.37～39)

③ 「カラーモード」を決めます。

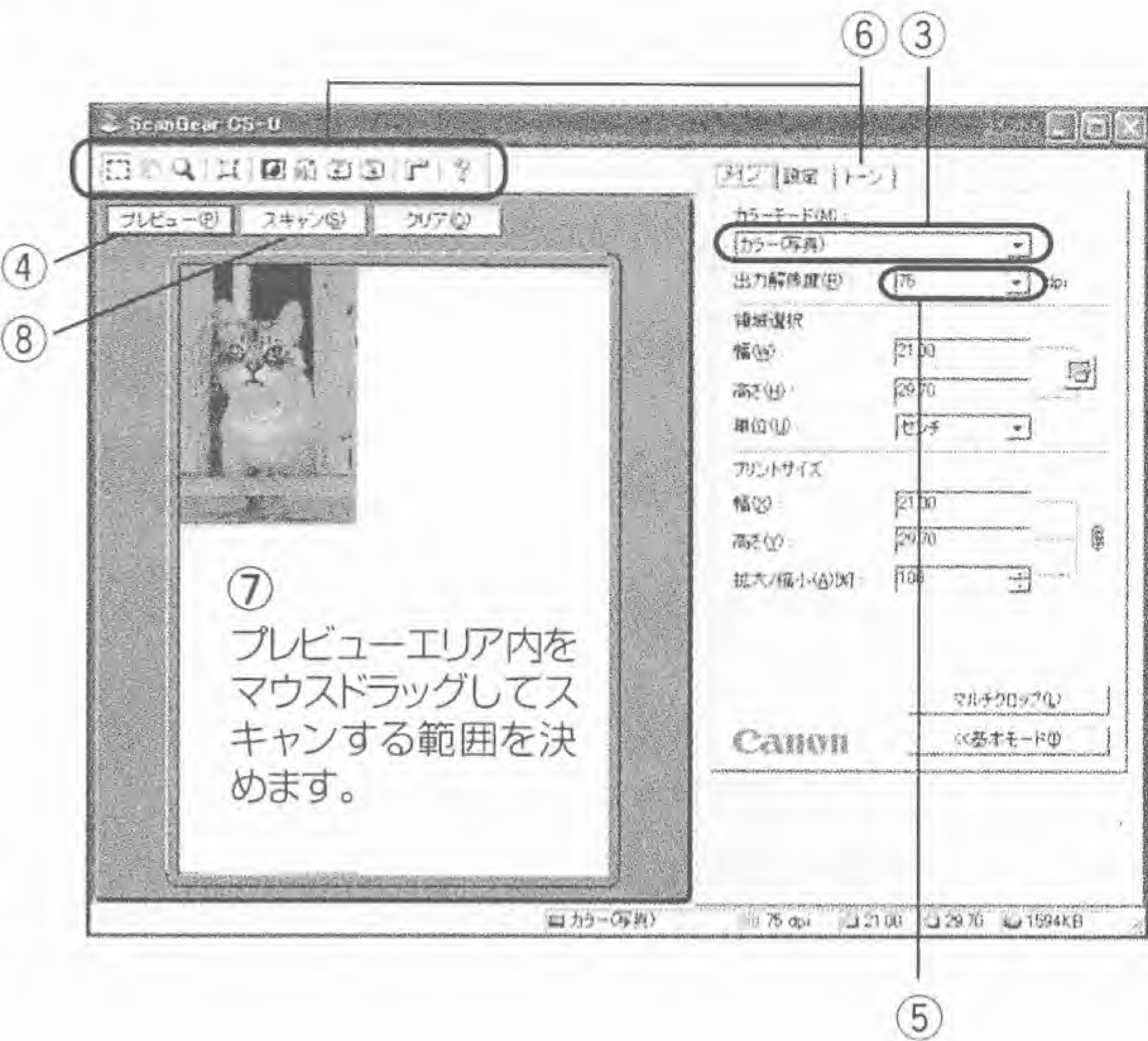
④ [プレビュー]ボタンをクリックしてプレビューします。

⑤ 「出力解像度」を設定します。

⑥ 必要があればツールバーのボタンや[トーン]タブをクリックし、画像を調整します。

⑦ スキャンする範囲を決めます。(→P.34)

⑧ [スキャン]ボタンをクリックしてスキャンします。



●拡張モードの設定シート

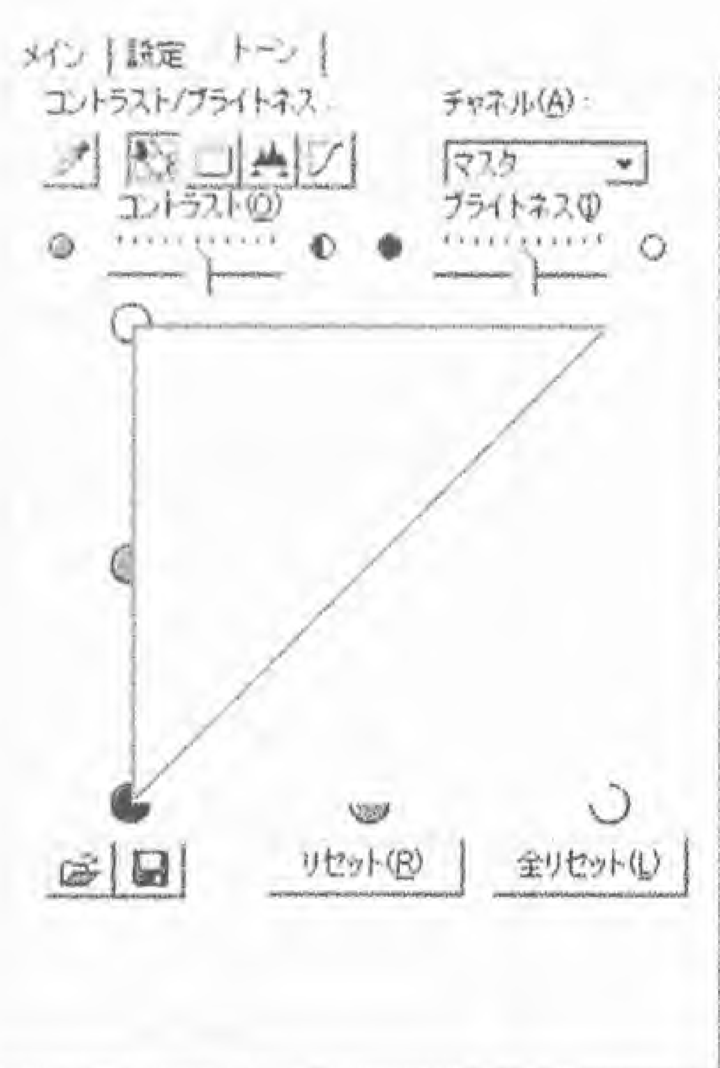
拡張モードでは、「メイン」、「設定」、「トーン」のシートがあり、上部のタブをクリックして切り換えます。



「メイン」シート



「設定」シート



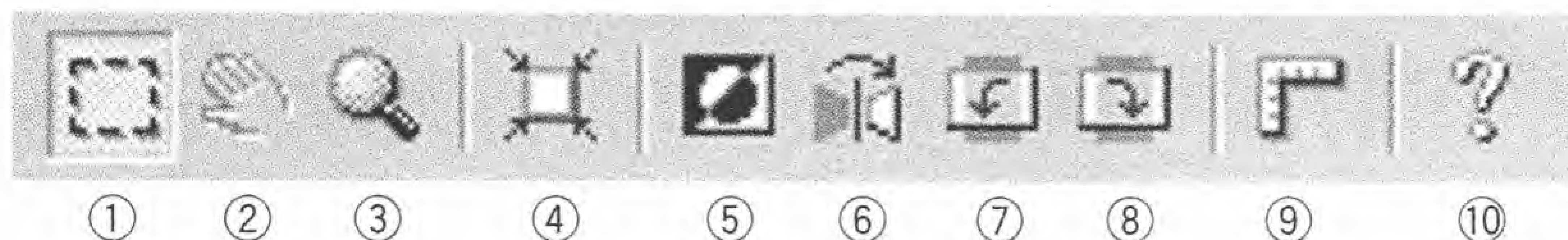
「トーン」シート

- 「メイン」シートでは、「カラーモード」や「出力解像度」などの設定ができます。
- 「設定」シートでは、「原稿サイズ」の設定、「モアレ低減」や「輪郭強調」のオン/オフ、「ごみ傷低減」、「色の設定」などができます。
- 「トーン」シートでは、「コントラスト/ブライトネス」、「ガンマ」、「ヒストグラム」、「トーンカーブ」などの調整ができます。白黒のときは「トーン」シートは「ハーフトーン」シートになり、「スレッショルド」の設定をおこないます。
- 「トーン」シートは「色の設定」で、「カラーマッチング」が選択されている場合には表示されません。

ScanGear CS-Uの詳しい設定方法については、キヤノスキャンセットアップCD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear CS-U ユーザーズガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの読みかた→P.62)

画像調整のしかた

ツールバーのボタンをクリックして画像を調整します。(P.41の図の ⑤)



①クロップボタン： スキャンする範囲をマウスで指定するとき

②画像移動ボタン： プレビュー画像を移動するとき

③ズームボタン： プレビュー画像を拡大/縮小するとき

④オートクロップボタン： スキャンする範囲を自動で指定するとき

⑤色反転ボタン： 画像の色を反転するとき

⑥鏡映ボタン： 画像の左右を鏡に映したように反転するとき

⑦左回転ボタン： 画像を反時計方向に90° 回転するとき

⑧右回転ボタン： 画像を時計方向に90° 回転するとき

⑨ルーラーボタン： プレビューエリアに目盛りを表示するとき

⑩ヘルプボタン： ScanGear CS-Uの使いかたを知りたいとき

自動色調整

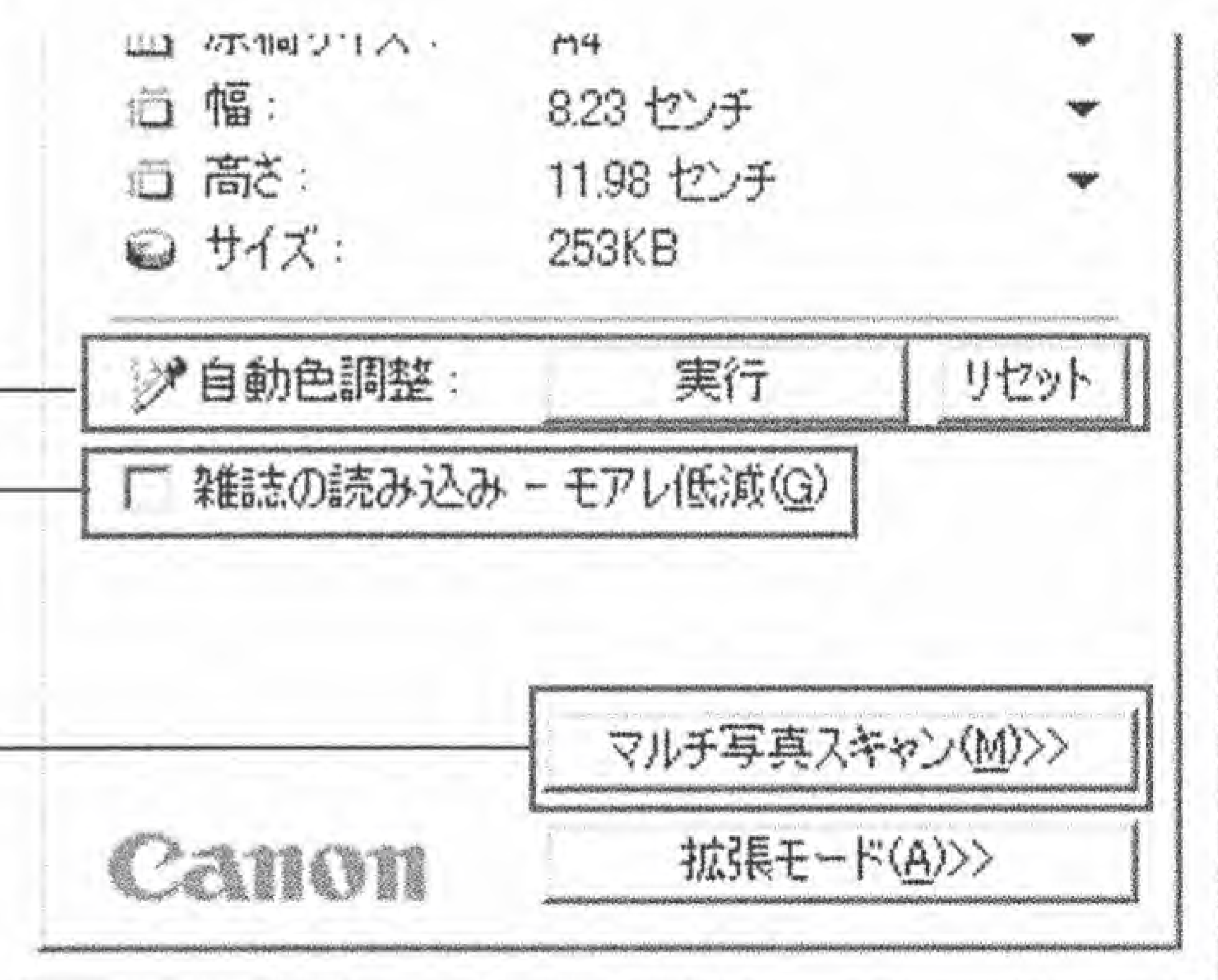
画像が最適な明るさや色合いになるよう、自動で色調整します。

雑誌の読み込み

本や雑誌に印刷されている写真や絵は、細かな点の集まりで表現されています。そのままスキャンすると、「モアレ」といわれる濃淡のむらや縞模様が現れることがあります。[雑誌の読み込み]にチェックマーク「✓」を付けるとモアレが低減します。ただし、スキャンに時間がかかります。

マルチ写真スキャン

2枚以上の写真原稿を原稿台にセットしたとき、1枚ずつ自動的にスキャンして複数の画像ファイルにします。



解像度について

基本モードでは、イメージタイプを選択すると解像度は自動的に最適な値に設定されます。カラーモードで画像を読み込む場合、解像度が大きくなるにつれて、スキャンした画像の保存容量が著しく大きくなり、読み込みや画像処理に非常に時間がかかります。

●A4サイズの原稿をカラーで読み込んだ場合の保存容量の目安

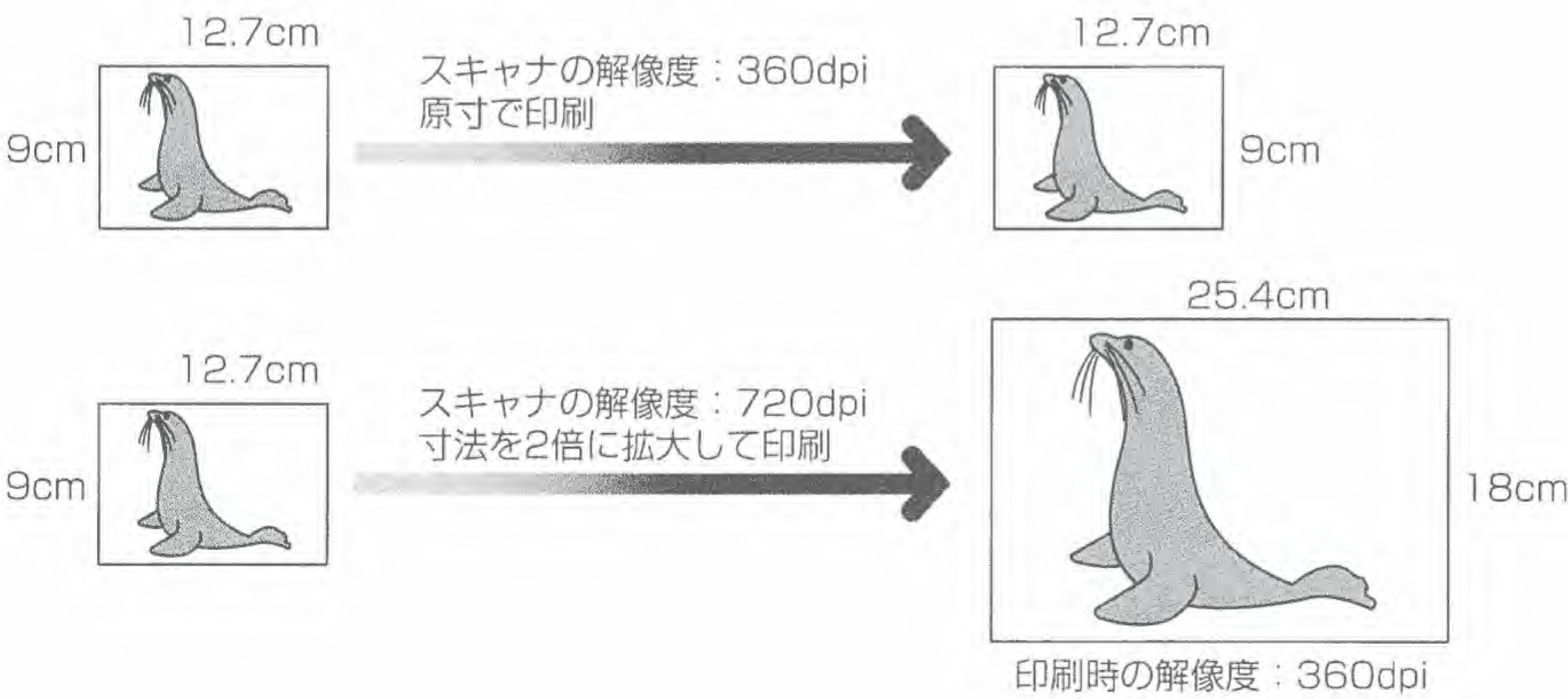
100 dpi	約3MB	300 dpi	約26MB
600 dpi	約105MB	1200 dpi	約418MB




重要

カラー画像での読み込みに際しては、不必要に解像度を大きくしないことをお勧めします。

600dpi以上の高解像度は、小さな原稿を大きく拡大して使用するような場合にのみ設定してください。(例：サービスサイズ(9cm x 12.7cm)のカラープリントをA4サイズに拡大して印刷するような場合)



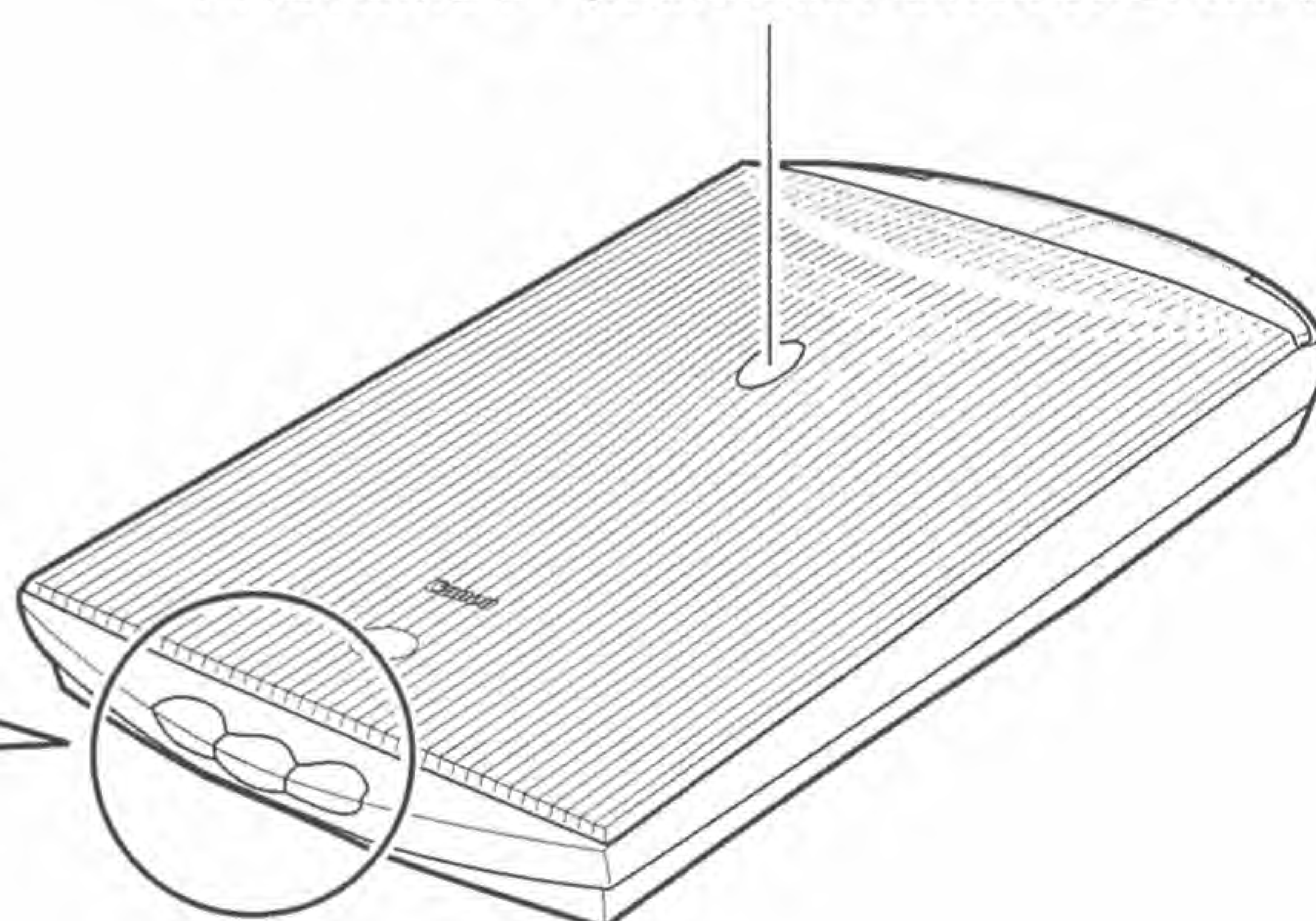
3.スキャナボタンの使いかた

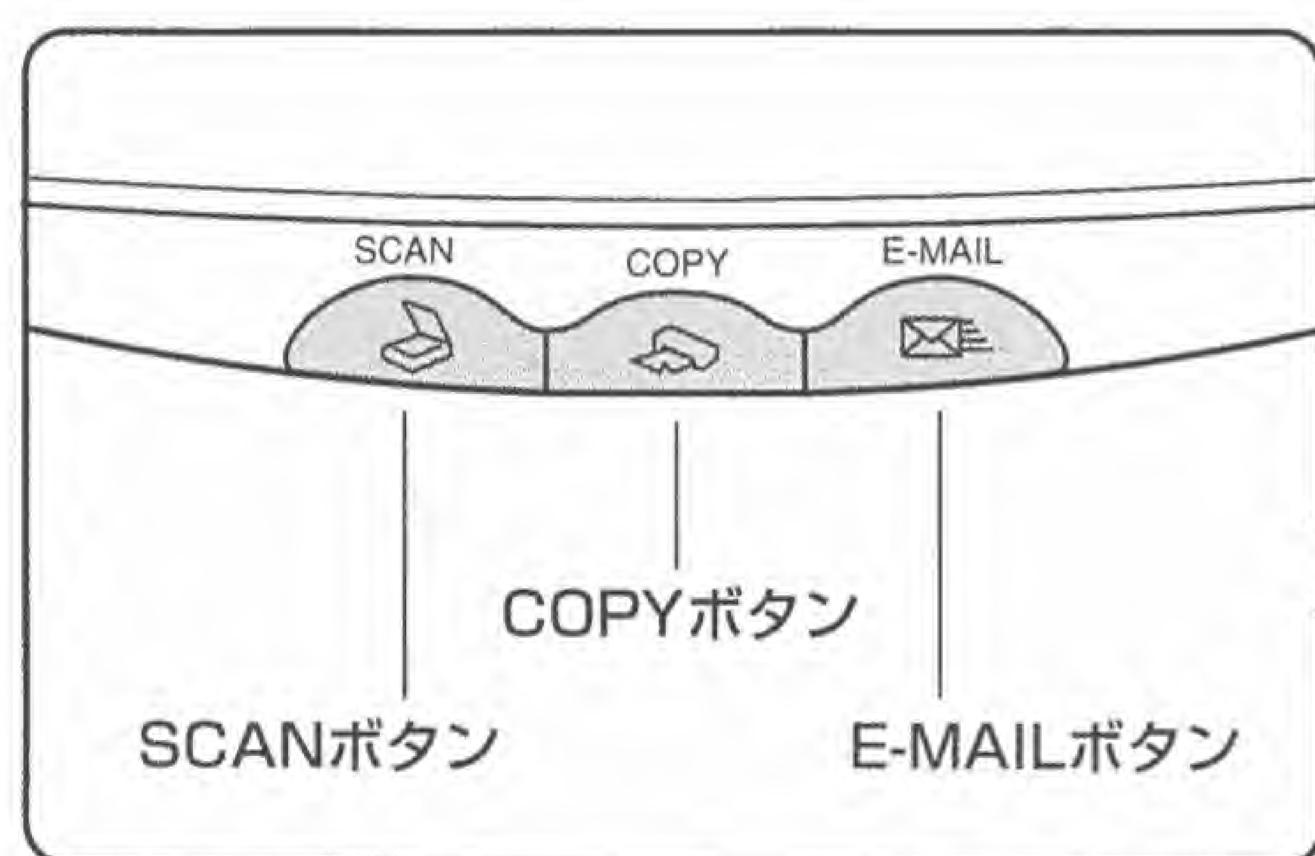
CanoScan D1250U2には前面に3つのスキャナボタン、CanoScan D1250U2Fには前面の3つのボタンに加えて原稿台カバー上部に1つのボタンがあります。これらのボタンを押すとスキャンをするための設定をしなくても自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。ボタンは、前面左から順に、スキャンボタン、コピー(印刷)ボタン、Eメールボタン、原稿台カバー上部はPHOTOボタン(CanoScan D1250U2Fのみ)で、よく使う機能をまとめてあります。スキャンする原稿をセットし、ボタンを押してください。


重要

- スキャナボタンを使うには、ScanGear Toolbox、PhotoBase、PhotoRecordがインストールされている必要があります。
- CanoScan D1250U2FのPHOTOボタンは、フィルムをスキャンしてPhotoRecordへ渡すように設定されています。写真をスキャンするときは、設定の変更が必要です。PHOTOボタンの使いかたについては、第3章「CanoScan D1250U2Fをご使用の方へ」をご覧ください。(→P.51)

第2章 使ってみよう







SCAN(スキャン)ボタン

アプリケーションソフト(PhotoBase)に画像を表示します。

1. スキャナに原稿をセットします。

2. SCANボタンを押します。

▼ ScanGear Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。
スキャンされた画像はPhotoBaseに表示・保存されます。





COPY(印刷)ボタン

プリンタで印刷します。


重要

COPY機能を使うには、プリンタドライバがインストールされ、プリンタが使用できる状態になっていることが必要です。

1. スキャナに原稿をセットします。

2. COPYボタンを押します。

▼ ScanGear Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。
スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。



E-MAIL(Eメール)ボタン

Eメールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。


重要

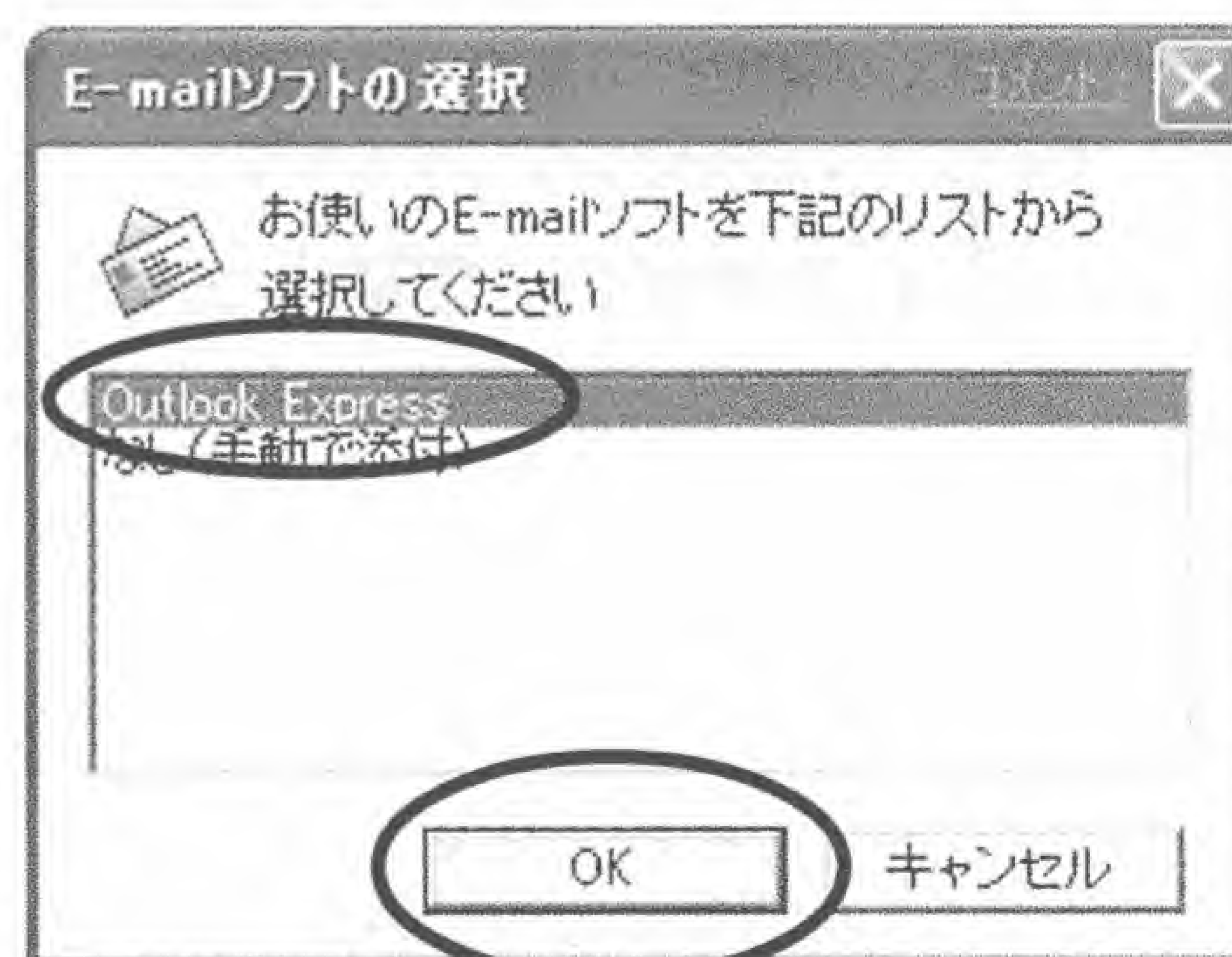
MAPI対応のメールソフト(Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger)がインストールされていることが必要です。また、メールソフトによっては、メールソフト側で「MAPI」を有効に設定する必要があります。

1. スキャナに原稿をセットします。

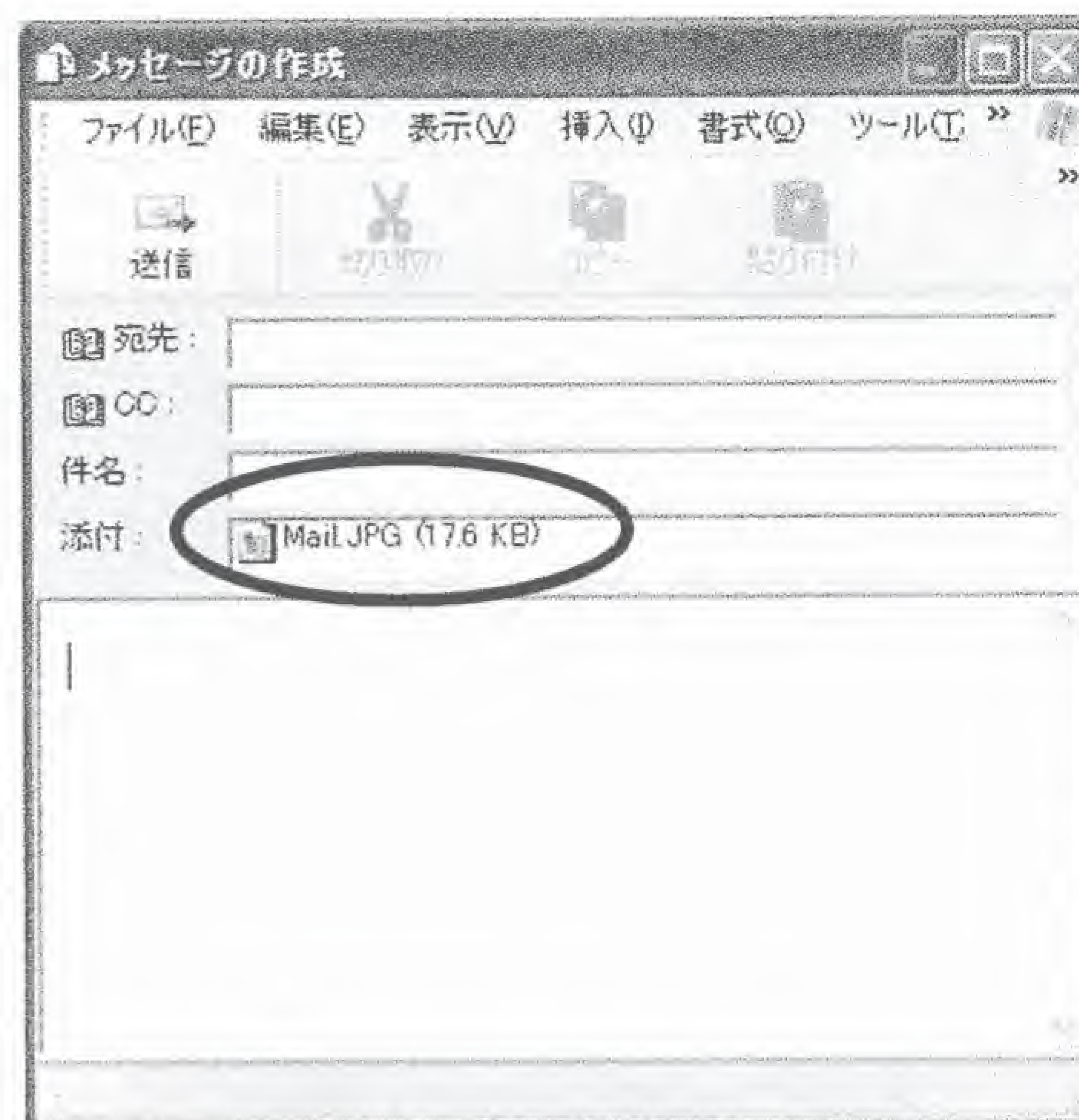
2. E-MAILボタンを押します。

▼ ScanGear Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

- メールソフトを選択していないときは、「E-mailソフトの選択」画面が表示されますので、使用するメールソフトを選択し、[OK]を押してください。



▼ メールソフトが起動し、新規送信メッセージが表示されます。このとき、スキャンされた画像は、添付ファイルとして、このメッセージに添付されています。

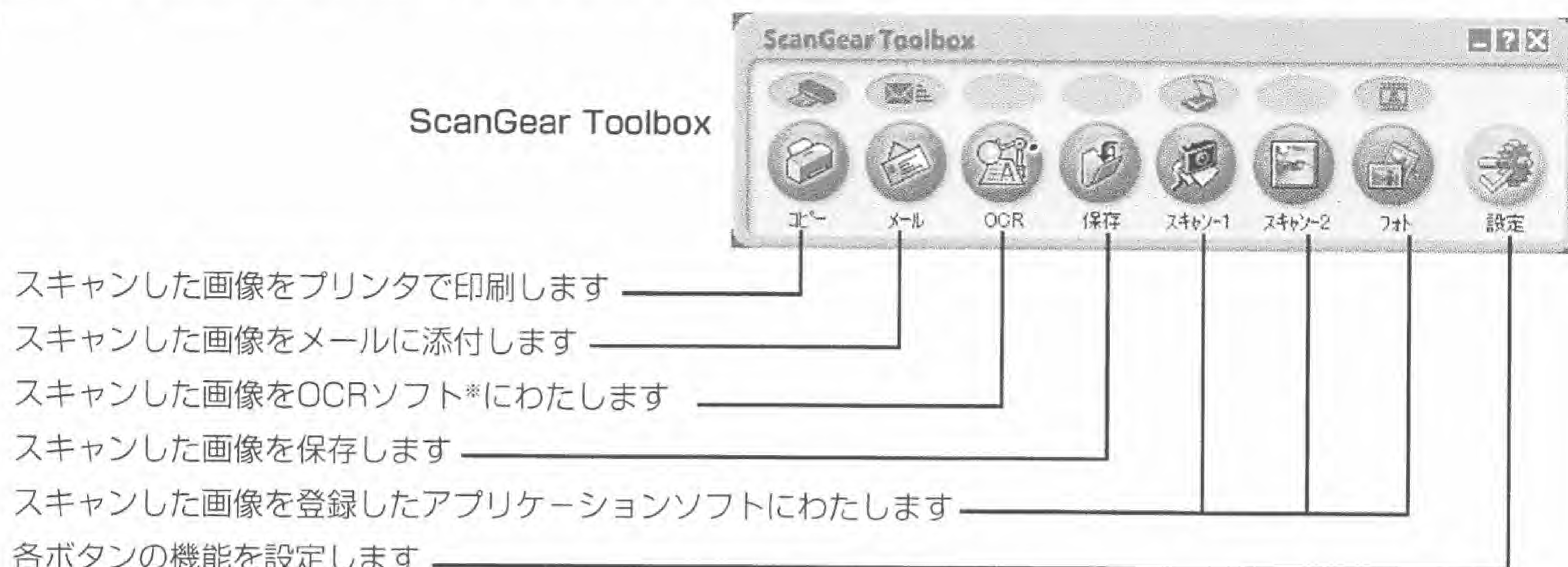


3. メールの宛て先、タイトル、本文などを入力し、送信します。

スキャンする条件を変更するときは、スキャンが終わる前に[キャンセル]をクリックし、ScanGear Toolboxの画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、キヤノスキャンセットアップCD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear Toolboxユーザーズガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの読みかた→P.62)

4. ScanGear Toolboxの使いかた

「ScanGear Toolbox」は、簡単な設定で画像をスキャンし、コピー(プリンタで印刷)、Eメールに添付、保存などが簡単にできる便利なユーティリティソフトです。通常はスキャナドライバを呼び出さずに使います。



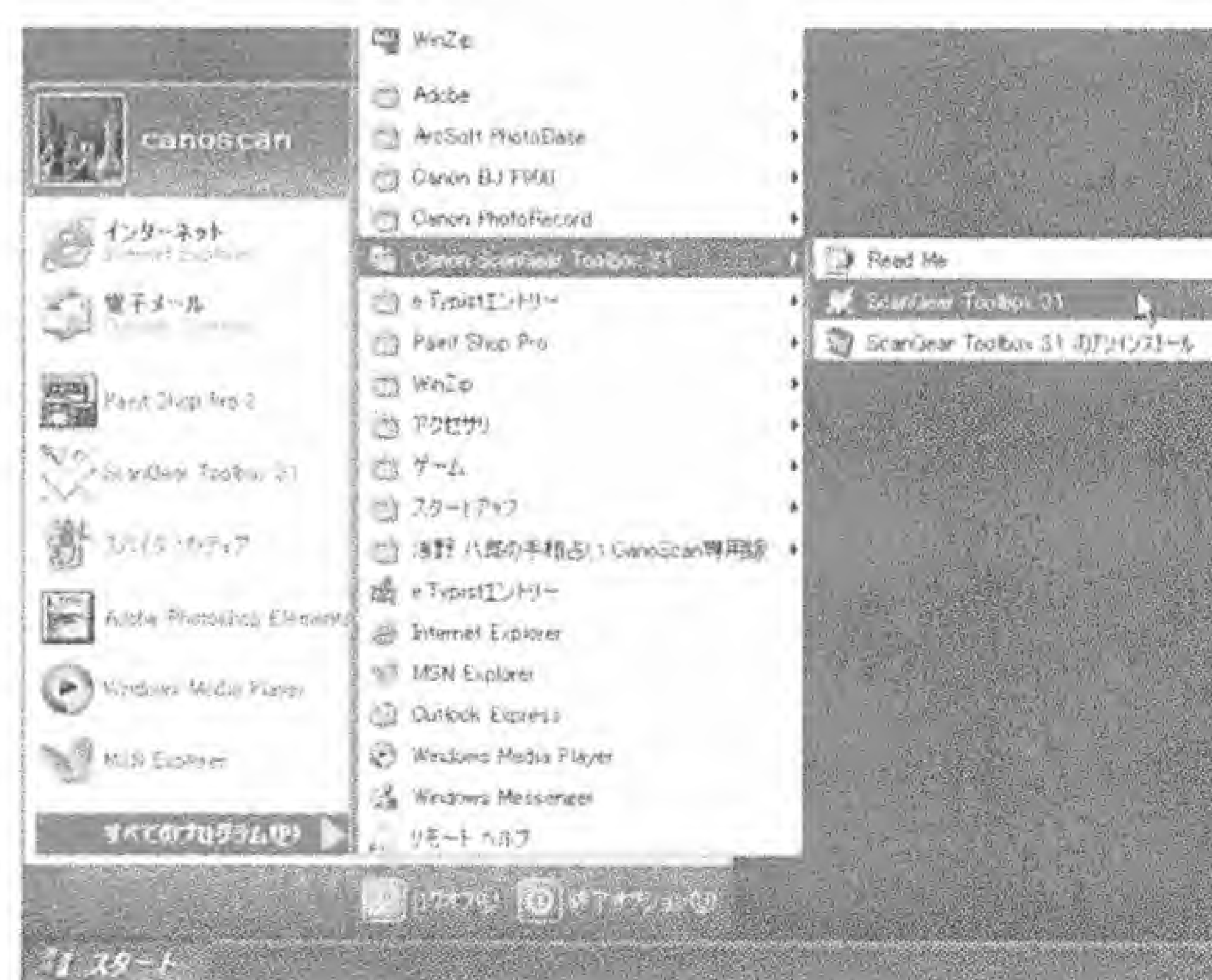


- 「ソフトウェアのインストール」(P.15)の手順にしたがって、すべてのアプリケーションソフトをインストールしたとき、[OCR]にe.Typistエントリーが、[スキャン-1]にPhotoBaseが、[スキャン-2]にPhotoshop Elementsが自動的に登録されます。また、CanoScan D1250U2Fでは、[フォト]にPhotoRecordが自動的に登録されます。
- [コピー]、[フォト]を使って印刷をするときは、プリンタが接続され、専用のプリンタドライバがインストールされていることが必要です。
- [メール]を使用するには、MAPI対応のメールソフト(Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger)がインストールされ、メールの送信が可能な状態になっていることが必要です。

※ OCR(オーシーアール)ソフトとは、本や新聞の活字をテキストデータに変換するソフトウェアです。変換後のテキストデータは、ワープロソフトなどで編集することができます。

ScanGear Toolboxの起動

[スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[Canon ScanGear Toolbox 3.1]の[ScanGear Toolbox 3.1]を選択します。



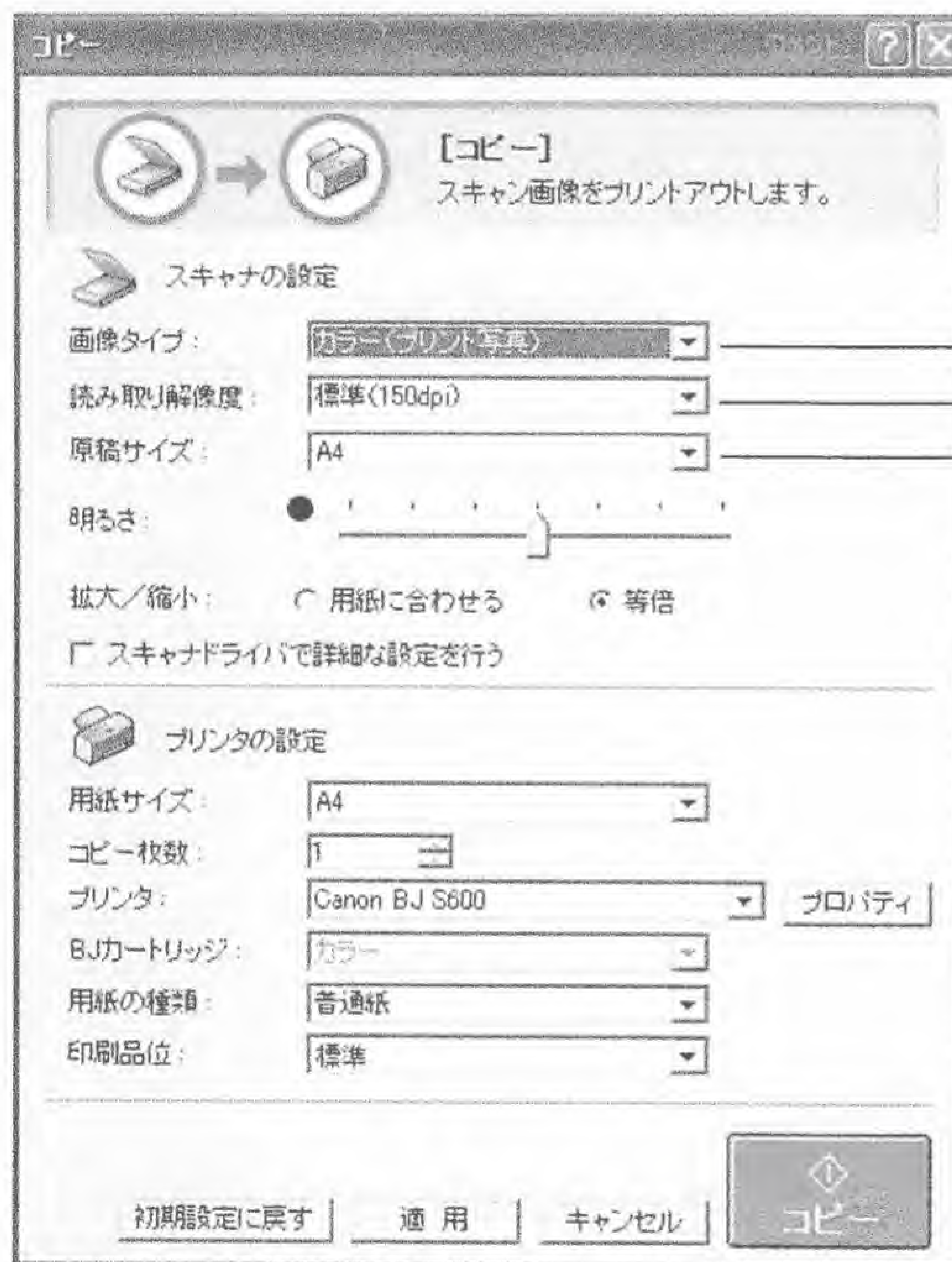
ScanGear Toolboxでスキャンする

コピー(印刷)での例

① [コピー]をクリックします。



② コピーの設定画面が表示されます。
スキャナドライバScanGear CS-Uを表示しなくても、この画面でスキャンの設定が簡単にできます。必要な項目を設定してください。

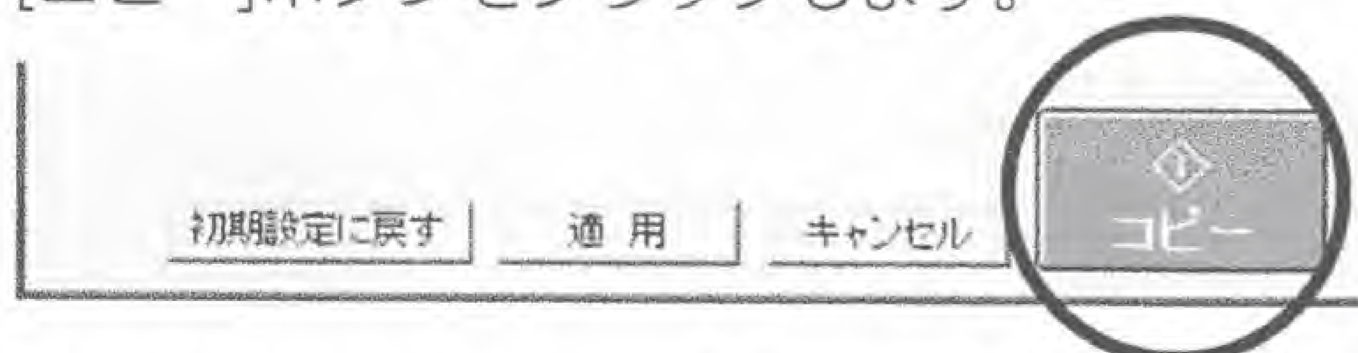


画像タイプ：
カラー、白黒など、メニューから選択します。[カラー(オートクロップ)]を選択すると、原稿サイズを自動的に読み取ります。

読み取り解像度：
[ドラフト]、[標準]、[高画質]、[超高画質]から選択します。

原稿サイズ：
L判、LL判、はがきなど、スキャンする原稿のサイズを選択します。[カスタム]を指定すると、原稿サイズの幅と高さを入力できます。

③ [コピー]ボタンをクリックします。



④ 設定内容にしたがって原稿がスキャンされ、スキャンされた画像が印刷されます。

その他の機能についてや、設定項目の詳細については、CD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear Toolbox ユーザーズガイド」をご覧ください。**(「電子マニュアルの読みかた→P.62)**

第3章

CanoScan D1250U2Fをご使用の方へ

CanoScan D1250U2Fは、原稿台カバーに超薄型フィルム読み取りユニットを標準で内蔵しています。35mmフィルム(ネガ/ポジ)や写真をスキャンすることができます。

フィルムのスキャンができるのは、CanoScan D1250U2Fをご使用の場合のみです。CanoScan D1250U2でフィルムのスキャンはできません。

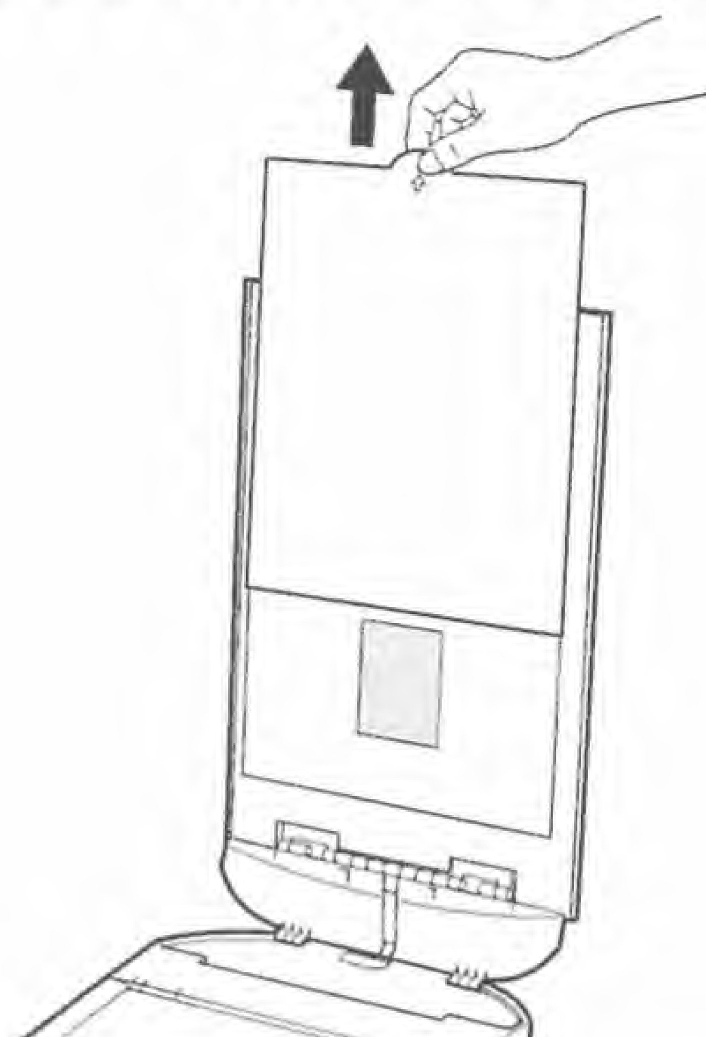
1. フィルムをスキャンする

CanoScan D1250U2Fをご使用の場合、原稿台カバー内の超薄型フィルム読み取りユニットを使ってフィルムをスキャンすることができます。

■フィルムをセットする

付属のフィルムガイドとスキャンする35mmフィルムを用意し、まず、次の手順でフィルムをセットします。

1. 原稿台カバーを開き、保護シートを外します。保護シートは、図の矢印方向にスライドさせて抜き取ります。

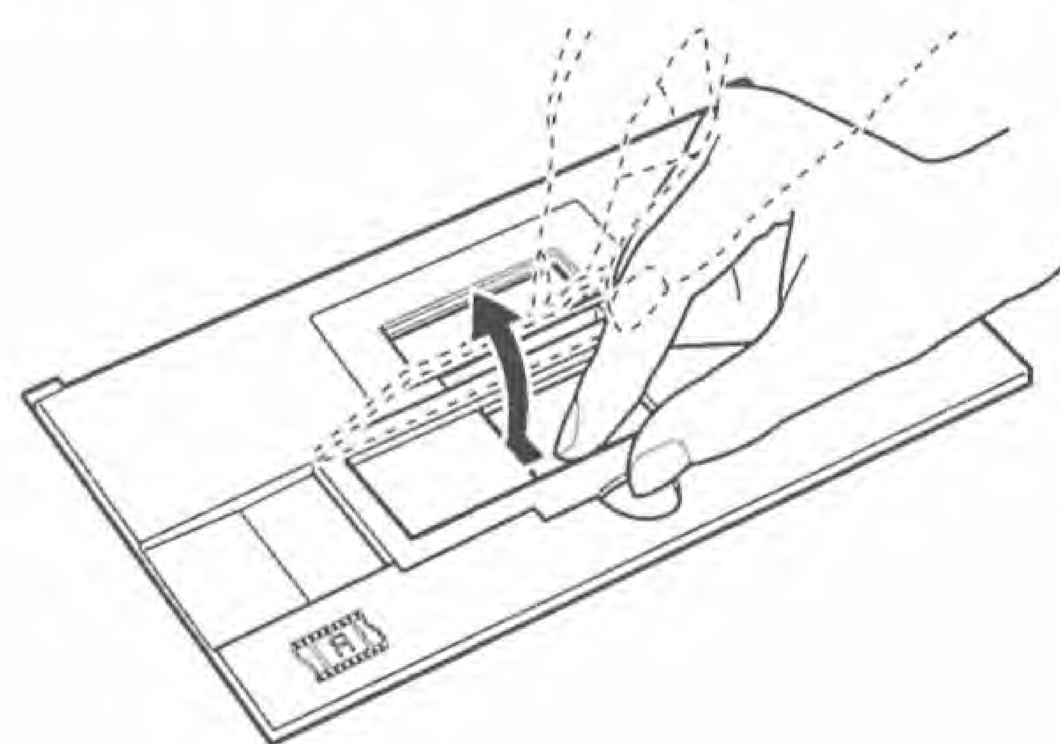




■ 抜き取った保護シートは、折れ曲がったりしないように、安全な場所に保管しておいてください。

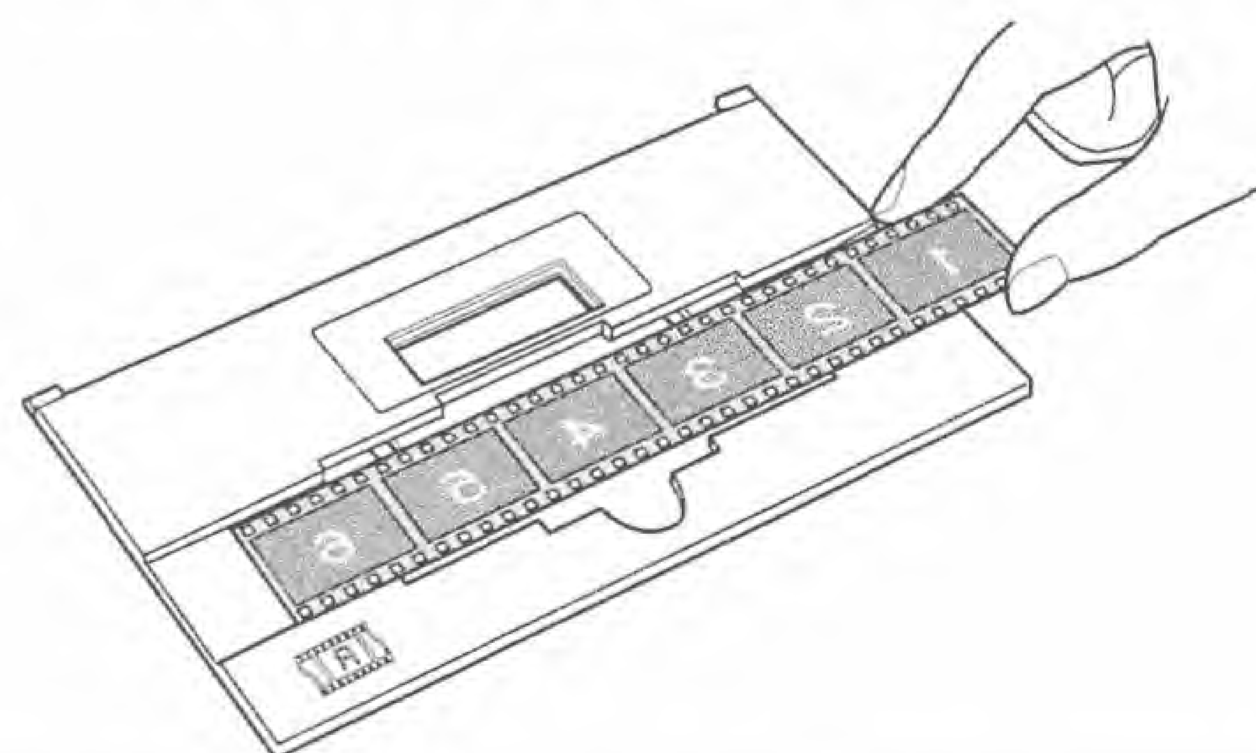
■ フィルムをスキャンしないときは、光源部を傷つけないために、必ず保護シートを取り付けておいてください。

2. フィルムガイドのフィルム押さえを持ち上げて外します。



3. フィルムガイドにフィルムをセットします。

- おもて面を下にし、上から見ると左右が逆になるようにします。
- フィルムガイドの窓の部分にスキャンしたいコマを合わせます。



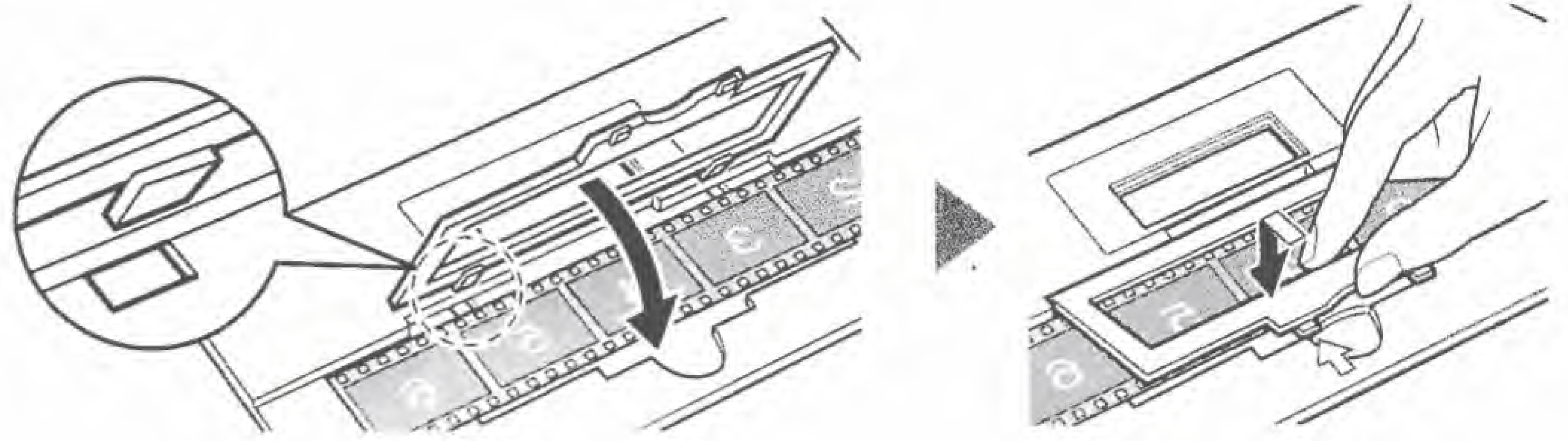


■ フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。

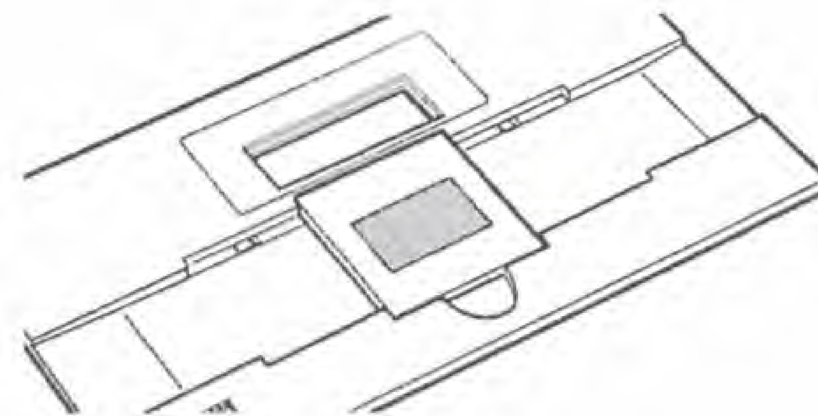
■ フィルムや原稿台ガラスにほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムのほこりはブロアブラシできれいに吹き飛ばしてください。

4. フィルム押さえを元に戻します。

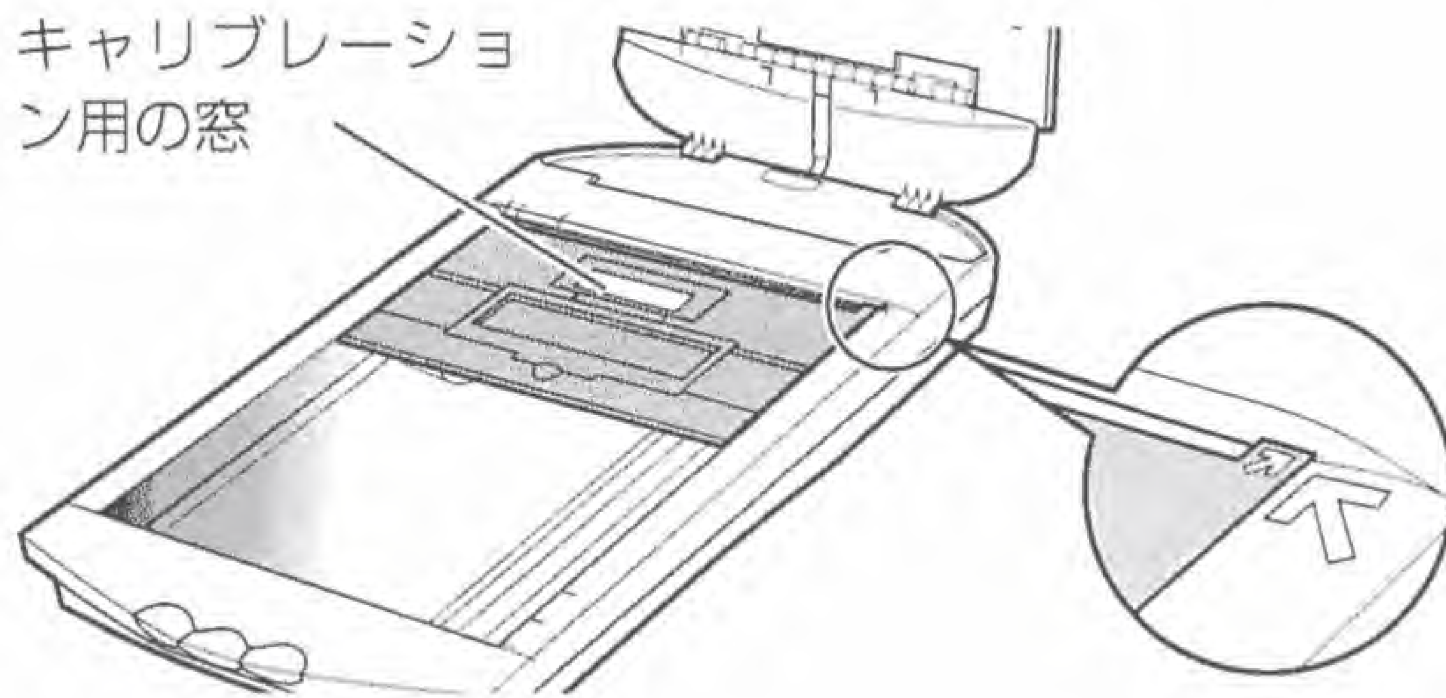
フィルム押さえの奥のツメをフィルムガイドに差し込んでから、手前側に倒します。



マウントされた35mmフィルムは、フィルム押さえを外し、フィルムガイド中央にセットします。



5. フィルムガイドを原稿台ガラスの上に正しくセットします。



フィルムガイドの マークと原稿位置合わせマーク( )を合わせ、奥のふちへぴったりと密着させて置きます。



フィルムガイドには、キャリブレーション(より正しい色でスキャンするための処理)をおこなうための細長い窓があります。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。絶対にこの窓をふさがないでください。

6. 原稿台カバーを閉じます。



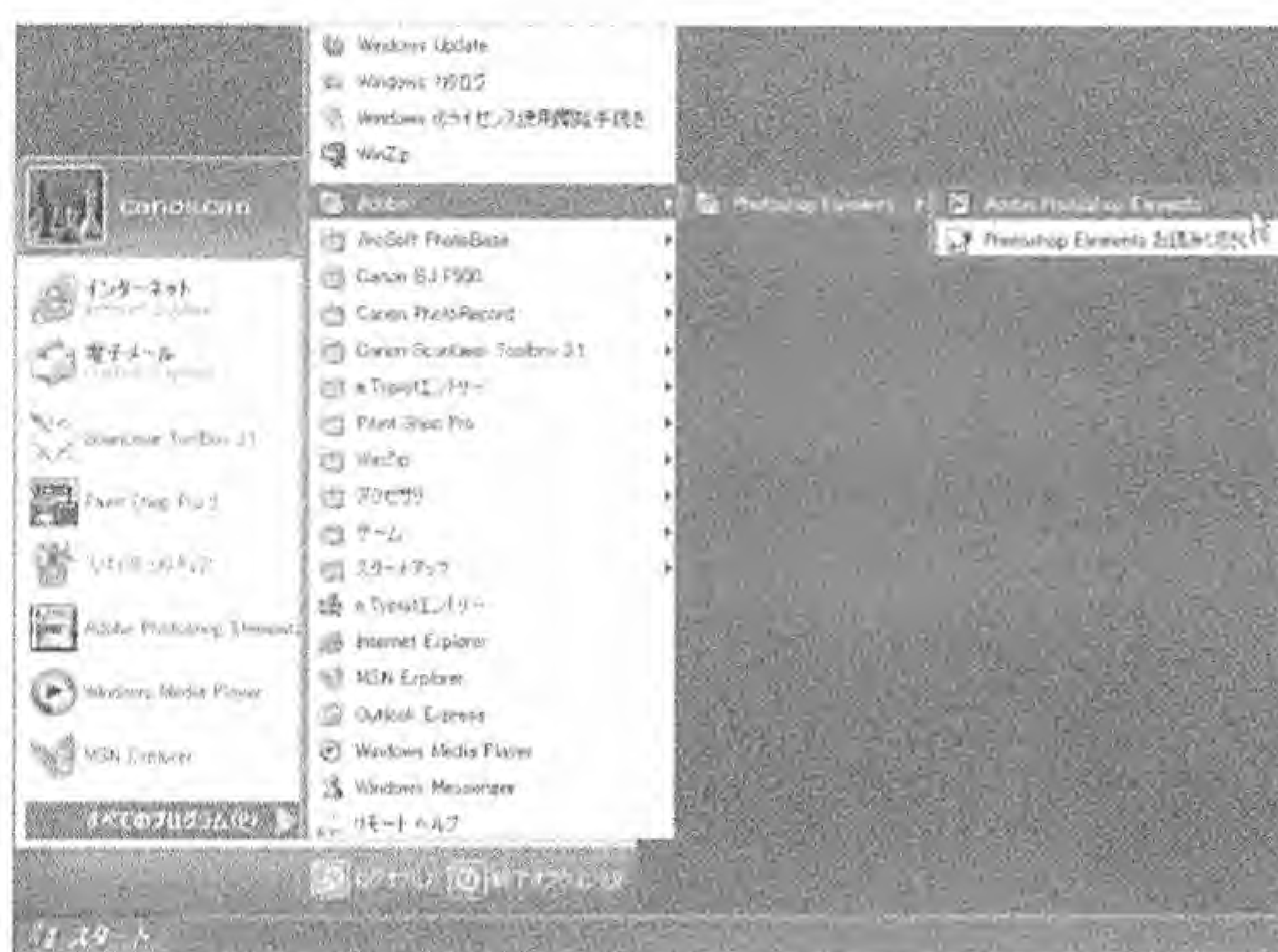
保護シートやフィルムガイドを万が一紛失したり破損した場合は、別途ご購入いただけます。本スキャナをお買い求めの販売店に、オプションの「CanoScan D1250U2Fアクセサリキット(AK-D1250)」についてお問い合わせください。

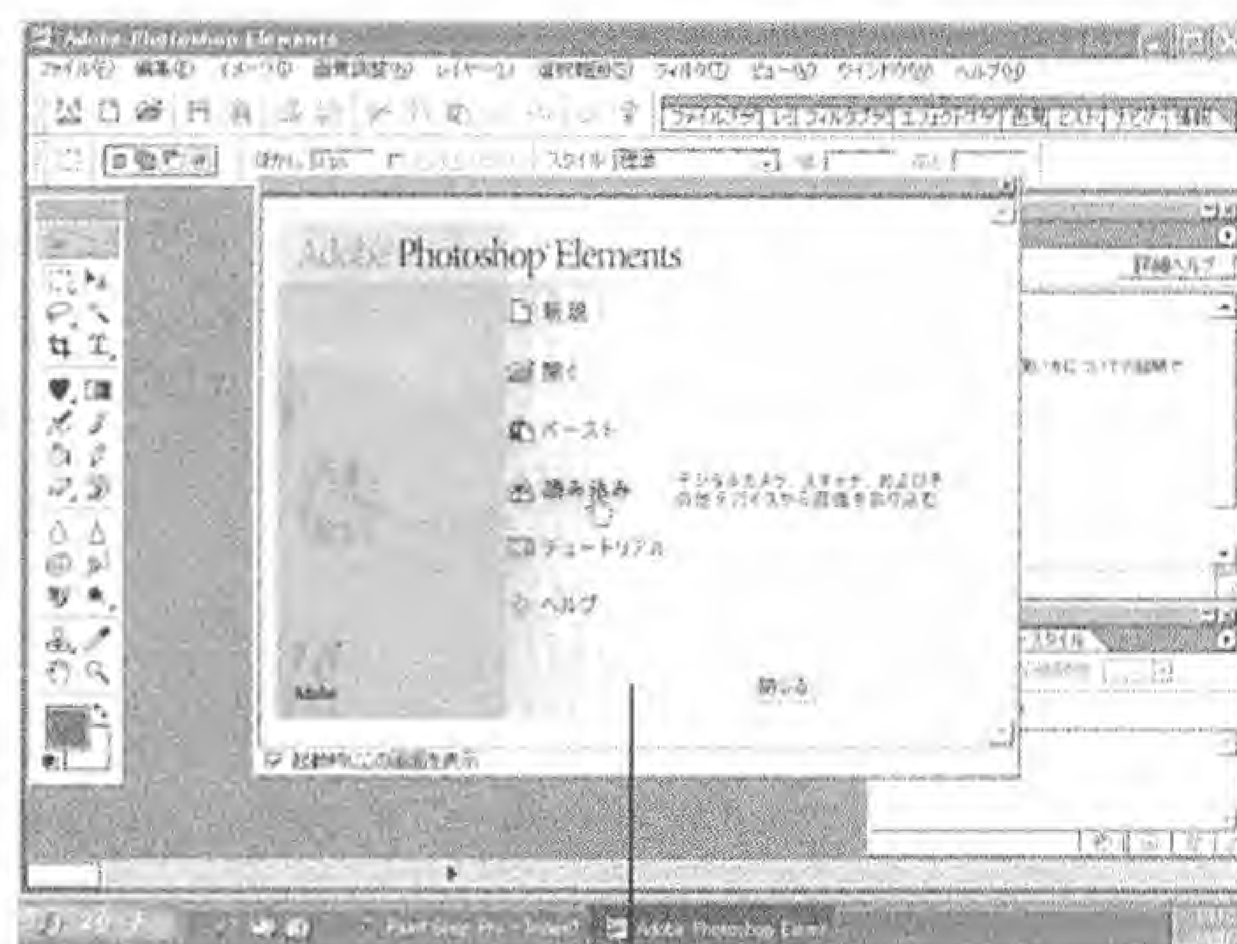
Photoshop Elementsでスキャンする

セットしたフィルムをスキャンし、画像をアプリケーションソフトに取り込むときは次のように操作します。ここではPhotoshop Elementsの操作を例にして説明します。

1. **[スタート]メニューの[すべてのプログラム]から、[Adobe]-[Photoshop Elements]-[Adobe Photoshop Elements]を選択します。**

- Windows Me/98/2000の場合は、[スタート]メニューの[プログラム]から、[Adobe]-[Photoshop Elements]-[Adobe Photoshop Elements]を選択します。

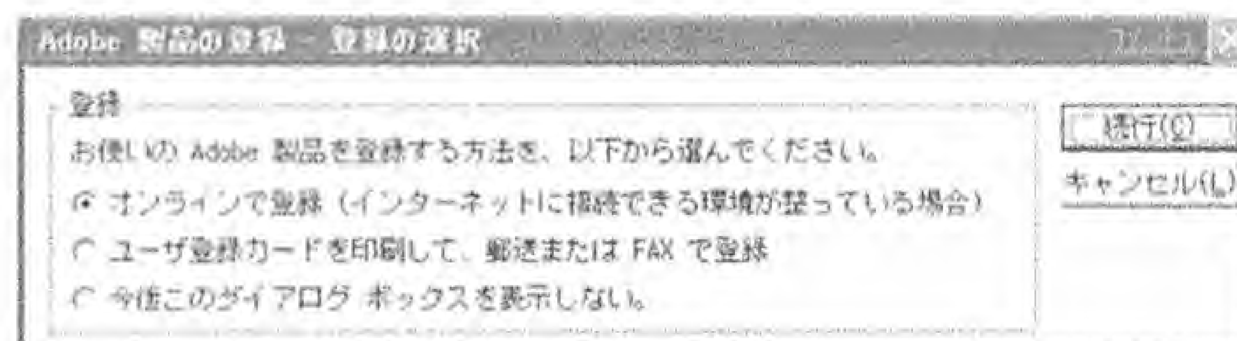




クイックスタート画面

▼ Adobe Photoshop Elementsが起動します。

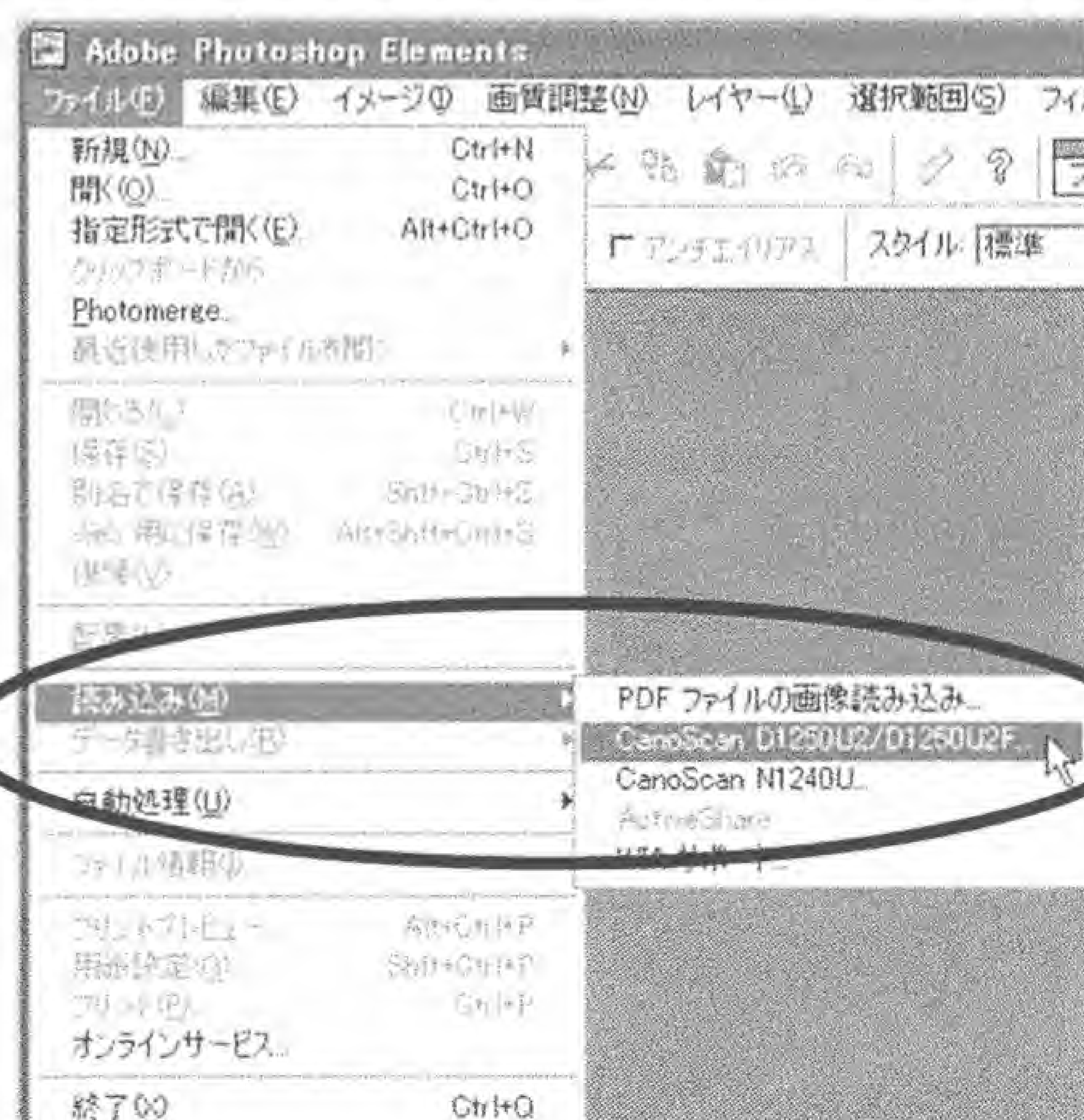
- 「Adobe製品の登録」画面が表示されたときは、登録方法を選択し[続行]をクリックします。お使いのコンピュータがインターネットやプリンタに接続されていないときは、付属のユーザー登録カードで登録することもできます。



2. **[ファイル]メニューの[読み込み]から、[CanoScan D1250U2/D1250U2F...]を選択します。**

- クイックスタート画面の[読み込み]をクリックして呼び出すこともできます。

▼ ScanGear CS-Uのメインウィンドウが表示されます。

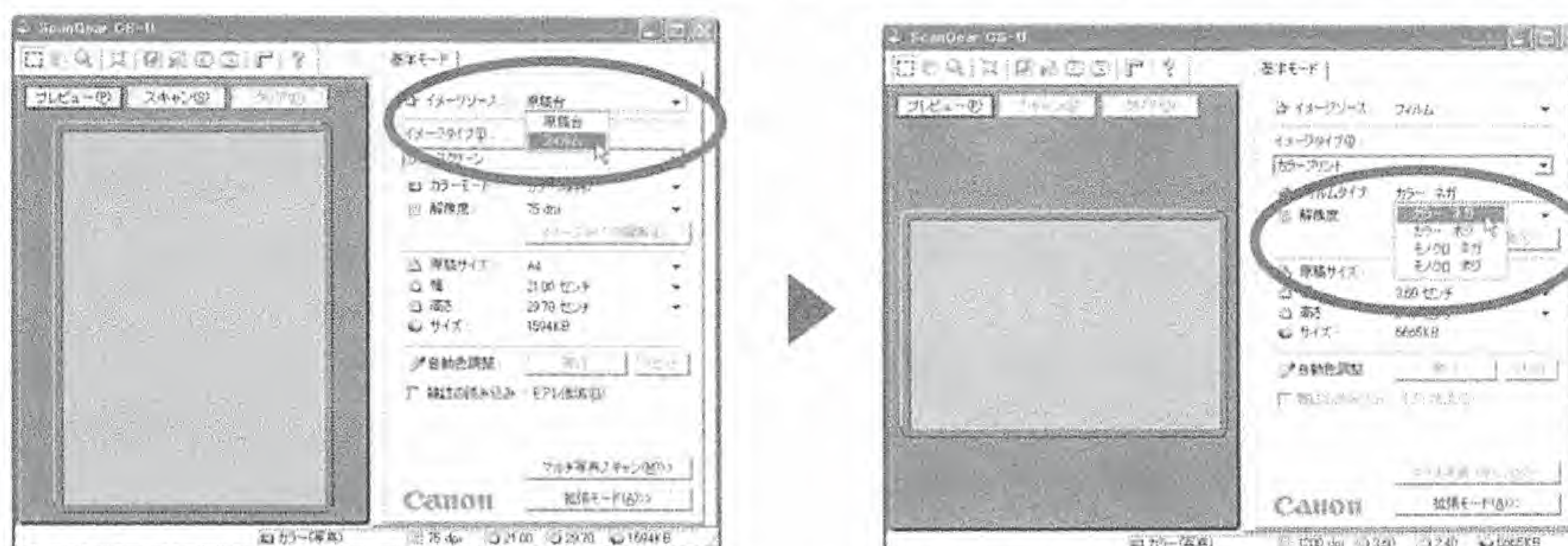


3. ScanGear CS-Uのメインウィンドウをフィルム用に切り替えます。

- フィルムをスキャンするときは、ScanGear CS-Uのメインウィンドウをフィルム用に切り替えてスキャンします。

基本モード

イメージソースの[▼]ボタンをクリックし、メニューで[フィルム]を選択します。画面が変わったらフィルムタイプ(カラー、モノクロ、ポジ、ネガ)を選択してスキャンします。



●イメージタイプの決めかた

イメージタイプは、使用目的に合わせ、次のように選択します。

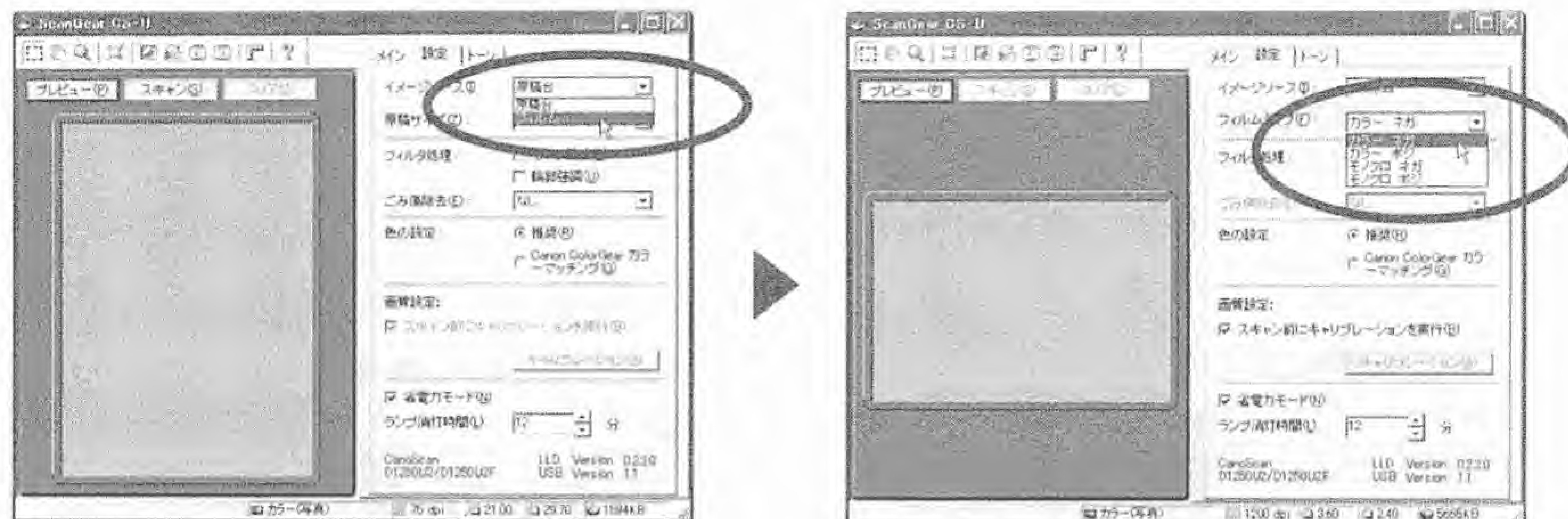
使用目的(カラーモード:カラー)	選択するイメージタイプ
ホームページに載せたりアルバムソフトで見る	カラースクリーン(600dpi)
パソコンに保存する(いろいろな目的で使う)	カラープリント(1200dpi)
カラープリンタで印刷する	カラープリント(1200dpi)

使用目的(カラーモード:グレースケール)	選択するイメージタイプ
ホームページに載せたりアルバムソフトで見る	モノクロスクリーン(600dpi)
モノクロ印刷の学校新聞や社内報に写真を載せる	モノクロプリント(1200dpi)
パソコンに保存する(いろいろな目的で使う)	モノクロプリント(1200dpi)
プリンタで印刷する	モノクロプリント(1200dpi)

カラーモードや解像度を自分で設定してスキャンする……カスタム

拡張モード

[設定]タブ画面のイメージソースで[▼]ボタンをクリックし、メニューで[フィルム]を選択します。画面が変わったらフィルムタイプ(カラー、モノクロ、ポジ、ネガ)を選択してスキャンします。



●解像度の決めかた

フィルムをスキャンするときの解像度は、フィルム1コマの寸法が小さいため、画面上で表示する大きさや印刷する大きさに拡大したときに十分な解像度が得られるように、写真や文書のスキャンのときよりも高く(600dpi～1200dpi)設定します。


重要

マウントされた35mmフィルムをプレビューまたはスキャンするとき、画像の上下にスジができることがあります。スキャンする前にかならずプレビューを行い、手動でスキャンする範囲を指定してください。スキャンする範囲の指定のしかたは、「1.スキャンする」の手順5(P. 34)をご覧ください。

4. [プレビュー(P)] ボタンをクリックします。

5. スキャンする範囲を指定します。

6. [スキャン(S)] ボタンをクリックします。

7. スキャンが終わったら、[×](クローズボックス)をクリックします。

▼ScanGear CS-Uの画面が閉じ、スキャンした画像はPhotoshop Elementsに表示されます。

8. スキャンした画像を保存し、画面右上の[×](クローズボックス)をクリックしてPhotoshop Elementsの画面を閉じます。


参考

- 手順4～8については第2章「使ってみよう」の「1.スキャンする(動作の確認)」の手順4～8と同じです。(→P.33～36)
- フィルムスキャンの詳しい操作手順は電子マニュアル「ScanGear CS-Uユーザーズガイド」をご覧ください。

2. PHOTOボタンを使う

CanoScan D1250U2Fの原稿台カバー上部には、ワンタッチでフィルムや写真をスキャンし、プリントができるPHOTOボタンが付いています。

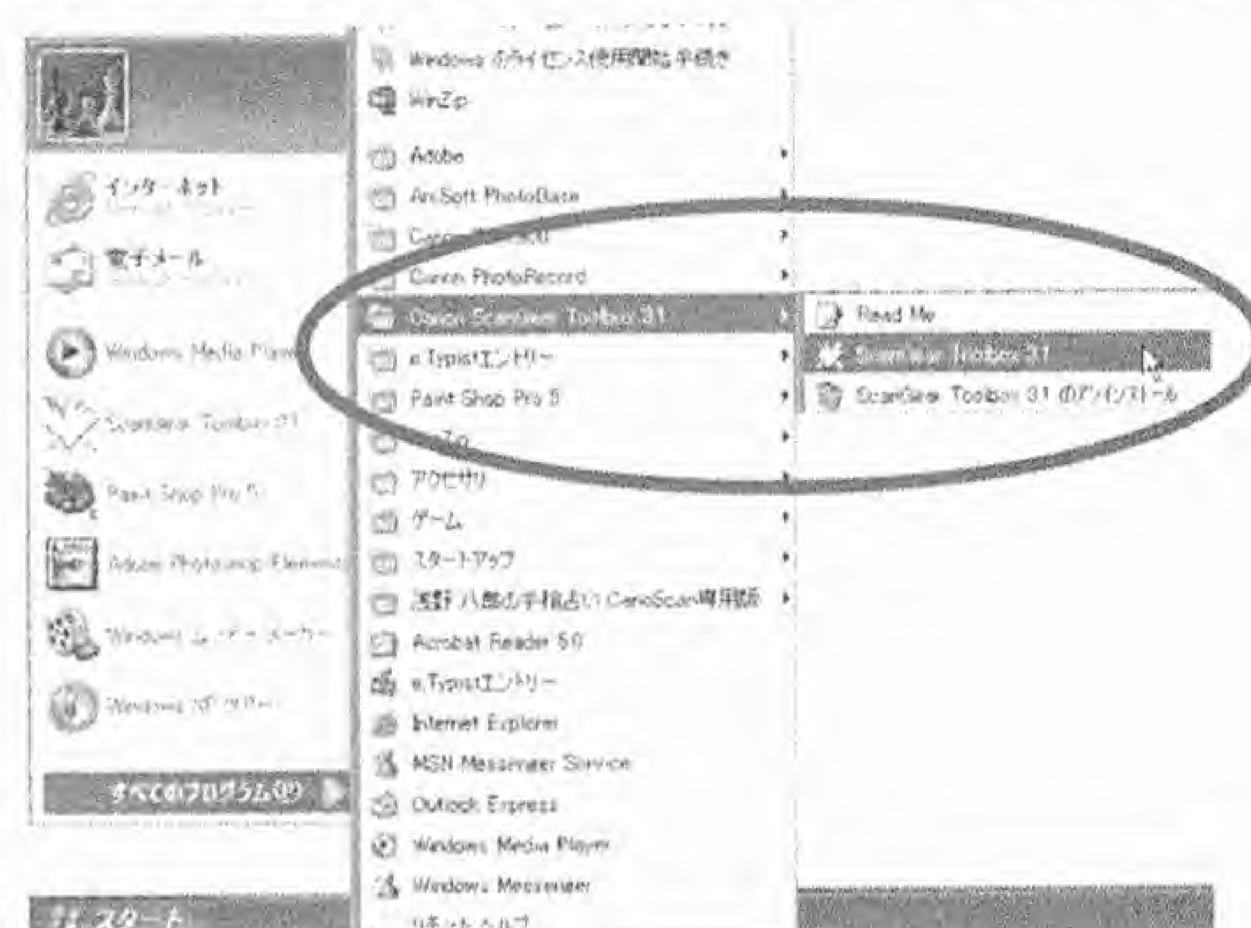
■スキャン条件を設定する

PHOTOボタンでは、35mmネガフィルムだけでなくポジフィルムやプリントされた写真もスキャンできます。PHOTOボタンを使う前に、ScanGear Toolboxのフォトの設定画面で原稿のタイプや読み取り解像度、原稿サイズなどを、よく使う原稿に合わせておくと便利です。



インストール直後の設定では、「カラーネガフィルム」「高画質(1200dpi)」「35mmフィルム」が選択されています。この設定でスキャンする場合は、ScanGear Toolboxのフォトの設定画面の設定を変更する必要はありません。

1. **[スタート]メニューの[すべてのプログラム](または[プログラム])から、[Canon ScanGear Toolbox 3.1][ScanGear Toolbox 3.1]を選択します。**



2. **[フォト]をクリックします。**

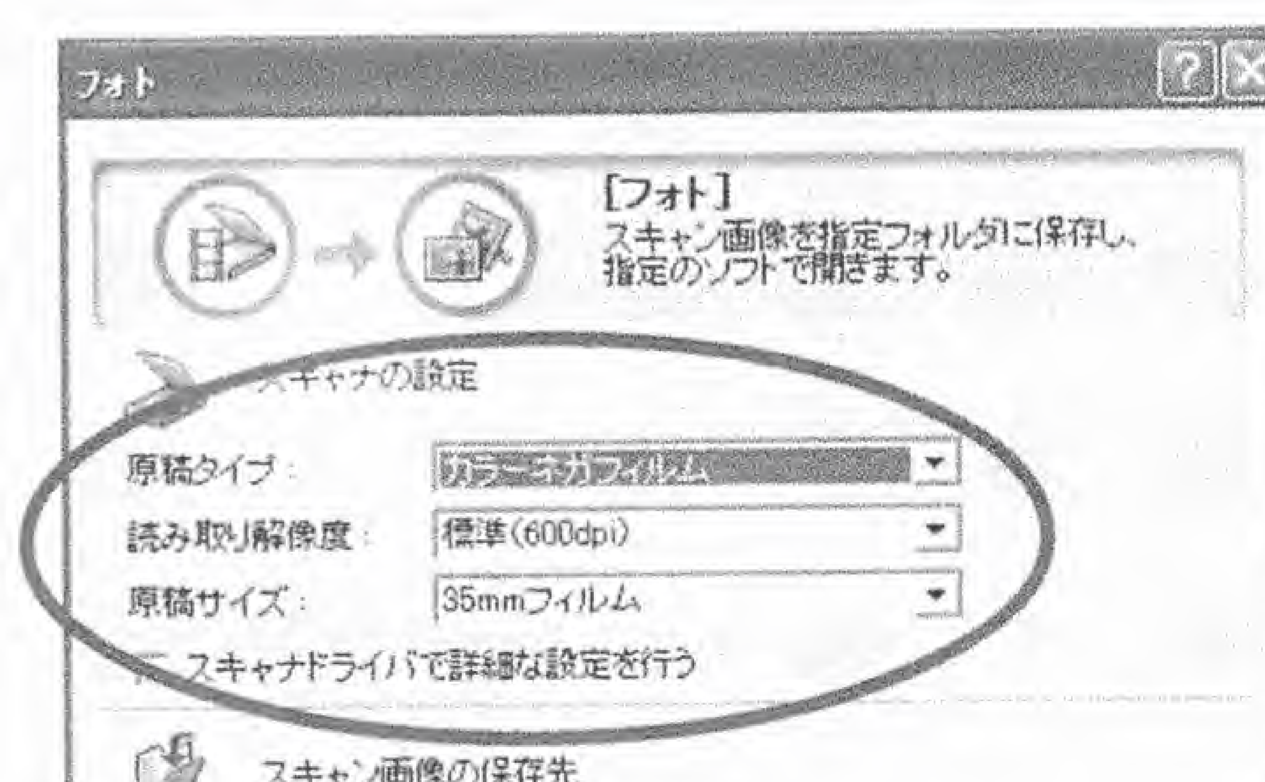
▼ ScanGear Toolboxのフォトの設定画面が表示されます。



3. **「原稿タイプ」、「読み取り解像度」、「原稿サイズ」などを設定します。**

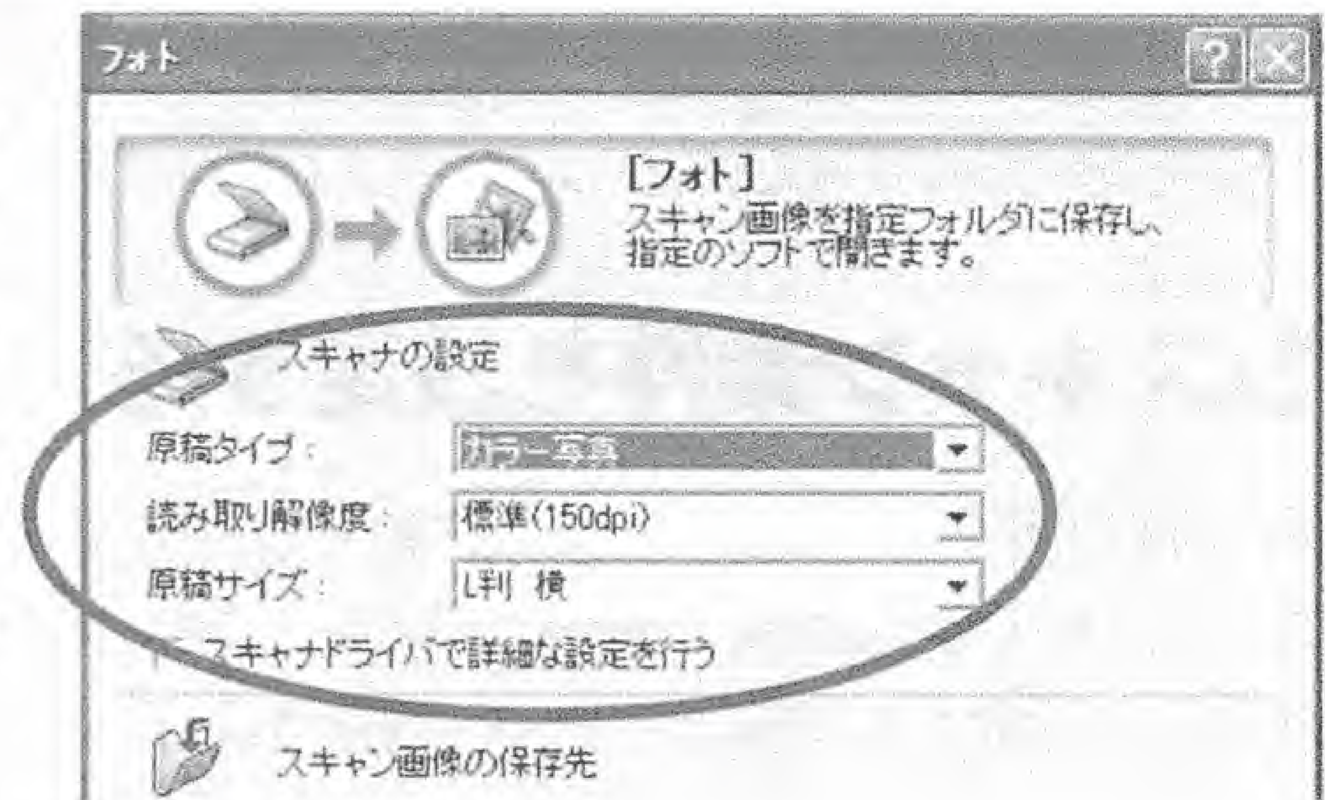
フィルムをスキャンするとき

- **原稿タイプ**：「カラーネガフィルム」「カラーポジフィルム」「モノクロネガフィルム」「モノクロポジフィルム」のいずれかを選択します。
- **読み取り解像度**：300〜2400dpiの中から選択します。
- **原稿サイズ**：「35mmフィルム」を選択します。



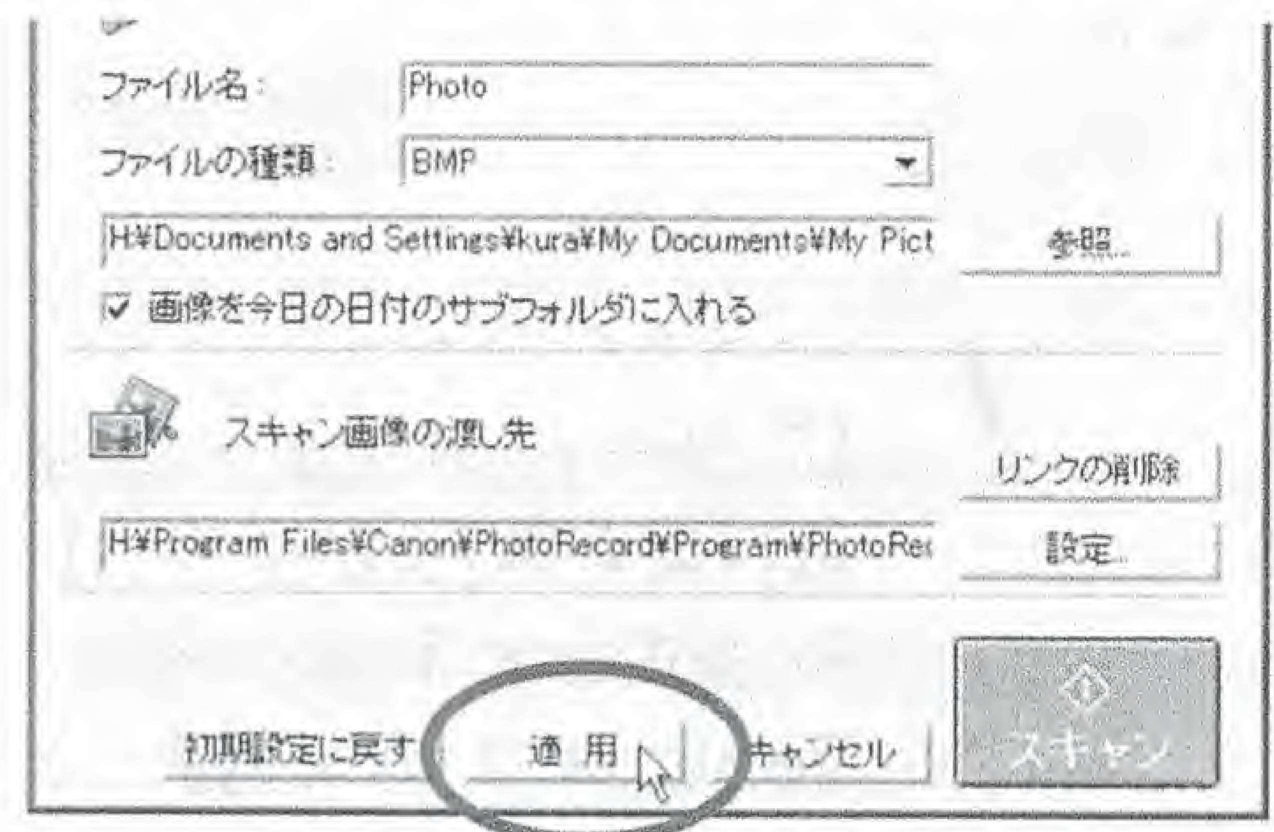
写真をスキャンするとき

- **原稿タイプ：**「カラーマルチ写真」「カラー写真」「モノクロ写真」のいずれかを選択します。
- **読み取り解像度：**75～1200dpiの中から選択します。
- **原稿サイズ：**「L判縦」「L判横」「LL判縦」「LL判横」「はがき縦」「はがき横」「カスタム」の中から選択します。



4. [適用]をクリックします。

▼ 設定した内容が保存されます。
▼ [スキャン]をクリックすると、ここで設定した内容でスキャンが始まります。



5. 画面右上の☒(クローズボックス)をクリックし、フォトの設定画面とScanGear Toolboxを閉じます。

▼ 原稿台カバー上部のPHOTOボタンを押すと、ここで設定した内容でスキャンします。



設定項目の詳細については、CD-ROM内の電子マニュアル「ScanGear Toolbox ユーザーズガイド」の「フォトの設定」を参照してください。(「電子マニュアルの読みかた」→P.62)



PHOTOボタンでスキャンする

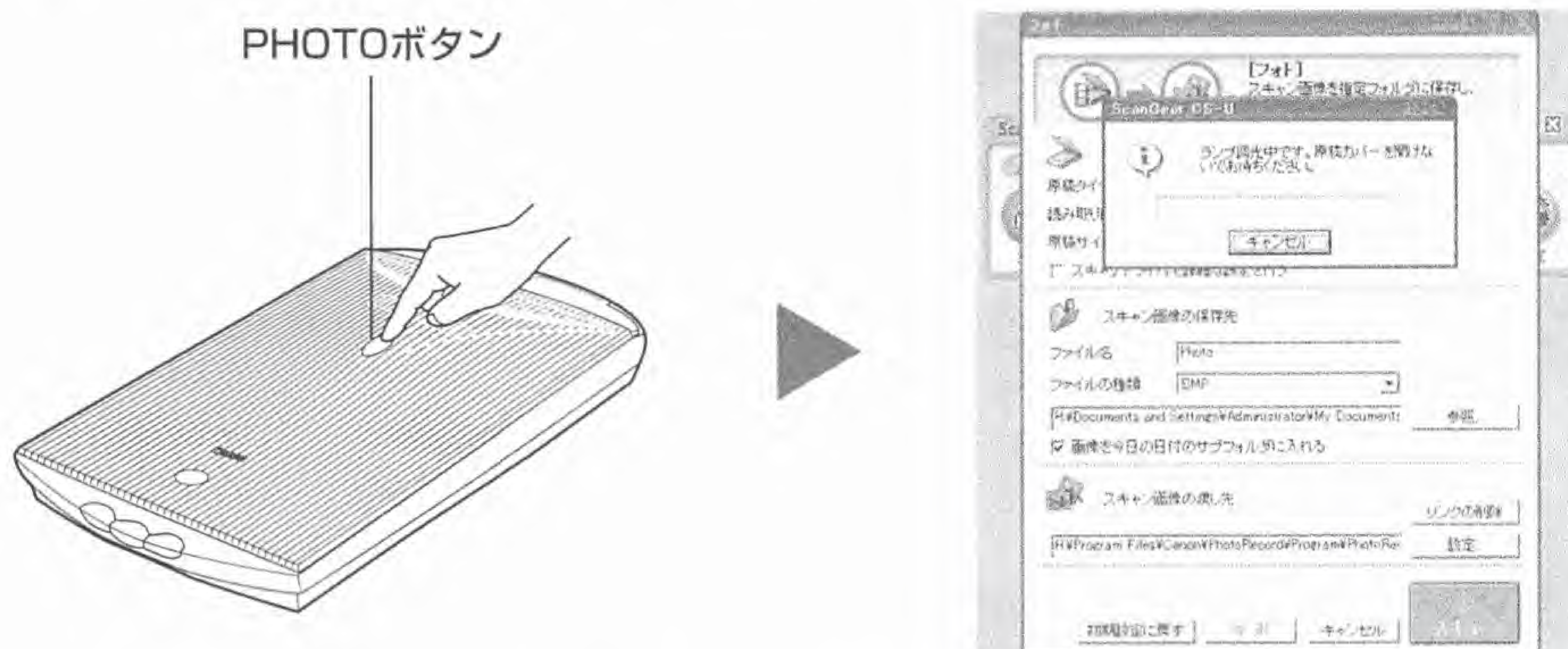
原稿台カバー上部のPHOTOボタンを押すと、次のような手順でフィルムや写真をスキャンし、印刷することができます。


重要

PHOTOボタンを押してスキャンから印刷までをおこなうには、PhotoRecordとプリンタドライバがインストールされ、プリンタが使用できる状態になっていることが必要です。

1. 原稿台カバー上部のPHOTOボタンを押します。

▼ ScanGear ToolBoxが起動し、自動的にスキャンがはじまります。



スキャンが終わると、自動的に「PhotoRecord」が起動します。

2. レイアウトの種類や方法、用紙の種類、用紙サイズ、印刷方向、余白などを設定します。

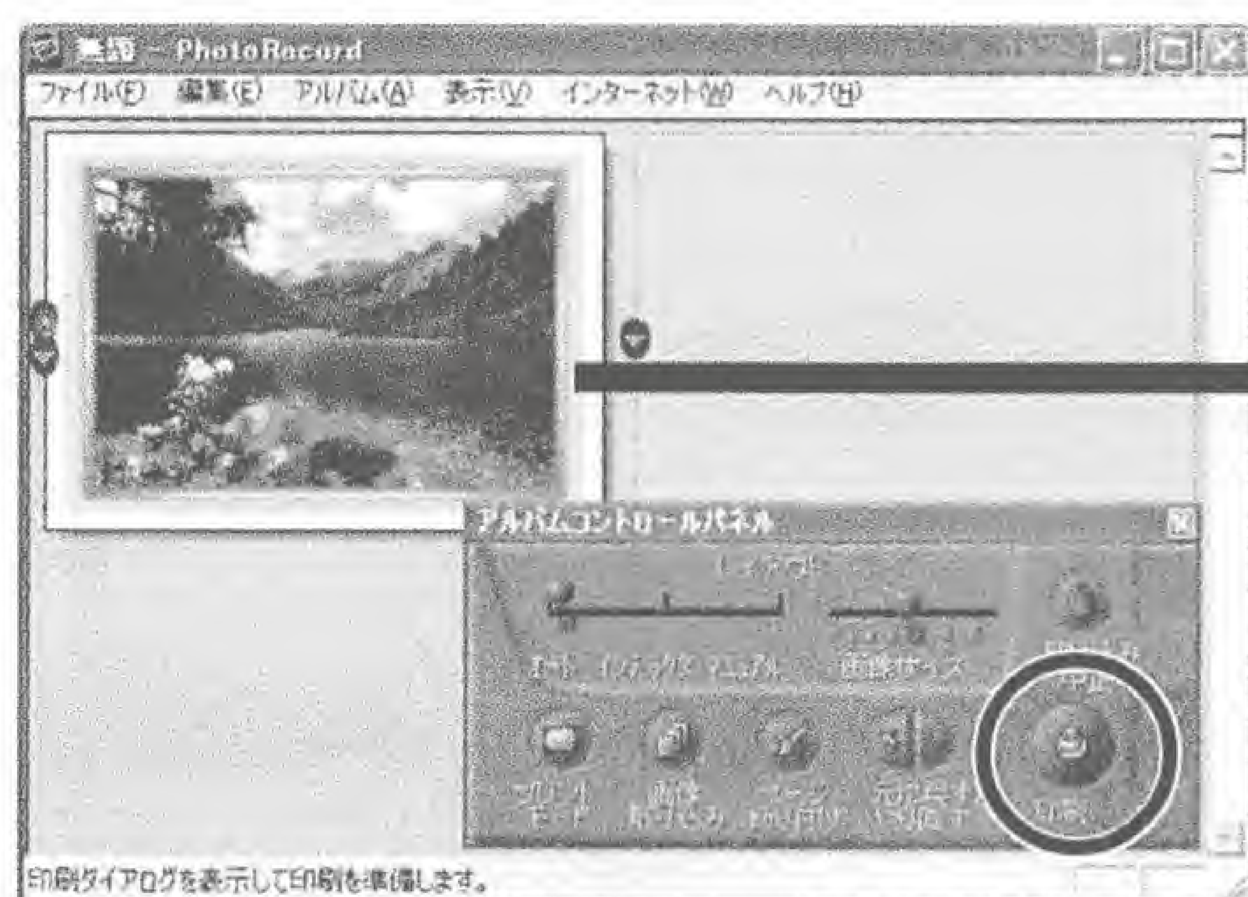
- 設定できる項目や内容はご使用のプリンタによって異なります。
- [次へ]ボタン、[戻る]ボタンで自由に画面を行き来できます。
- 最後の画面で[完了]ボタンをクリックすると、設定を終了します。



第3章 CanoScan D1250U2Fをご使用の方へ

3. アルバムコントロールパネルでレイアウトやサイズを調整し、[印刷]ボタンをクリックします。

印刷ダイアログが表示されます。



表示されている画像をダブルクリックすると明るさや色合いの補正やトリミング、回転などができます。



4. プリンタの電源や用紙を確認し、[OK]ボタンをクリックします。



プリンタ名称右側の[プロパティ]ボタンをクリックすると、使用しているプリンタのドライバを使って印刷方法を調整できます。



▼ [OK]ボタンをクリックするとスキャンした画像の印刷が始まります。



キヤノンBJプリンタと「キヤノン純正フチなし全面印刷用紙」を使って、写真の焼き増しや引き伸ばしを手軽におこなうことができます。詳細については別紙「スキャナをもっと楽しもう」を参照してください。

付録

ここでは、電子マニュアルの読みかた、日常のお手入れのしかたなどを説明しています。
また、巻末には修理サービス窓口や、お問い合わせ時のインフォメーション・シートもあります。
必要に応じてご活用ください。

1. 電子マニュアルの読みかた

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」には、以下の電子マニュアル(PDF)が入っています。

- ScanGear CS-U ユーザーズガイド
- ScanGear Toolbox ユーザーズガイド
- スキャニング・ガイド
- ArcSoft PhotoBase ユーザーズガイド
- e.Typist エントリー ユーザーズガイド
- 浅野八郎のコンピュータ手相占いユーザーズガイド

電子マニュアルは、コンピュータの画面に表示して読むマニュアルです。電子マニュアルを読むときは「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でインストールした「Adobe Acrobat Reader」というソフトウェアを使います。

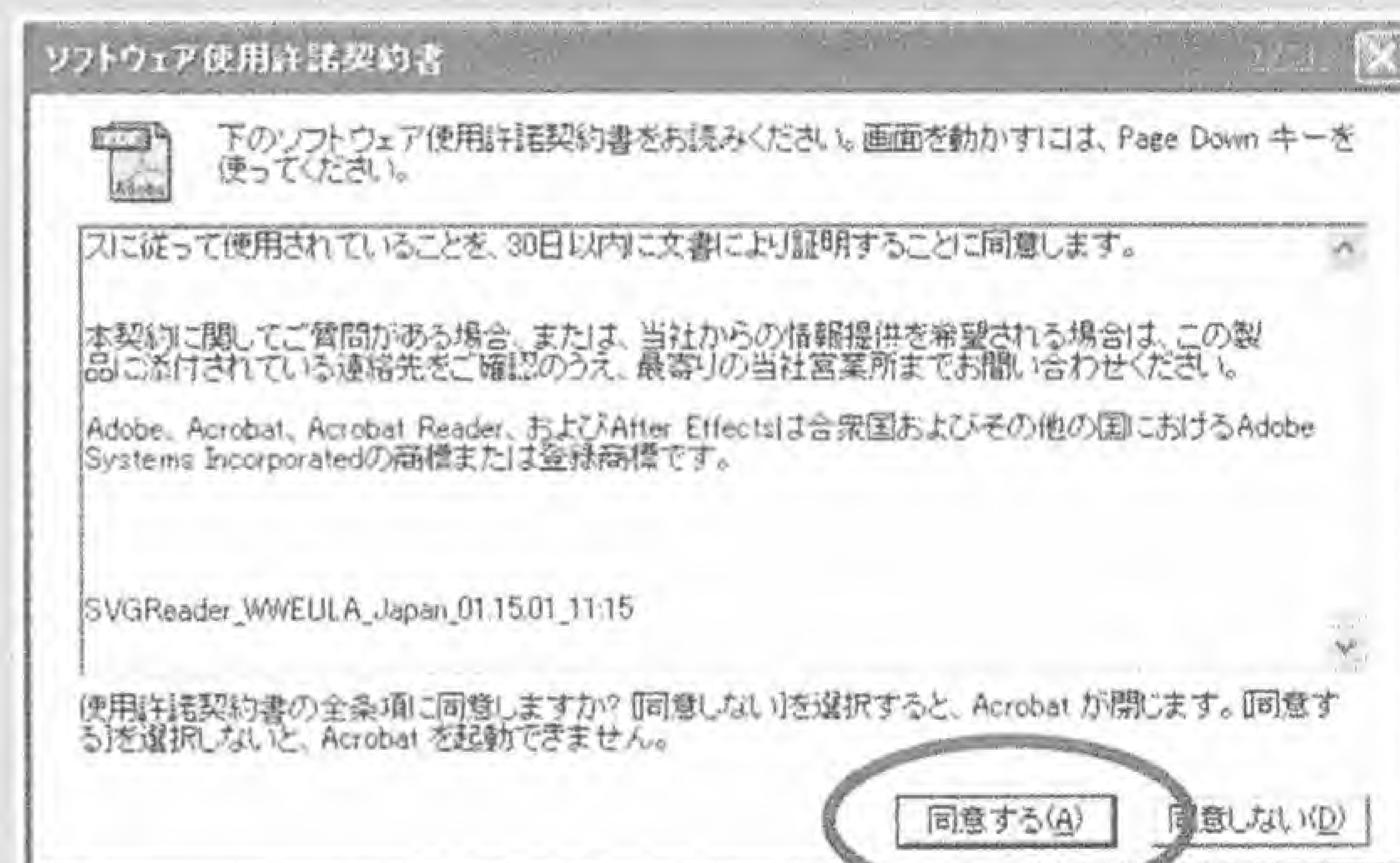

重 要

Adobe Acrobat Readerを使うには、ソフトウェア使用許諾書に同意しなくてはいけません。同意していないと、Acrobat Readerは起動しません。

デスクトップのAcrobat Readerアイコンをダブルクリックして Acrobat Readerを起動させ、表示されるソフトウェア使用許諾書のウィンドウで「同意する」をクリックします。





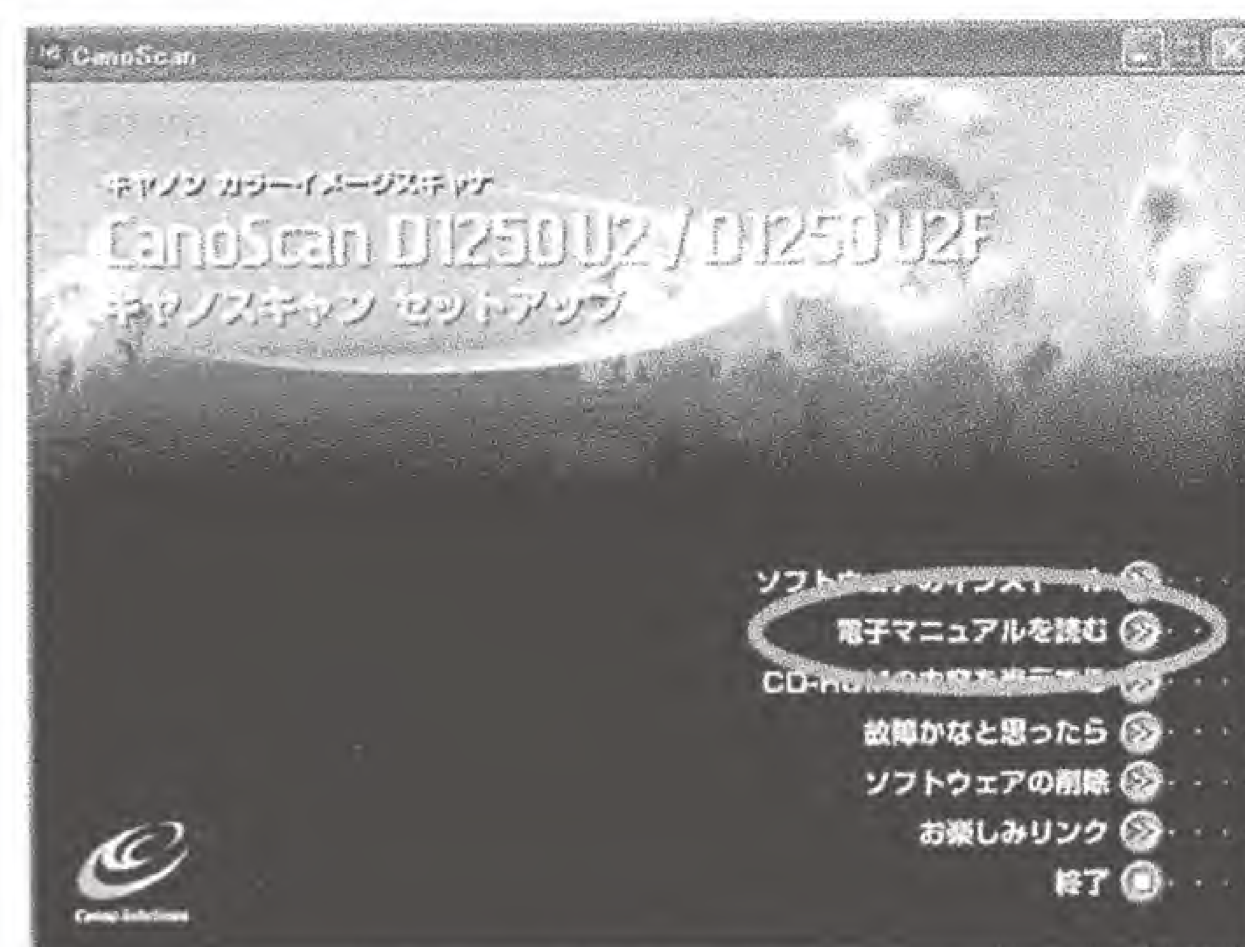


この操作は電子マニュアルを読む前に、1回だけおこないます。

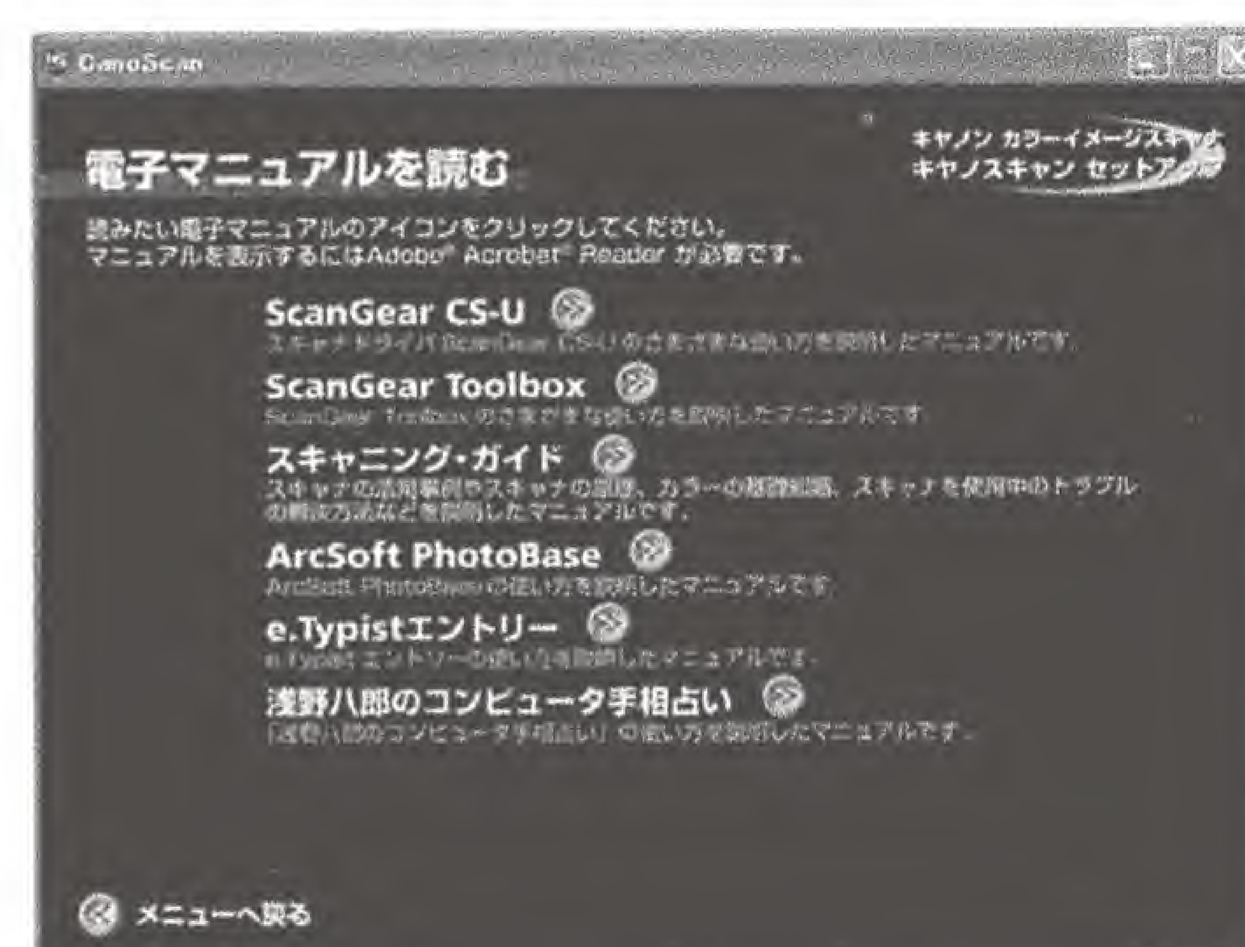

重 要

Photoshop Elementsの電子マニュアルは、Photoshop ElementsのCD-ROM内に収録されています。

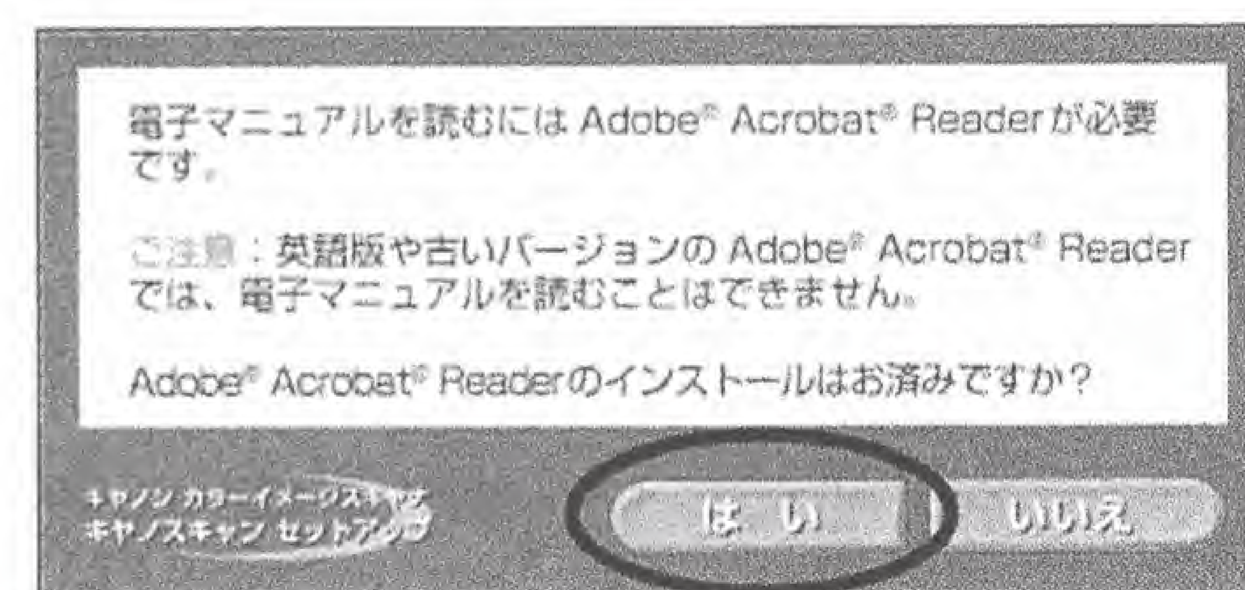
1. 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面の「電子マニュアルを読む」をクリックします。



2. 読みたい電子マニュアルのボタンをクリックします。



- 右の画面が、表示されたら「はい」をクリックします。
- Adobe Acrobat Readerをインストールしていない場合は、「いいえ」をクリックします。Adobe Acrobat Readerのインストール画面に進みます。



3. 「Adobe Acrobat Reader」が自動的に起動し、選択した電子マニュアルが画面上に表示されます。

付録

4. Adobe Acrobat Readerの機能を使ってマニュアルを読みます。

前の画面に戻ります
（他のページからジャンプし、また戻るときに便利です）

次のページに進みます

前ページに戻ります

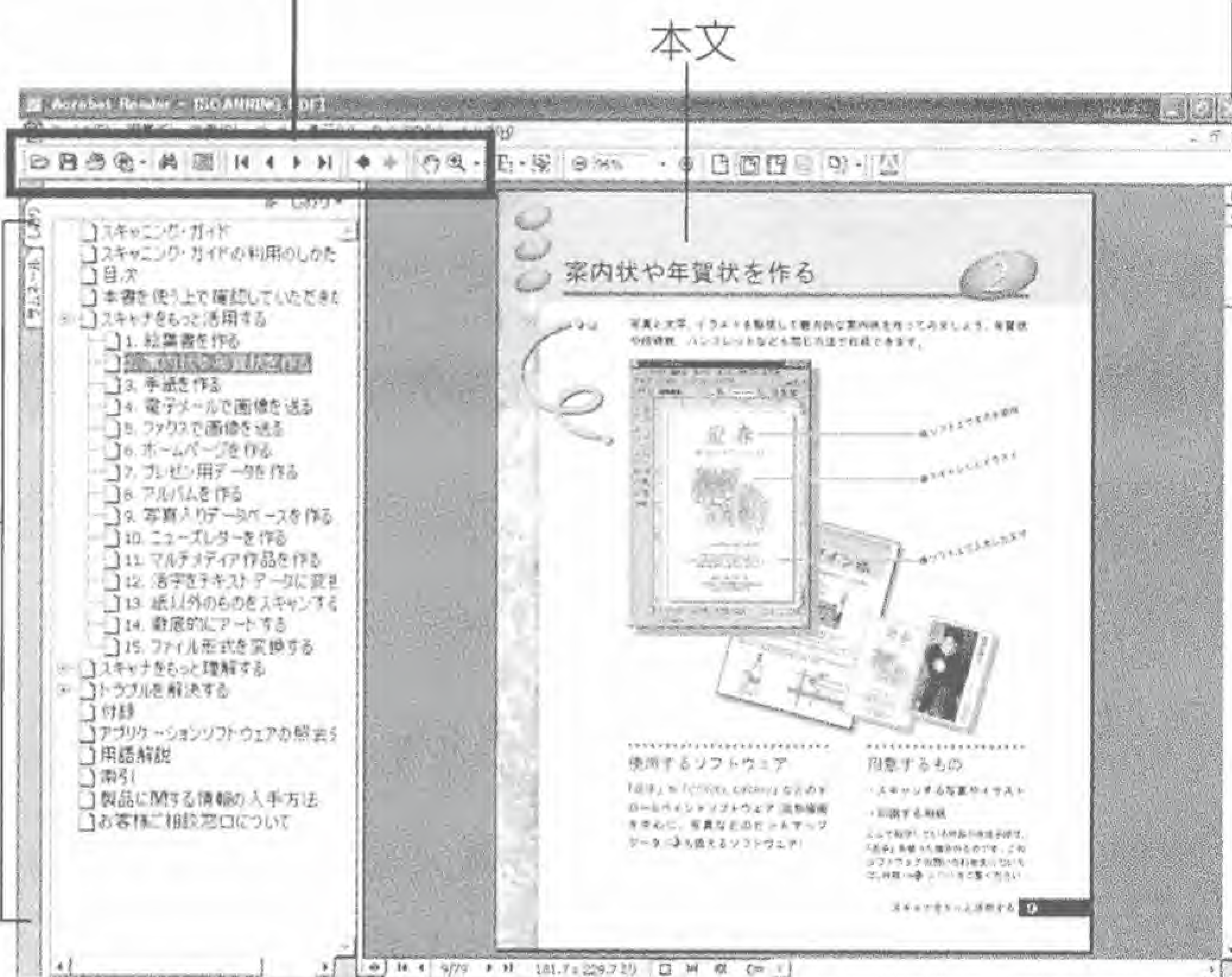
表示を拡大するときは、このボタンをクリックした後、ページ内をクリックします
[Ctrl]キーを押しながらページ内をクリックすると、表示を縮小します



Adobe Acrobat Readerを終了します

電子マニュアルを印刷します

本文



見たい項目をクリックすると、その項目のページにジャンプします
（この項目が表示されないマニュアルもあります）

5. 電子マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Readerを終了します。

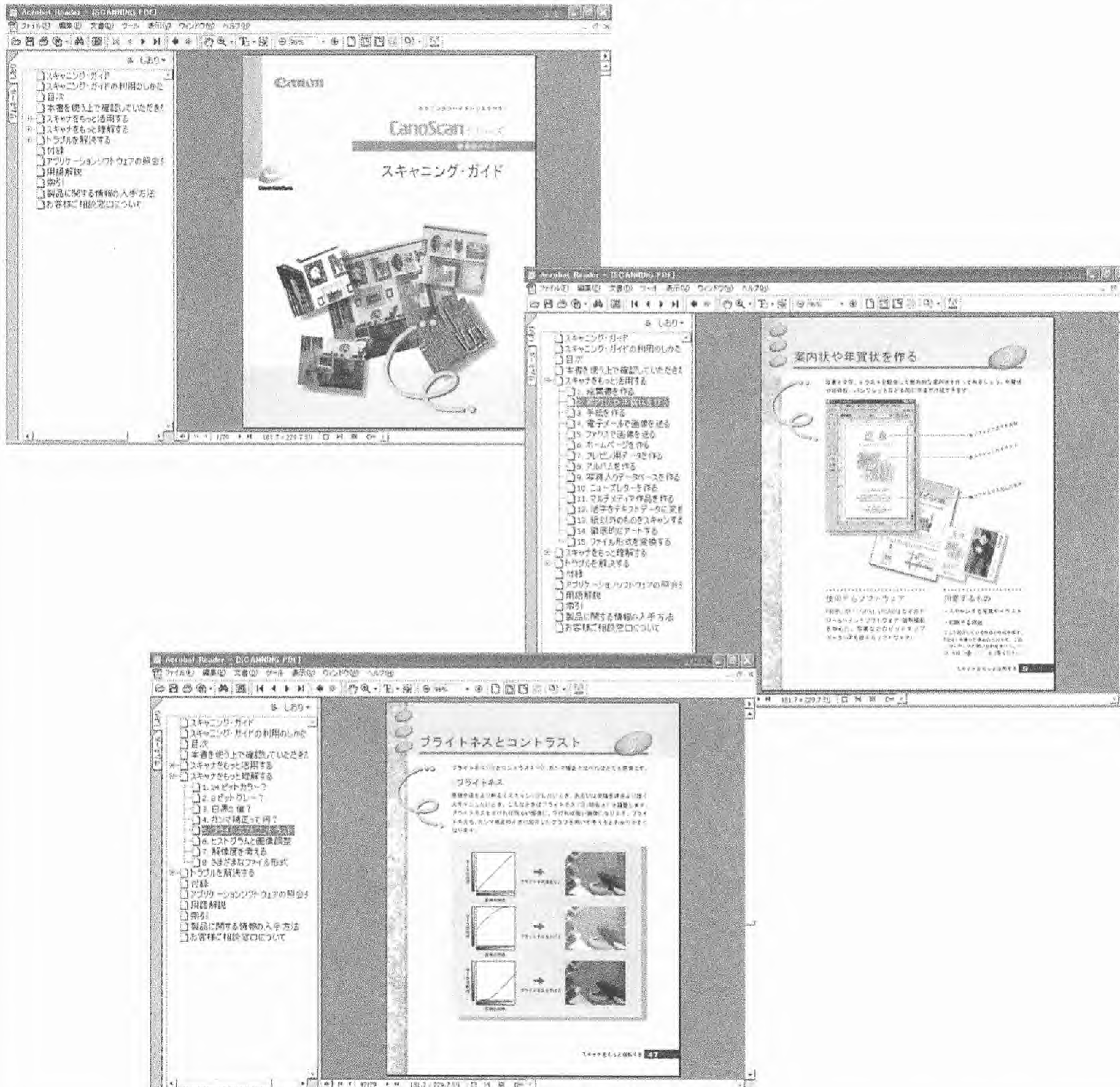
▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。

6. 「メニューへ戻る」をクリックし、「終了」ボタンをクリックします。

▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を終了します。

電子マニュアル「スキャニング・ガイド」について

電子マニュアル「スキャニング・ガイド」では、市販のソフトウェアを使って楽しくスキャナを活用する方法を紹介しています。
また、スキャナのしくみや、スキャナを活用していく上で大切な用語や知識などもやさしく説明しています。
付属のソフトウェアを使って、ある程度スキャナ操作に慣れてきたら、「スキャニング・ガイド」をご覧になって、あなただけのスキャナ活用法に挑戦してみてください。



付録

2. スキャナを持ち運ぶときは



スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、かならずロックしてください。

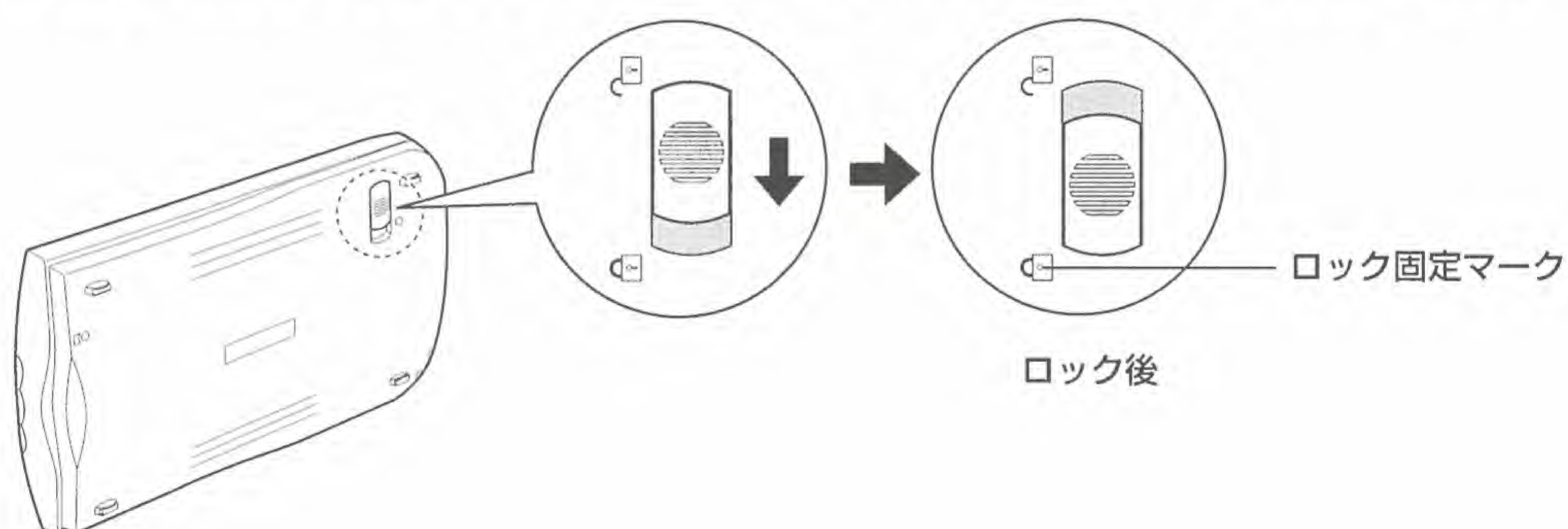
1. USBケーブルとACアダプタをスキャナからはずします。

2. 原稿台カバーを開けて、原稿読み取りユニットが一番奥側に戻っていることを確認します。

- 原稿読み取りユニットが戻っていない場合には、ACアダプタを接続します。原稿読み取りユニットが一番奥に戻ったことを確認し、ACアダプタをはずします。



3. ロックスイッチを、ロック固定マーク（ 🔒 ）の方向に動かして、ロックします。



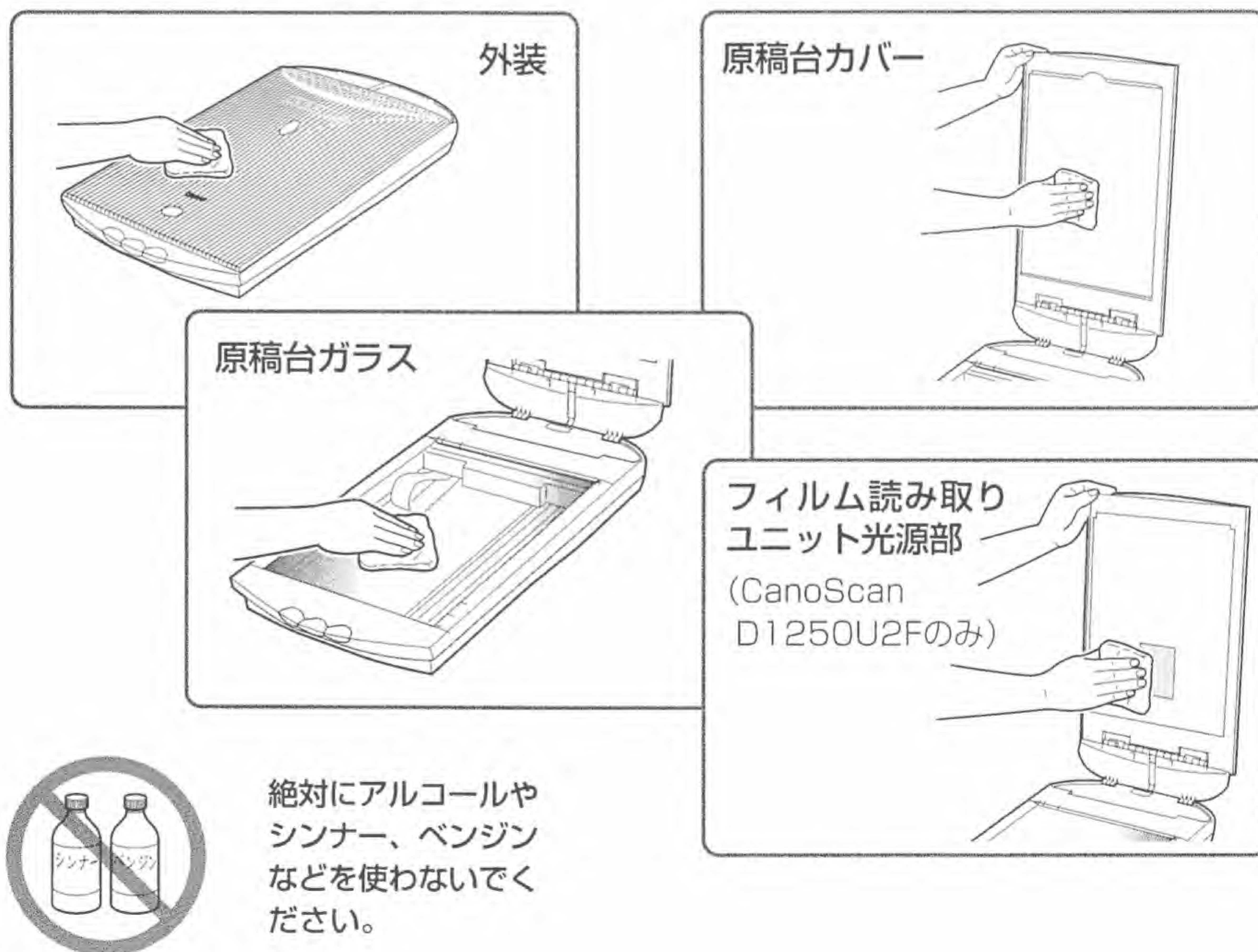
3. 日常のお手入れ

スキャナをご使用中に、外装や原稿台ガラス、原稿台カバーなどに汚れやホコリが付着したときは、次のような方法でふき取ってください。

1. USBケーブルとACアダプタをスキャナからはずします。

2. きれいな柔らかい布を水で濡らしてよく絞り、汚れやホコリをふき取ります。その後、乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。特にガラス面は、ふきあとが残らないように十分にふき取ってください。

- 水気は十分にふき取ってください。ガラス面や原稿台カバーに水気が残ったままスキャンすると、画像に影響がでる場合があります。
- 本体背面のコネクタ類や金属部分は濡らさないでください。もし水気が付いたときは、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。
- 水で濡らした布をよく絞らずにふいたり、水や洗剤を直接噴霧しないでください。スキャナ内部に水分が入り、原稿台ガラスの内側やセンサなどに付着して画像不良や故障の原因となることがあります。
- 絶対にアルコールやシンナー、ベンジンなどを使わないでください。外装が変形、変色、溶解することがあります。



⚠ 注意

原稿台カバーや原稿台ガラスを上から強く押さないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。

付録

4. 主な仕様

				CanoScan D1250U2	CanoScan D1250U2F
形式				フラットベッド型（原稿固定型）	
読み取り素子				CCD 6ラインカラーイメージセンサ	
光源				冷陰極蛍光管ランプ	
フィルム読み取りユニット				なし＊1	標準装備
光学解像度	写真・文書			1200×2400 dpi	
	35mmフィルム				
読み取り密度				25～9600 dpi（ScanGear CS-U）	
読み取り階調	カラー			RGB各色16ビット入力／8ビット出力	
	グレースケール			16ビット入力／8ビット出力	
読み取り時間 ＊2	反射原稿	カラー	USB2.0	4msec/line (600dpi)、8msec/line (1200dpi)	
			USB1.1	16msec/line (600dpi)、32msec/line (1200dpi)	
		グレースケール、白黒	USB2.0	4msec/line (600dpi)、8msec/line (1200dpi)	
			USB1.1	8msec/line (600dpi、1200dpi)	
	フィルム	カラー、グレースケール、白黒	USB2.0/1.1	なし	12.2～170.8msec/line
プレビュー速度 ＊3				約8秒	
インターフェース				USB2.0/USB1.1	
最大原稿サイズ				A4／レター、216×297 mm	
スキャナボタン				SCAN、COPY、E-MAIL	SCAN、COPY、E-MAIL、PHOTO
使用環境	温度範囲			10～35℃	
	湿度範囲			10～90% RH（ただし結露のないこと）	10～90% RH、フィルムスキャン時は 20～80% RH（ただし結露のないこと）
電源供給				AC100V±10%、50/60Hz±2Hz（専用ACアダプタ使用）	
消費電力				最大15 W、スタンバイ時5W	
最大外形寸法				257（幅）×460（奥行）×61（高さ）mm	257（幅）×460（奥行）×71（高さ）mm
質量				約2.4kg	約2.5kg

＊1　CanoScan D1250U2は、フィルムをスキャンすることはできません。オプションを装着してフィルムをスキャンさせることもできませんのでご注意ください。
＊2　コンピュータへの転送時間は含みません。
＊3　キャリブレーション時間は含みません。
製品の仕様は予告なく変更することがあります。

索引

保証とアフターサービス

本スキャナの修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。

保証書と保証期間

- 修理などの保守作業の際には、保証書が必要になります。保証書は必要事項をご記入のうえ、保管していただきますようお願いいたします。
- 本製品の修理対応期間は、製品の製造打ち切り後最低５年間です。
  なお、弊社の判断により修理に代えて、同一機種または同程度の仕様製品と交換させていただく場合があります。

修理受付窓口について

下記、修理受付窓口の受付時間は9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。（ただし、東京ＱＲセンターおよび新宿サービスセンターの営業時間は10:00AM～6:00PM、休業日は日曜・祝祭日です。）

また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：本スキャナのお取り扱い方法のお問い合わせは、かならず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

（北海道地区）

※札幌サービスセンター　TEL 011(728)0665
〒060-8522　北海道札幌市北区北７条西１－１－２　ＳＥ山京ビル１Ｆ　札幌支店内

（東北地区）

※仙台サービスセンター　TEL 022(217)3210
〒980-8560　宮城県仙台市青葉区国分町３－６－１　仙台パークビルヂング１Ｆ　仙台支店内

（関東・信越地区）

※大宮サービスセンター　TEL 048(649)1450
〒331-8544　埼玉県さいたま市桜木町４－２４７　ＯＳビル１Ｆ　大宮営業所内

※新潟サービスセンター　TEL 025(246)8765
〒950-0914　新潟県新潟市紫竹山１－１０－２６　新潟営業所内

（東京・神奈川・山梨地区）

東京ＱＲセンター（持ち込みのみ）　TEL 03(3837)2961
〒110-0005　東京都台東区上野１－１－１２　信井ビル１Ｆ

新宿サービスセンター（持ち込みのみ）　TEL 03(3348)4725
〒163-0401　東京都新宿区西新宿２－１－１　新宿三井ビル１Ｆ

※キヤノンテクニカルセンター（郵送・宅配のみ）　TEL 0297(35)5000
〒306-0605　茨城県岩井市大字馬立１２３４　Ｆ７棟３Ｆ

関東地区・東京地区で、郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記テクニカルセンターにお送りください。

※横浜サービスセンター　TEL 045(312)0211
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸２－６－２６　ＨＩ横浜ビル２Ｆ　横浜営業所内

（　中　部　・　北　陸　地　区　）

※名古屋サービスセンター　TEL　052(939)1830
〒461-8511　愛知県名古屋市東区東桜２－２－１　高岳パークビル１Ｆ　名古屋支店内

※金沢サービスセンター　TEL　076(233)6608
〒920-0853　石川県金沢市本町１－５－２　リファーレ１Ｆ　金沢営業所内

※静岡サービスセンター　TEL　054(253)9010
〒420-0034　静岡県静岡市常磐町２－６－８　ＴＯＫＡＩビル３Ｆ　静岡営業所内

（　近　畿　地　区　）

※森ノ宮サービスセンター　TEL　06(6942)7418
〒540-0003　大阪府大阪市中央区森ノ宮中央２－５－３

※京都サービスセンター　TEL　075(255)5953
〒604-0847　京都府京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町５１３　京都第一生命泉屋ビル２Ｆ　京都営業所内

（　中　国　・　四　国　地　区　）

※岡山サービスセンター　TEL　086(221)8678
〒700-0907　岡山県岡山市下石井２－２－５　ニッセイ岡山スクエア１３Ｆ　岡山営業所内

※広島サービスセンター　TEL　082(240)6712
〒730-0051　広島県広島市中区大手町３－７－５　広島パークビルヂング１Ｆ　広島支店内

※高松サービスセンター　TEL　087(823)4681
〒760-0027　香川県高松市紺屋町４－１０　鹿島紺屋町ビル１Ｆ　高松支店内

（　九　州　地　区　）

※福岡サービスセンター　TEL　092(411)4173
〒812-0017　福岡県福岡市博多区美野島１－２－１　キヤノン販売福岡ビル１Ｆ　福岡支店内

・上記は、2001年7月1日現在のものです。
記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

付録

システム・インフォメーション

本欄は、お客様のスキャナの使用環境を記入していただく欄です。スキャナの故障で「修理サービス窓口」に修理を依頼される場合や、トラブルで「お客様相談センター」に連絡をされる場合に必要になります。かならずご記入のうえ大切に保管してください。

ご購入日　：　年　月　日

ご購入店名　：　電話番号：　(　)

ご購入店住所　：

スキャナモデル名　：　□ CanoScan D1250U2　□ CanoScan D1250U2F

本体機種番号（本体背面に表記されています）：

Photoshop Elements シリアル番号：

ご使用のパソコンについて

メーカ名：　機種名：

CPU名：　クロック周波数：　MHz

搭載メモリ容量：　MB

ハードディスク容量：　MB　空き容量：　MB

OS名：Windows　□ XP　□ Me　□ 98　□ 2000

OSのバージョン：

モニタメーカ名：

モニタ型名：　モニタサイズ：　インチ

プリンタメーカ名：

プリンタ型名：　プリンタ解像度：　dpi

常駐ウイルスチェックプログラム：

常駐ファイル圧縮プログラム　：

装備している拡張カード：

接続周辺機器：

接続ネットワーク名：

各種情報の入手方法

本スキャナに付属のソフトウェアは、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップの情報およびバージョンアップしたファイルは、次の方法でご入手ください。

バージョンアップ／アプリケーション照会先のご案内

●インターネット：キヤノン販売株式会社ホームページ

http://www.canon-sales.co.jp/ にアクセスし、「サービス＆サポート」ページをご覧ください。

●キヤノンFAX情報サービス

ご使用のFAX（GⅢモード対応）から、最寄りのキヤノンFAX情報サービスに電話をかけ、音声メッセージにしたがって操作してください。

＊プッシュ回線でご利用ください。ダイヤル回線の場合は、トーン切換えが必要になります。

札幌	011-728-0485
秋田	018-826-0441
仙台	022-211-5730
東京	03-3455-5962
名古屋	052-936-0758
大阪	06-4795-9011
広島	082-240-6729
高松	087-826-1621
福岡	092-411-9510

最新のドライバの入手方法

●郵送サービス

インターネット、FAX情報サービスなどで、製品に関する情報をご確認の上、郵送サービス手数料を郵便振替で振り込んでください。ドライバのCD-ROMまたはFDを郵送でお送りいたします。

＊提供中のドライバの種類や内容、郵送サービスの手数料や振込先は、FAX情報サービスなどでご確認ください。

●インターネット：キヤノン販売株式会社ホームページ

http://www.canon-sales.co.jp/ にアクセスし、ドライバ・ソフトウェアサービスで目的のソフトウェアをダウンロードしてください。

※ パソコン通信やインターネットの通信料はお客様のご負担になります。

※ ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

お問い合わせ窓口

ホームページには、皆様からのご質問【FAQ】や便利な【使用目的別ガイド】、最新ドライバが掲載されています。ぜひご利用ください。

キヤノン販売　サービス アンド サポート

http://www.canon-sales.co.jp/e-support/index-j.html

スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター全国共通電話番号  **0570-01-9000**

全国64ヵ所の最寄りアクセスポイントまでの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。
尚、携帯電話等をご使用の場合は、043-211-9555をご利用ください。

電話がつながりましたらスキャナの該当番号「79」をお話しください。引き続き音声メッセージにしたがいお話しください。お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレーターにおつなぎします。
*周りの音や騒音により認識されない場合は、案内窓口につながります。

電話サポート受付時間：
(平日): 9:00～12:00、13:00～18:00、19:00～21:00
(土/日/祝日): 10:00～12:00、13:00～17:00（1/1～1/3を除く）

*サポート時間、音声応答システムの内容については、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、もしくはソフトウェアのREAD MEファイル、HELPなどを合わせてご覧ください。

■ Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）
■ Adobe Photoshop Elements（アドビ・フォトショップ・エレメンツ）

アドビシステムズ（株）　http://www.adobe.co.jp/

・Adobe Acrobat Readerについては、ホームページの「テクニカルソリューションデータベース」をご覧ください。
・Adobe Photoshop Elementsの電話およびE-Mailでのサポートは有償になります。詳しくは、同封の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

■ ArcSoft PhotoBase（アークソフト・フォトベース）

アークソフトジャパン　03-3834-5254　http://www.mds2000.co.jp/arcsoft/

■ e.Typist エントリー（イー・タイピスト・エントリー）

メディアドライブ（株）　0485-27-7310　http://www.mediadrive.co.jp/

■浅野八郎のコンピュータ手相占い

（株）アンバランス　03-5283-3625　http://www.unbalance.co.jp/

■ ScanGear CS-U（スキャンギア CS-U）
■ ScanGear Toolbox（スキャンギア・ツールボックス）
■ Canon PhotoRecord（フォトレコード）

キヤノン販売（株）お客様相談センター　0570-01-9000　http://www.canon-sales.co.jp/

※上記お問い合わせ先は、変更されていることがありますのでご注意ください。
※お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、「スタートガイド」巻末の「システムインフォメーション」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

キヤノン販売株式会社　〒108-8011　東京都港区三田3-11-28

I-IJ-190B

PRINTED IN CHINA
30500043507A

Canon　サービス&サポートのご案内

◆困った時には

● キヤノン販売ホームページ「Service & Support」

お客様相談センターに寄せられる数多くのお問い合せの中からQ&A、「使用目的別ガイド」を掲載しました。「製品仕様が知りたい」「設定方法が分からない」「動かなくなって困った」　そんなご質問に丁寧にお答えいたします！
http://www.canon-sales.co.jp/e-support/

● お客様相談センター

PIXUS・BJプリンタの取り扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記の窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル　**0570-01-9000（商品該当番号：41）**
全国64ヶ所の最寄りのアクセスポイントまでの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えいたします。

電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、PIXUS・BJプリンタの該当番号〈41〉をお話しください。引き続き音声ガイダンスに従ってお話しください。
お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレータにおつなぎいたします。
注）周りの音や騒音により認識されない場合は案内窓口につながります。
受付時間：　〈平日〉　9:00～12:00／13:00～18:00／19:00～21:00
〈土・日・祝祭日〉　10:00～12:00／13:00～17:00（1月1日～3日を除く）
※携帯電話等をご使用の場合は、043-211-9330をご利用ください。
※今後、音声応答システムの内容を変更する場合がございますのでご了承ください。
※お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/e-support/rc/index-j.html）をご参照ください。

● サービスセンター

キヤノン製品の修理受付窓口です。
所在地、受付時間などの詳細は裏面をご参照ください。

◆各種入手方法

● 消耗品の入手方法

インクカートリッジや専用用紙などの消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取扱店およびキヤノン販売（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合は**お客様相談センター**にご相談ください。

● 最新プリンタドライバの入手方法

次の方法でキヤノン製プリンタドライバの最新バージョンを入手できます。

① キヤノン販売ホームページ「ピクサスドライバダウンロード」
http://www.canon-sales.co.jp/drv-upd/bj/
※ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
※通信料はお客様のご負担になります。

② プリンタドライバ郵送サービス
プリンタドライバのCD-ROM／FDを郵送でお送り致します。
プリンタドライバの種類／バージョン・手数料などの詳細は、キヤノン販売ホームページの「BJプリンタドライバ郵送サービス取扱いドライバ一覧」（http://www.canon-sales.co.jp/e-support/cdrom_post_service/bj_printer.html）やキヤノンFAX情報サービス（BOX番号12001#）でご確認ください。
「郵送サービス取扱いドライバ一覧」からご希望のメディアをお選びになり、郵送サービス手数料を郵便振替にて下記の宛先へお振り込みください。プリンタドライバのCD-ROMもしくはFDをお送りいたします。
※プリンタドライバの種類によっては、CD-ROMのみでの郵送サービスになります。
※お振り込み手数料はお客様のご負担になります。

【プリンタドライバ郵送サービスお申し込み方法】

郵便局に備え付けの振り込み用紙に下記の必要事項をご記入ください。

口座番号：00160-1-51418
口座名称：セザックス株式会社キヤノンプリンタドライバ係
※「通信欄」には、プリンタドライバの「品番・名称・CD-ROM/FD種別」をご記入ください。
※「振込人住所氏名欄」の記載住所に発送させていただきます。
※お客様のお電話番号は、必ず記入下さい。
※ドライバの発送には振込後約1週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。また、当サービスの対象エリアは日本国内とさせていただきます。

1．CD-ROM<BJプリンタドライバ集>
品番：記入不要
名称：BJプリンタドライバ集
価格：1,500円（郵送手数料・税込み）
〈CD-ROMの内容〉
・Windows95/98/Me、WindowsCE2.0/2.1、WindowsNT3.5x/4.0、WindowsXP/2000対応（プリンタドライバ・IS Scanドライバfor BJ）
・Macintosh MacOS対応（プリンタドライバ・IS Scanドライバfor BJ）
※提供ドライバの詳細はキヤノン販売ホームページやキヤノンFAX情報サービス等をご参照ください。

2．Windows95、Windows98、Windows3.1の一部のプリンタドライバについては種類ごとに、FD及びCD-ROMで提供しております。
提供ドライバの品番・名称・対応機種・対応OS・バージョン・手数料など詳しくはキヤノン販売ホームページやキヤノンFAX情報サービスをご参照下さい。

◆その他の情報の入手方法

次の方法で新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

● キヤノン販売ホームページ　http://www.canon-sales.co.jp/

※ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
※通信料はお客様のご負担になります。

● キヤノンFAX情報サービス

札幌 011-728-0485	仙台 022-211-5730	秋田 018-826-0441
東京 03-3455-5962	名古屋 052-936-0758	大阪 06-4795-9011
高松 087-826-1621	広島 082-240-6729	福岡 092-411-9510

お手元のFAXから上記アクセス番号にダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作をしてください。
※プッシュ回線でご利用ください（ダイヤル回線の場合はトーン切り替えが必要になります）。
※通信料はお客様の負担になります。

（上記の入手方法、電話番号等は、予告なく変更となる場合があります。2001年12月3日現在）

QA7-2035-V01　012002A

PRINTED IN THAILAND

Canon 修理受付窓口

BJプリンタの修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。
下記、修理受付窓口の受付時間は9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。
(但し、東京QRセンター・新宿サービスセンターの営業時間は10:00AM～6:00PM、休業日は日曜・祝祭日です。)
また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。
本機の修理につきましては、当社サービスセンターまで故障状況をお知らせ下さい。
ご必要な場合は、修理予想内容（範囲)、修理費用の目安、修理期間、必要な手続きなどをご説明いたします。
お願い：BJプリンタのお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

（北海道地区）			
※札幌サービスセンター	TEL 011(728)0665	〒0608522	北海道札幌市北区北7条西1－1－2 SE山京ビル1F 札幌支店内
（東北地区）			
※仙台サービスセンター	TEL 022(217)3210	〒9808560	宮城県仙台市青葉区国分町3－6－1 仙台パークビルヂング1F 仙台支店内
（関東・信越地区）			
※大宮サービスセンター	TEL 048(649)1450	〒3318544	埼玉県さいたま市桜木町4－247 OSビル1F 大宮営業所内
※新潟サービスセンター	TEL 025(246)8765	〒9500914	新潟県新潟市紫竹山1－10－26 新潟営業所内
（東京・神奈川・山梨地区）			
東京QRセンター(持込のみ)	TEL 03(3837)2961	〒1100005	東京都台東区上野1－1－12 信井ビル1F
新宿サービスセンター(持込のみ)	TEL 03(3348)4725	〒1630401	東京都新宿区西新宿2－1－1 新宿三井ビル1F
※キヤノンテクニカルセンター（郵送・宅配のみ）	TEL 0297(35)5000	〒3060605	茨城県岩井市大字馬立1234 F7棟3F
関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送り下さい。			
※横浜サービスセンター	TEL 045(312)0211	〒2200004	神奈川県横浜市西区北幸2－6－26 HI横浜ビル2F 横浜営業所内

（中部・北陸地区）			
※名古屋サービスセンター	TEL 052(939)1830	〒4618511	愛知県名古屋市東区東桜2－2－1 高岳パークビル1F 名古屋支店内
※金沢サービスセンター	TEL 076(233)6608	〒9200853	石川県金沢市本町1－5－2 リファーレ1F 金沢営業所内
※静岡サービスセンター	TEL 054(253)9010	〒4200034	静岡県静岡市常磐町2－6－8 TOKAIビル3F 静岡営業所内
（近畿地区）			
※森ノ宮サービスセンター	TEL 06(6942)7418	〒5400003	大阪府大阪市中央区森ノ宮中央2－5－3
※京都サービスセンター	TEL 075(255)5953	〒6040847	京都府京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町513 京都第一生命泉屋ビル2F 京都営業所内
（中国・四国地区）			
※岡山サービスセンター	TEL 086(221)8678	〒7000907	岡山県岡山市下石井2－2－5 ニッセイ岡山スクエア13F 岡山営業所内
※広島サービスセンター	TEL 082(240)6712	〒7300051	広島県広島市中区大手町3－7－5 広島パークビルヂング1F 広島支店内
※高松サービスセンター	TEL 087(823)4681	〒7600027	香川県高松市紺屋町4－10 鹿島紺屋町ビル1F 高松支店内
（九州地区）			
※福岡サービスセンター	TEL 092(411)4173	〒8120017	福岡県福岡市博多区美野島1－2－1 キヤノン販売福岡ビル1F 福岡支店内

2001年12月1日現在　上記の記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。